

大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査
調査結果報告書

令和7年3月

大 津 市

目次

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査の設計	1
4. 報告書を見る際の注意事項	1
II 調査結果	2
1. 回答者の属性	2
2. 2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて	5
3. 運動・スポーツ活動実施状況について	14
4. スポーツ支援活動について	26
5. 運動・スポーツ施設の利用について	30
6. スポーツ観戦について	31
7. 障害者スポーツについて	35
8. 地域でのスポーツ活動について	37
9. B I W A - T E K U アプリについて	41
10. eスポーツについて	43
11. 大津市のスポーツ施策について	46
III 自由意見	59
IV 資料編（調査票）	76

I 調査概要

1. 調査の目的

令和3年3月に策定した「大津市スポーツ推進計画（改定版）」の指標の達成状況を把握し、大津市のスポーツ推進の問題点や課題、スポーツニーズ等を把握するため、市民意識調査を実施した。

2. 調査項目

- 回答者の属性
- 2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて
- 運動・スポーツ活動実施状況について
- スポーツ支援活動について
- 運動・スポーツ施設の利用について
- スポーツ観戦について
- 障害者スポーツについて
- 地域でのスポーツ活動について
- BIWA-TEKUアプリについて
- eスポーツについて
- 大津市のスポーツ施策について

3. 調査の設計

- ・調査対象：大津市内にお住まいの18歳以上の男女 2,000人
- ・調査方法：無作為抽出による郵送配布一郵送回収
- ・調査期間：令和6年11月27日（水）～ 令和6年12月20日（金）
- ・回収数：761票
- ・有効回収数：761票（有効回収率：38.1%）

4. 報告書を見る際の注意事項

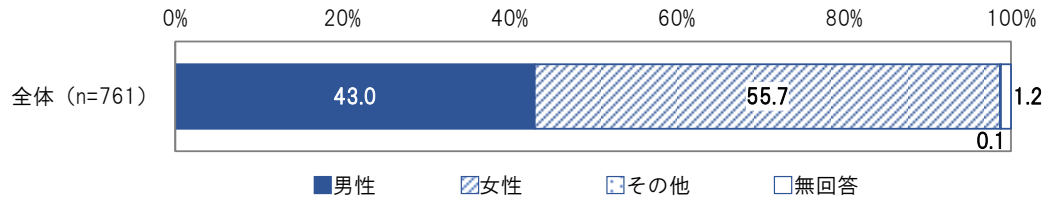
- 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してある。
- 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- グラフ等の記載にあたっては、調査票の選択肢の文言を一部省略している場合がある。
- クロス集計表については、無回答及びその他を除いて、1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。なお、割合が同じ回答が複数ある場合は、3項目以上に網掛けをしている場合がある。

II 調査結果

1. 回答者の属性

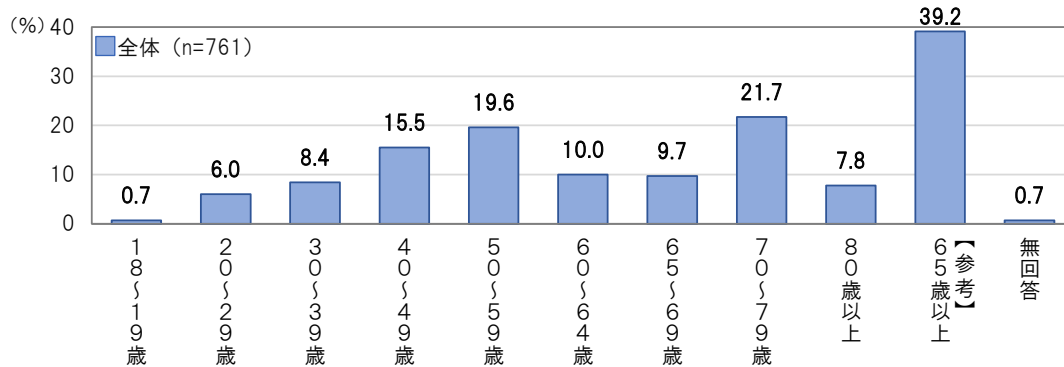
(1) 性別

○回答者の性別は、「男性」が43.0%、「女性」が55.7%となっている。



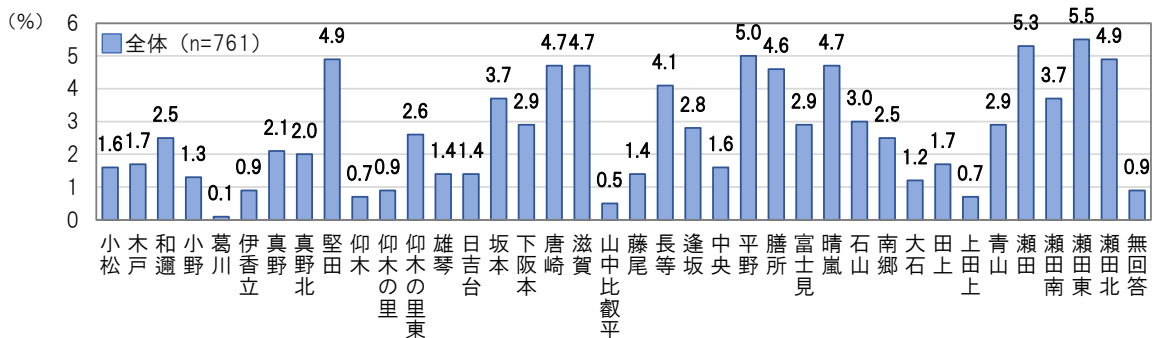
(2) 年齢

○回答者の年齢は、「70～79歳」が21.7%と2割以上を占めて最も高く、次いで「50～59歳」(19.6%)、「40～49歳」(15.5%)、「60～64歳」(10.0%)となっており、『65歳以上』が約4割を占めている。



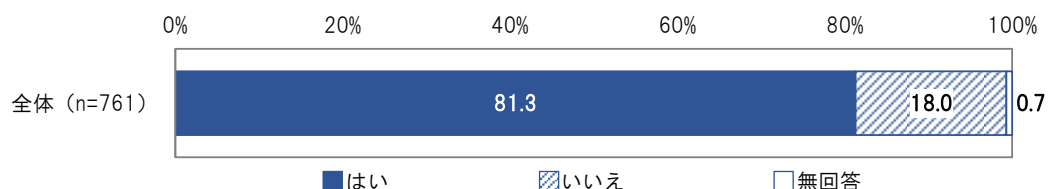
(3) 居住地

○回答者の居住地は、「瀬田東」が5.5%と最も高く、次いで「瀬田」(5.3%)、「平野」(5.0%)、「堅田」と「瀬田北」(ともに4.9%)の順となっている。



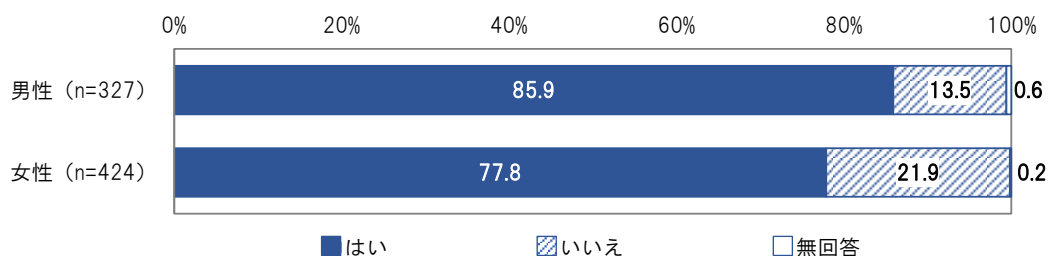
(4) 健康診断の受診状況

○回答者の健康診断の受診状況は、「はい(受けている)」が81.3%と8割以上を占め、「いいえ(受けていない)」は2割近く(18.0%)となっている。



《性別》

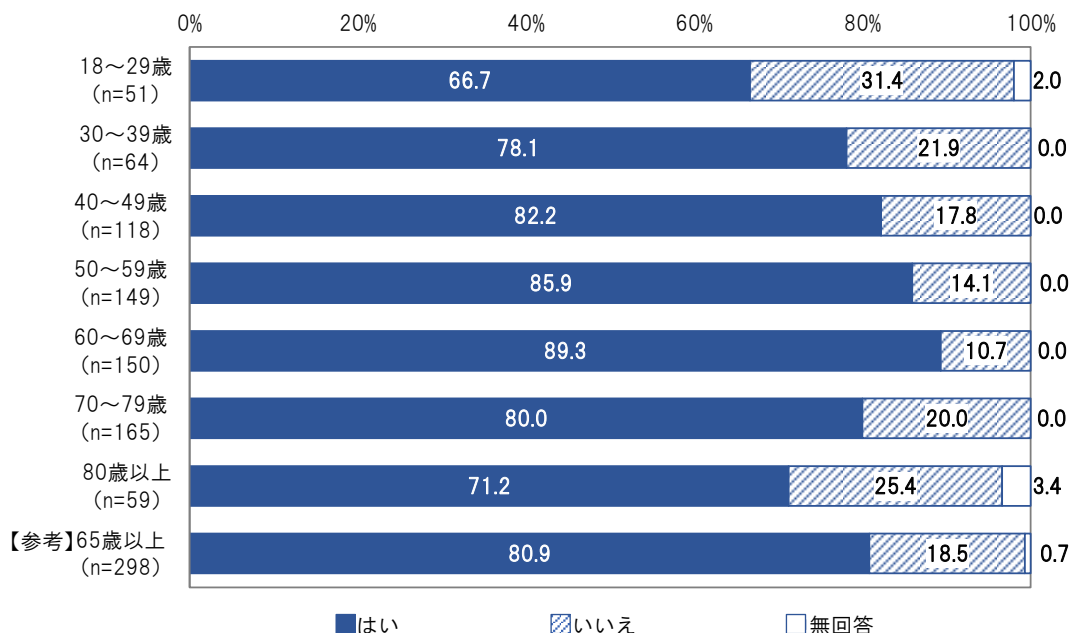
○性別にみると、「はい(受けている)」が男性では85.9%と8割を超えているのに対し、女性では8割弱(77.8%)と低くなっている。



《年代別》

○年代別にみると、「はい(受けている)」が60~69歳で最も高く、18~29歳で最も低くなっている。

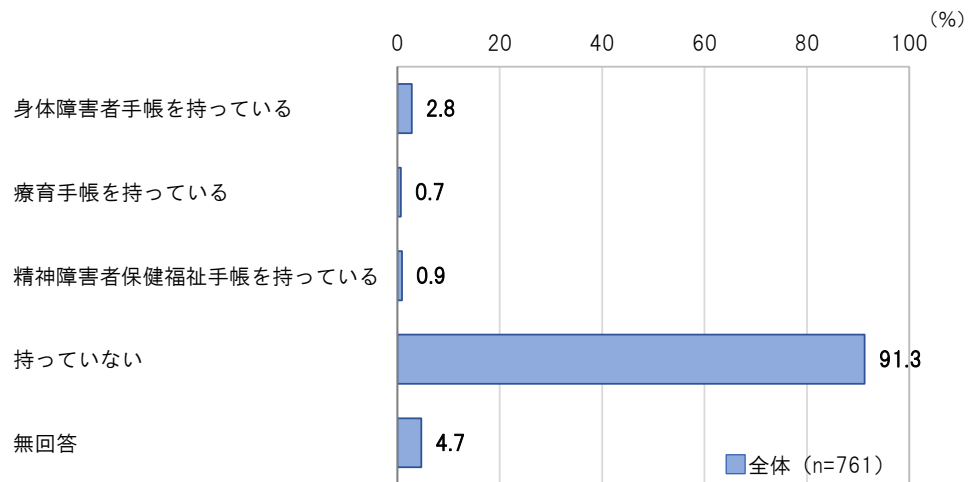
○40歳未満と70歳以上で、「いいえ(受けていない)」が2割を超えている。



(5) 障害者手帳の有無

○回答者の障害者手帳の有無は、「持っていない」が91.3%と9割以上を占めている。

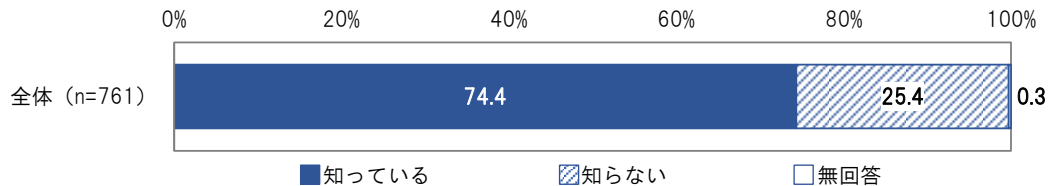
○「身体障害者手帳を持っている」が2.8%、「療育手帳を持っている」が0.7%、「精神障害者保健福祉手帳を持っている」が0.9%となっており、障害のある人は約4%となっている。



2. 2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて

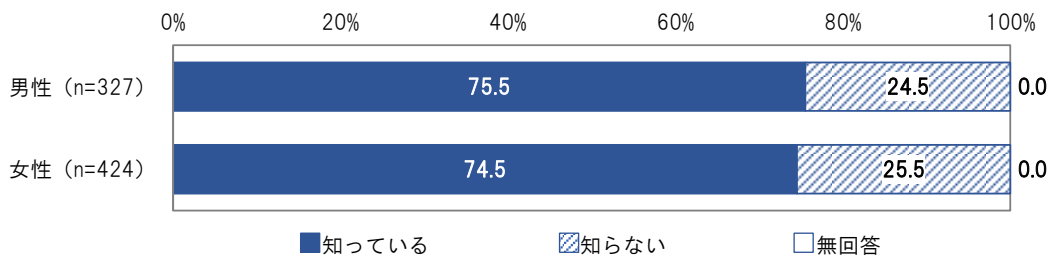
(1) 2025年に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が滋賀県で行われることの認知度

○2025年に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が滋賀県で行われることについては、「知っている」が74.4%と認知度は7割を超えているものの、「知らない」が25.4%を占めている。



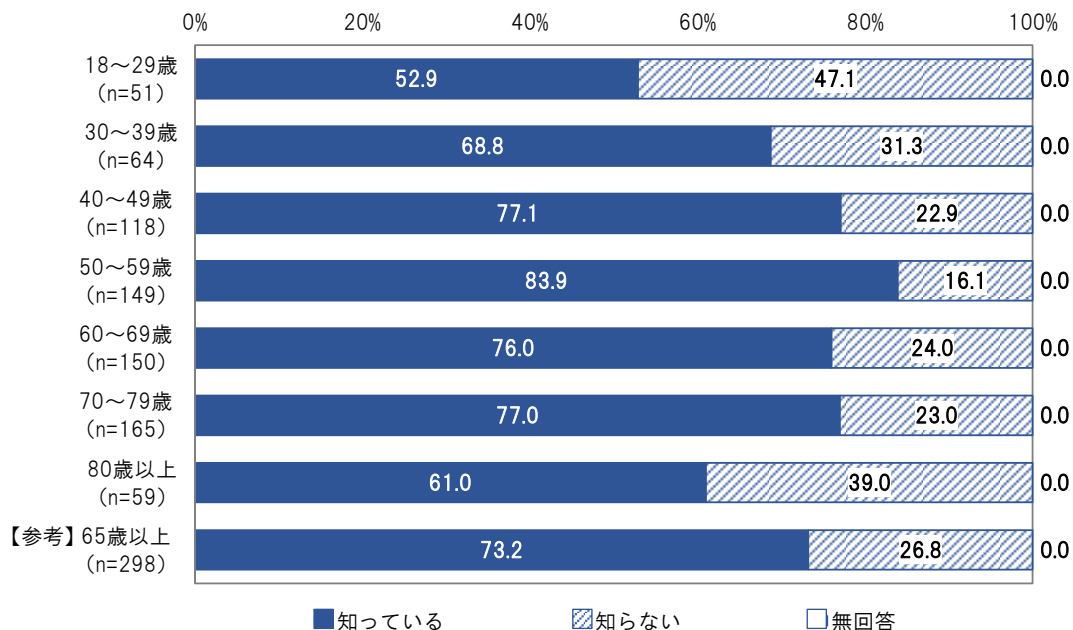
《性別》

○性別にみると、「知っている」が男性では75.5%、女性では74.5%と、男性が女性をやや上回っているものの、大きな差異はみられない。



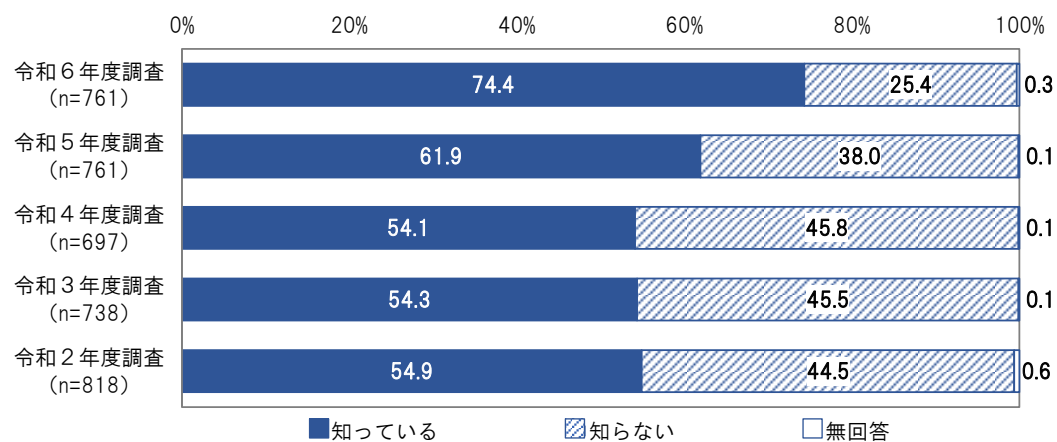
《年代別》

○年代別にみると、30歳以上で「知っている」が高くなっており、いずれも6割を超えている。
○18～29歳では半数程度の認知度となっており、その他の年代に比べて低くなっている。



《経年比較》

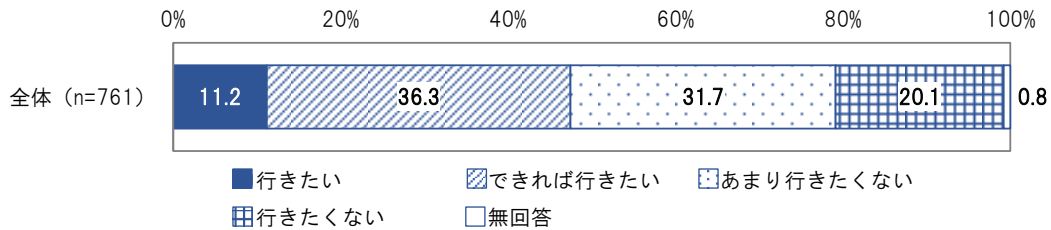
○令和2年度以降の経年比較をみると、令和6年度調査では「知っている」が大きく増加している。



(2) 大津市内開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技への直接観戦の意向

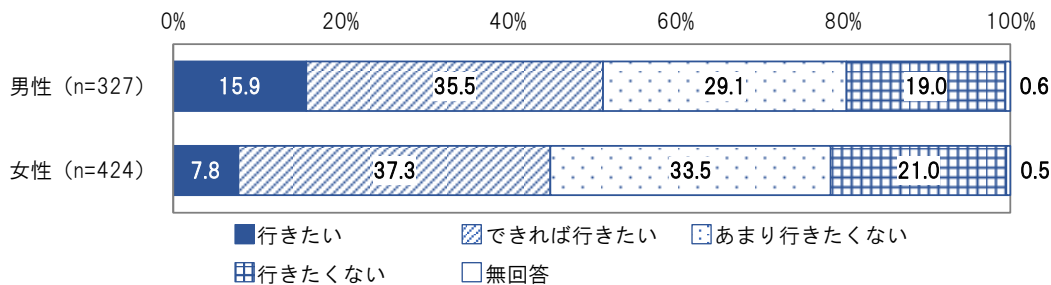
○大津市内開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技への直接観戦の意向については、「できれば行きたい」が36.3%と4割近くを占めて最も高く、「行きたい」(11.2%)と合わせた『直接観戦したい』が半数近くを占めている。

○「あまり行きたくない」(31.7%)と「行きたくない」(20.1%)を合わせた『直接観戦したくない』が半数を超えている。



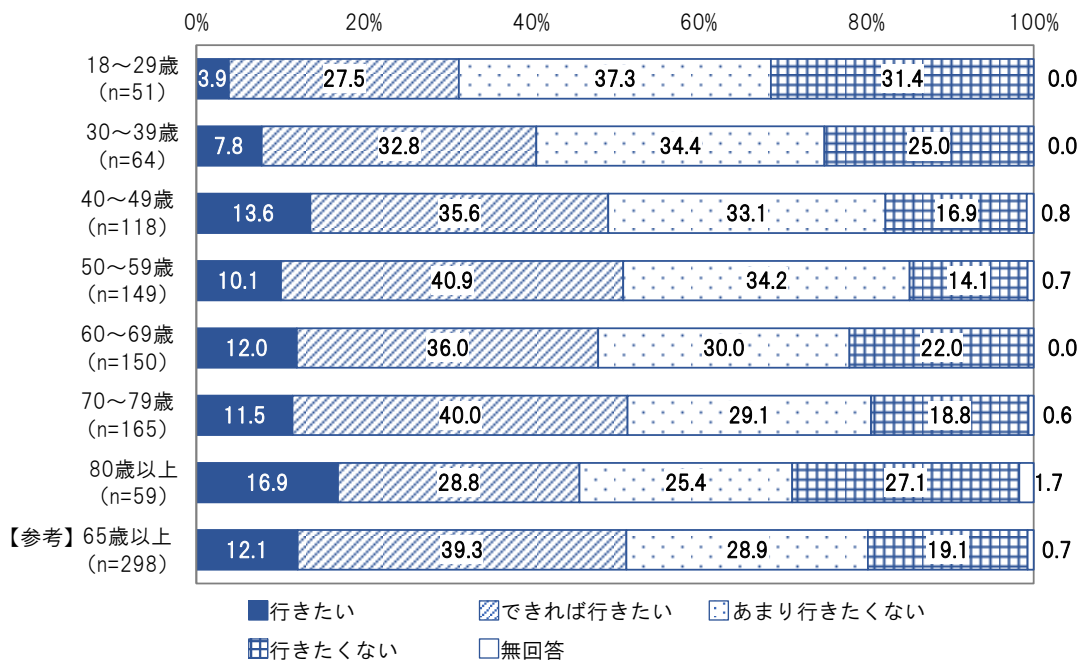
《性別》

○性別にみると、『直接観戦したい』が男性では半数を超えているのに対し、女性では5割弱と低くなっている。



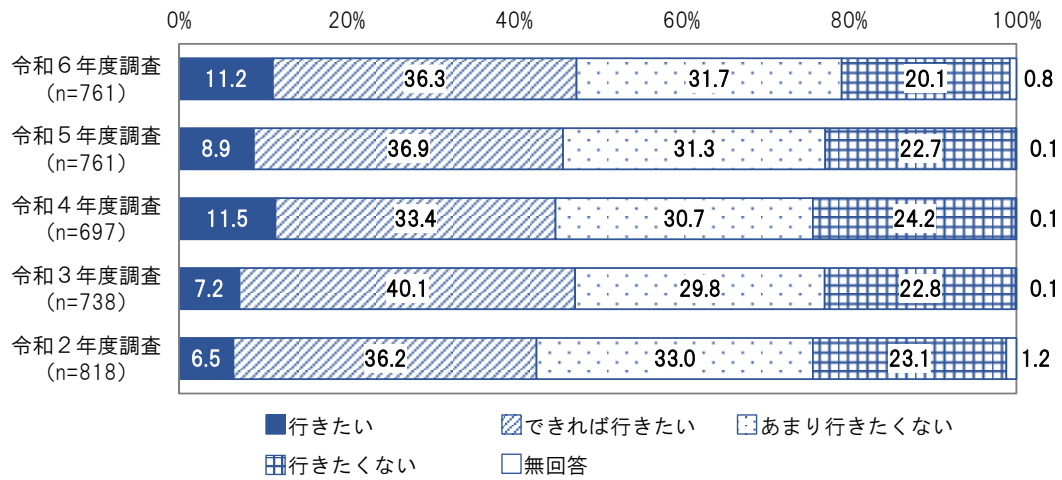
《年代別》

○年代別にみると、『直接観戦したい』が50~59歳・70~79歳で半数を占めて高くなっているのに対し、18~29歳では約3割と最も低くなっている。



《経年比較》

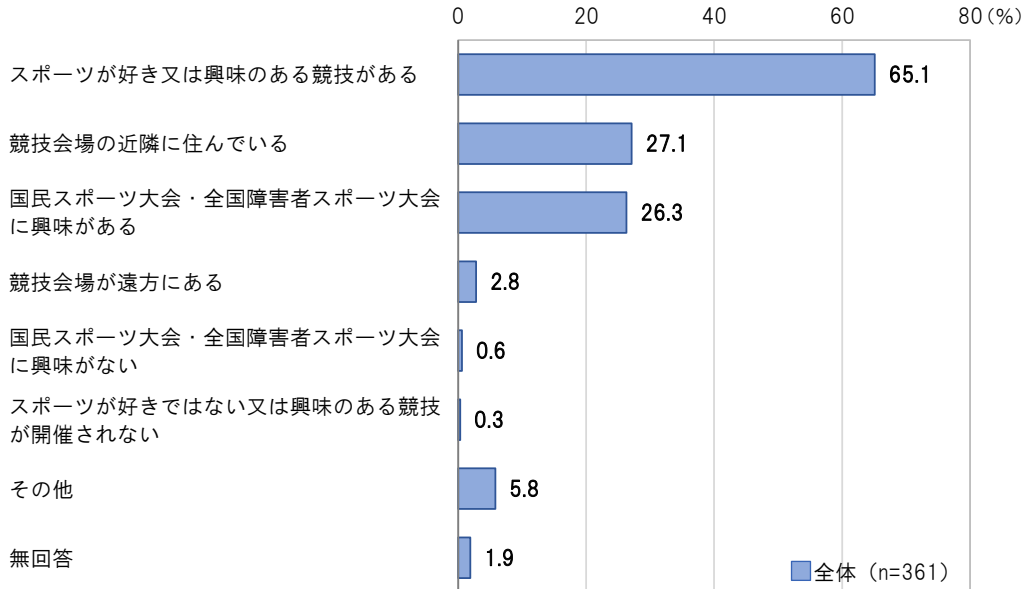
○令和2年度以降の経年比較をみると、『直接観戦したい』が令和5年度調査の45.8%から、令和6年度調査の47.5%とやや増加しているものの、大きな差異はみられない。



(3-1) 直接観戦したい理由

※(2)で「行きたい」または「できれば行きたい」と回答した方のみ

○大津市内開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技を直接観戦したい理由については、「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が65.1%と最も高く、次いで「競技会場の近隣に住んでいる」(27.1%)、「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある」(26.3%)の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が女性に比べて高く、女性では「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある」が男性に比べて高くなっている。

○年代別にみると、すべての年代で「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が最も高く、特に18～29歳・40～59歳ではその他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数 (人)	スポーツが好き又は興味のある競技がある	競技会場の近隣に住んでいる	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある	競技会場が遠方にある	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない	スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない	その他	無回答
性別	男性	168	74.4	28.0	24.4	2.4	0.6	-	5.4	1.2
	女性	191	56.5	26.7	28.3	2.6	0.5	0.5	6.3	2.6
年代	18～29歳	16	75.0	18.8	18.8	-	-	-	-	-
	30～39歳	26	69.2	11.5	23.1	3.8	-	-	7.7	-
	40～49歳	58	74.1	19.0	25.9	1.7	-	-	5.2	1.7
	50～59歳	76	72.4	32.9	21.1	1.3	1.3	-	6.6	1.3
	60～69歳	72	61.1	29.2	26.4	4.2	-	1.4	6.9	-
	70～79歳	85	52.9	32.9	32.9	2.4	1.2	-	5.9	2.4
	80歳以上	27	63.0	25.9	29.6	7.4	-	-	3.7	11.1
	【参考】65歳以上	153	56.2	32.0	31.4	3.9	0.7	-	5.2	3.3

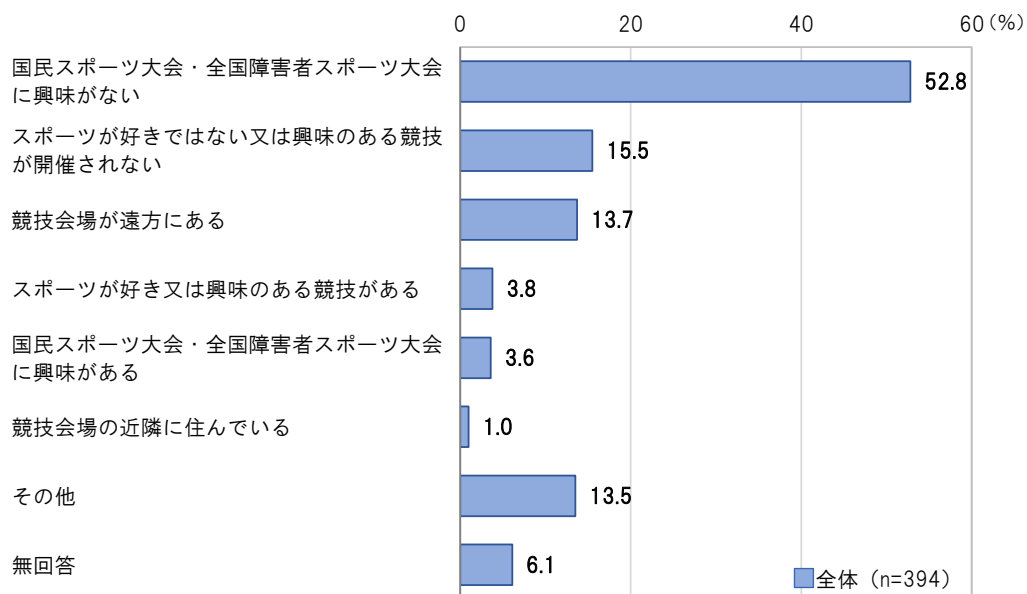
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(3-2) 直接観戦したくない理由

※(2)で「あまり行きたくない」または「行きたくない」と回答した方のみ

○大津市内開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技を直接観戦したくない理由については、「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が52.8%と半数を超えて最も高く、次いで「スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない」(15.5%)、「競技会場が遠方にある」(13.7%)の順となっている。



○その他では、下記のような回答がみられた。

- ・(仕事、介護、育児などで)忙しい、時間がない。
- ・人混みが苦手、嫌い。
- ・足と腰が悪い。
- ・テレビで観たい。ニュースで十分

など

《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が女性に比べて高くなっている。

○年代別にみると、すべての年代で「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が最も高く、若い年代ほど高くなる傾向がみられる。また、「スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない」は50～59歳で最も高く、2割を超えている。

(%)

		回答者数 (人)	国民スポーツ大会・全国障害者 スポーツ大会に興味がない	スポーツが好きではない又は興 味のある競技が開催されない	競技会場が遠方にある	スポーツが好き又は興味のある 競技がある	国民スポーツ大会・全国障害者 スポーツ大会に興味がある	競技会場の近隣に住んでいる	その他	無回答
性別	男性	157	56.7	11.5	12.7	4.5	2.5	0.6	15.9	3.2
	女性	231	49.8	18.6	14.7	3.5	4.3	1.3	11.7	7.8
年代	18～29歳	35	74.3	17.1	5.7	-	-	-	5.7	5.7
	30～39歳	38	65.8	15.8	13.2	-	-	-	13.2	2.6
	40～49歳	59	61.0	13.6	10.2	5.1	5.1	-	11.9	3.4
	50～59歳	72	54.2	22.2	8.3	2.8	4.2	-	12.5	1.4
	60～69歳	78	55.1	19.2	14.1	2.6	-	1.3	11.5	3.8
	70～79歳	79	32.9	6.3	24.1	3.8	6.3	2.5	24.1	11.4
	80歳以上	31	41.9	12.9	12.9	16.1	9.7	3.2	6.5	19.4
	【参考】65歳以上	143	36.4	11.9	21.0	6.3	5.6	2.8	17.5	11.2

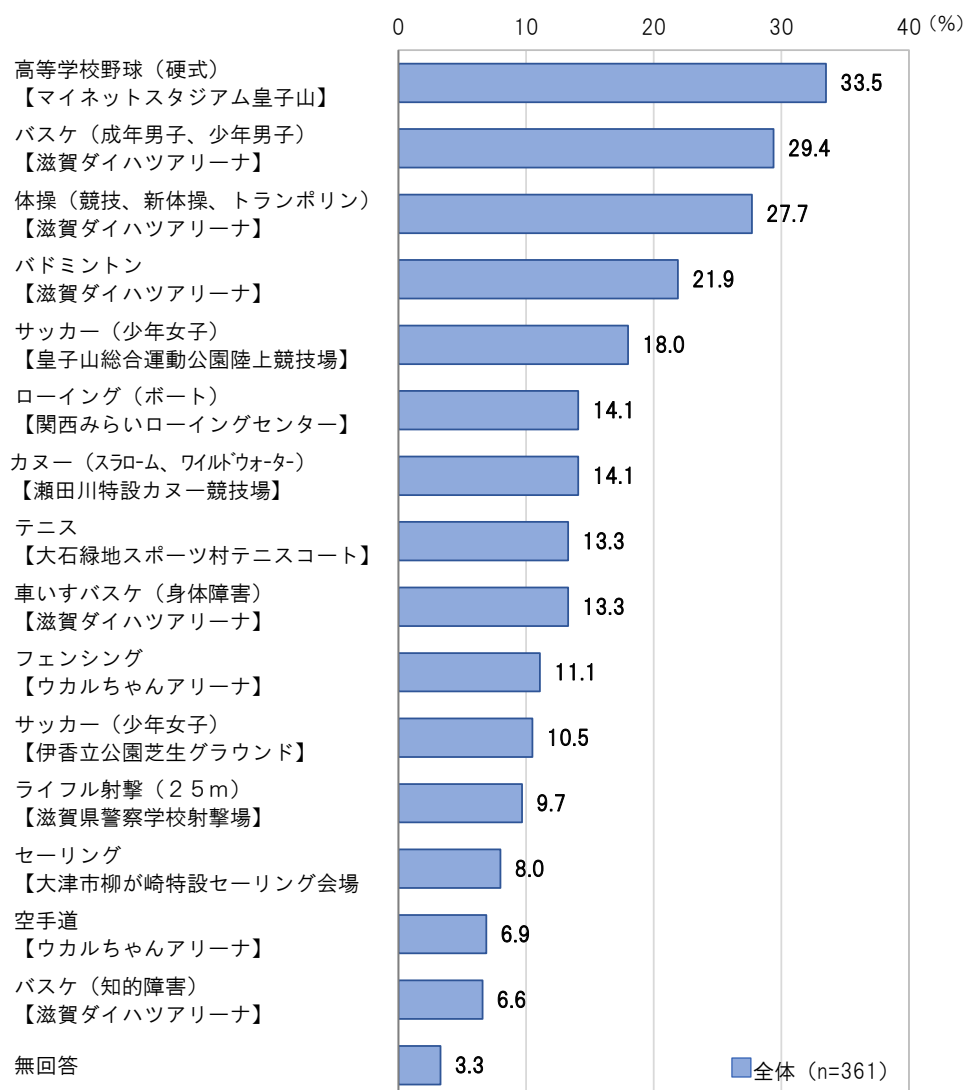
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(4) 直接観戦したい競技

※(2)で「行きたい」または「できれば行きたい」と回答した方のみ

○国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会で直接観戦したい競技については、「高等学校野球(硬式)【マイネットスタジアム皇子山】」が33.5%と3割を超えて最も高く、次いで「バスケ(成年男子、少年男子)【滋賀ダイハツアリーナ】」(29.4%)、「体操(競技、新体操、トランポリン)【滋賀ダイハツアリーナ】」(27.7%)、「バドミントン【滋賀ダイハツアリーナ】」(21.9%)の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「高等学校野球（硬式）【マイネットスタジアム皇子山】」、女性では「体操（競技、新体操、トランポリン）【滋賀ダイハツアリーナ】」が最も高くなっている。

○年代別にみると、40～49歳・60歳以上では「高等学校野球（硬式）【マイネットスタジアム皇子山】」、その他の年代では「バスケット（成年男子、少年男子）【滋賀ダイハツアリーナ】」が最も高くなっている。

		回答者数（人）	高等学校野球（硬式）【マイネットスタジアム皇子山】	バスケット（成年男子、少年男子）【滋賀ダイハツアリーナ】	体操（競技、新体操、トランポリン）【滋賀ダイハツアリーナ】	バドミントン【滋賀ダイハツアリーナ】	サッカー（少年女子）【皇子山総合運動公園陸上競技場】	ローイング（ボート）【関西みらいローイングセンター】	カヌー（スラローム、ワイルドウォーター）【瀬田川特設カヌー競技場】	テニス【大石緑地スポーツ村テニスコート】
性別	男性	168	41.1	26.2	17.9	18.5	25.6	14.9	14.9	13.7
	女性	191	26.7	31.9	36.6	24.6	10.5	13.1	13.6	12.6
年代	18～29歳	16	12.5	31.3	12.5	18.8	25.0	6.3	6.3	12.5
	30～39歳	26	23.1	42.3	19.2	15.4	11.5	15.4	11.5	11.5
	40～49歳	58	34.5	29.3	27.6	31.0	15.5	8.6	15.5	19.0
	50～59歳	76	35.5	43.4	30.3	23.7	15.8	13.2	7.9	17.1
	60～69歳	72	31.9	27.8	30.6	23.6	13.9	20.8	13.9	9.7
	70～79歳	85	36.5	17.6	25.9	17.6	27.1	12.9	20.0	14.1
	80歳以上	27	40.7	18.5	37.0	14.8	11.1	18.5	18.5	-
	【参考】65歳以上	153	36.6	20.9	29.4	16.3	21.6	15.0	17.6	9.8

(つづき)		回答者数（人）	車いすバスケット（身体障害）【滋賀ダイハツアリーナ】	フェンシング【ウカルちゃんアリーナ】	サッカー（少年女子）【伊香立公園芝生グラウンド】	ライフル射撃（25m）【滋賀県警察学校射撃場】	セーリング【大津市柳が崎特設セーリング会場】	空手道【ウカルちゃんアリーナ】	バスケット（知的障害）【滋賀ダイハツアリーナ】	無回答
性別	男性	168	8.3	11.9	11.9	11.3	9.5	8.9	3.6	2.4
	女性	191	17.8	9.9	8.4	7.9	6.8	5.2	9.4	4.2
年代	18～29歳	16	12.5	-	12.5	12.5	-	-	6.3	6.3
	30～39歳	26	7.7	11.5	7.7	19.2	3.8	19.2	7.7	-
	40～49歳	58	10.3	5.2	8.6	10.3	10.3	10.3	5.2	6.9
	50～59歳	76	10.5	13.2	6.6	13.2	10.5	6.6	5.3	2.6
	60～69歳	72	26.4	20.8	11.1	5.6	8.3	2.8	11.1	1.4
	70～79歳	85	10.6	5.9	14.1	9.4	8.2	7.1	4.7	2.4
	80歳以上	27	7.4	14.8	14.8	-	3.7	3.7	7.4	7.4
	【参考】65歳以上	153	14.4	11.1	15.0	5.9	9.2	5.2	6.5	2.6

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

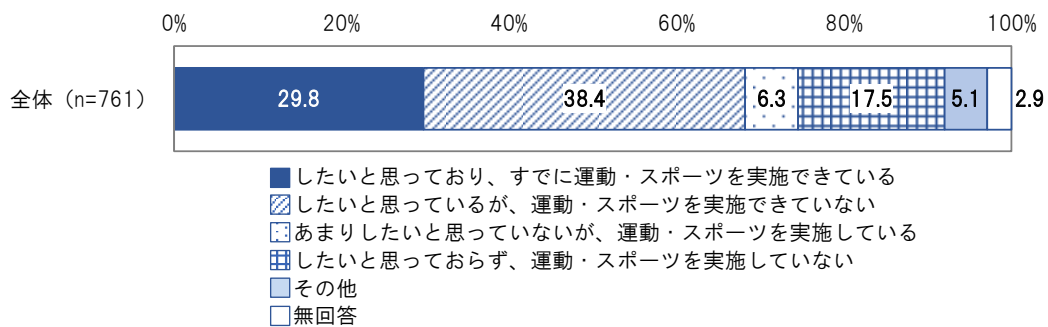
※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

3. 運動・スポーツ活動実施状況について

(1) 運動・スポーツの実施状況

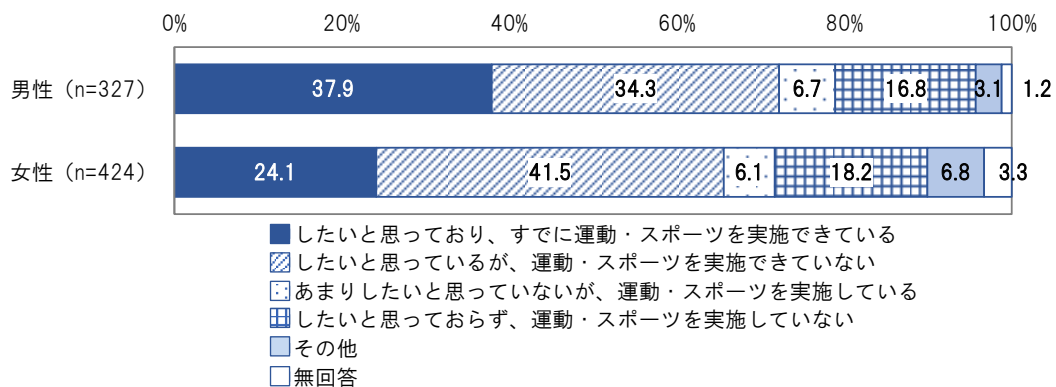
○運動・スポーツの実施状況については、「したいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない」が38.4%と4割近くを占めて最も高く、次いで「したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている」(29.8%)となっており、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合が7割近くを占めている。

○一方で、「したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている」(29.8%)と「あまりしたいと思っていないが、運動・スポーツを実施している」(6.3%)を合わせた、『運動・スポーツを実施している』は4割未満となっており、希望と実践での乖離がみられる。



《性別》

○性別にみると、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合では、男性では7割以上(72.2%)となっているのに対し、女性では7割未満(65.6%)となっている。また、『運動・スポーツを実施している』割合では男性が4割以上(44.6%)を占めているのに対し、女性では約3割(30.2%)と約14ポイントの差がみられる。

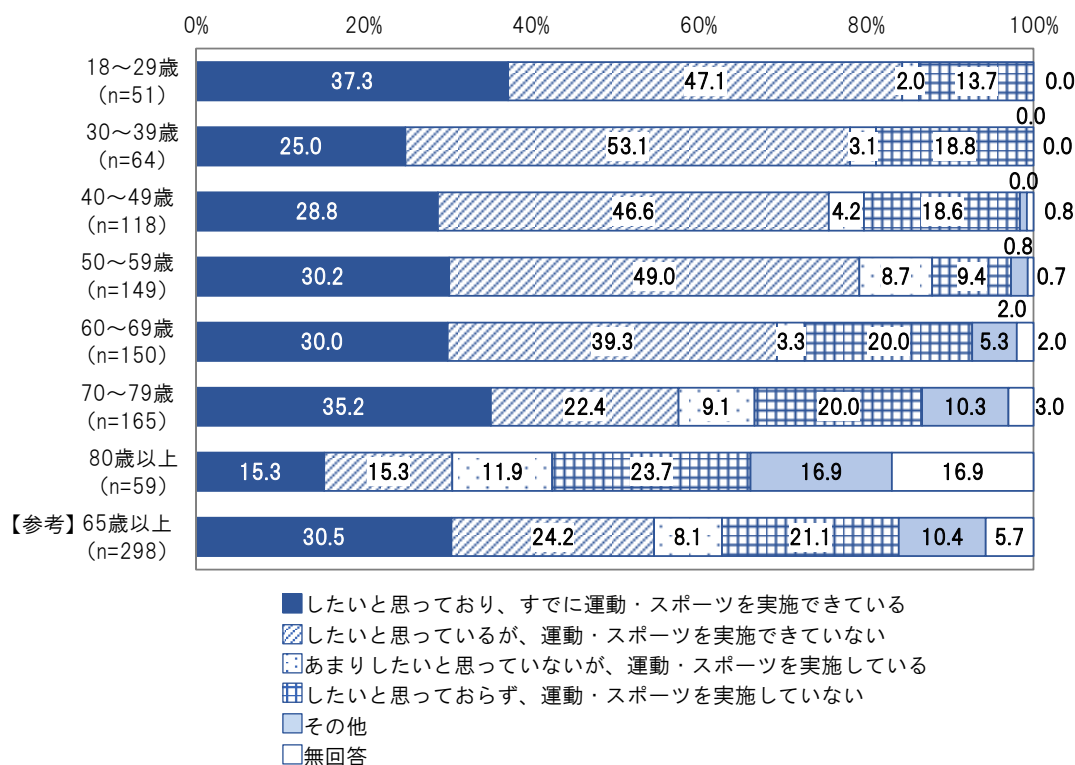


《年代別》

○年代別にみると、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合では、概ね年代が上がるにつれて割合が低くなっており、最も高い18～29歳では8割以上（84.4%）となっているのに対し、80歳以上では約3割（30.6%）と低くなっている。

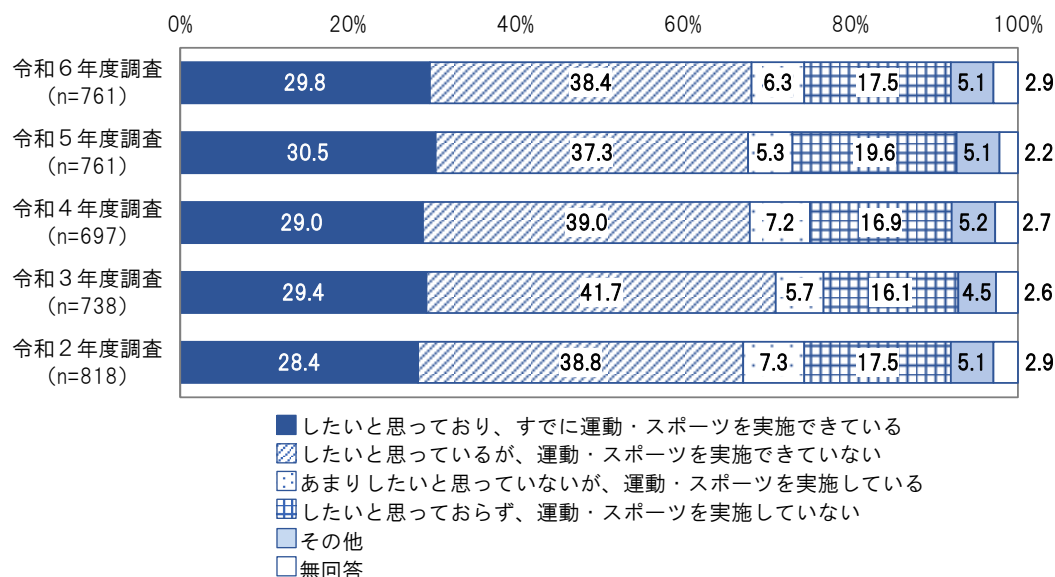
○『運動・スポーツを実施している』割合では、70～79歳で44.3%と4割以上を占めて最も高く、30～39歳・80歳以上では3割未満と低くなっている。

○18～59歳では『運動・スポーツをしたいと思っている』と『運動・スポーツを実施している』との差が40ポイント以上離れており、希望と実践での乖離がみられる。



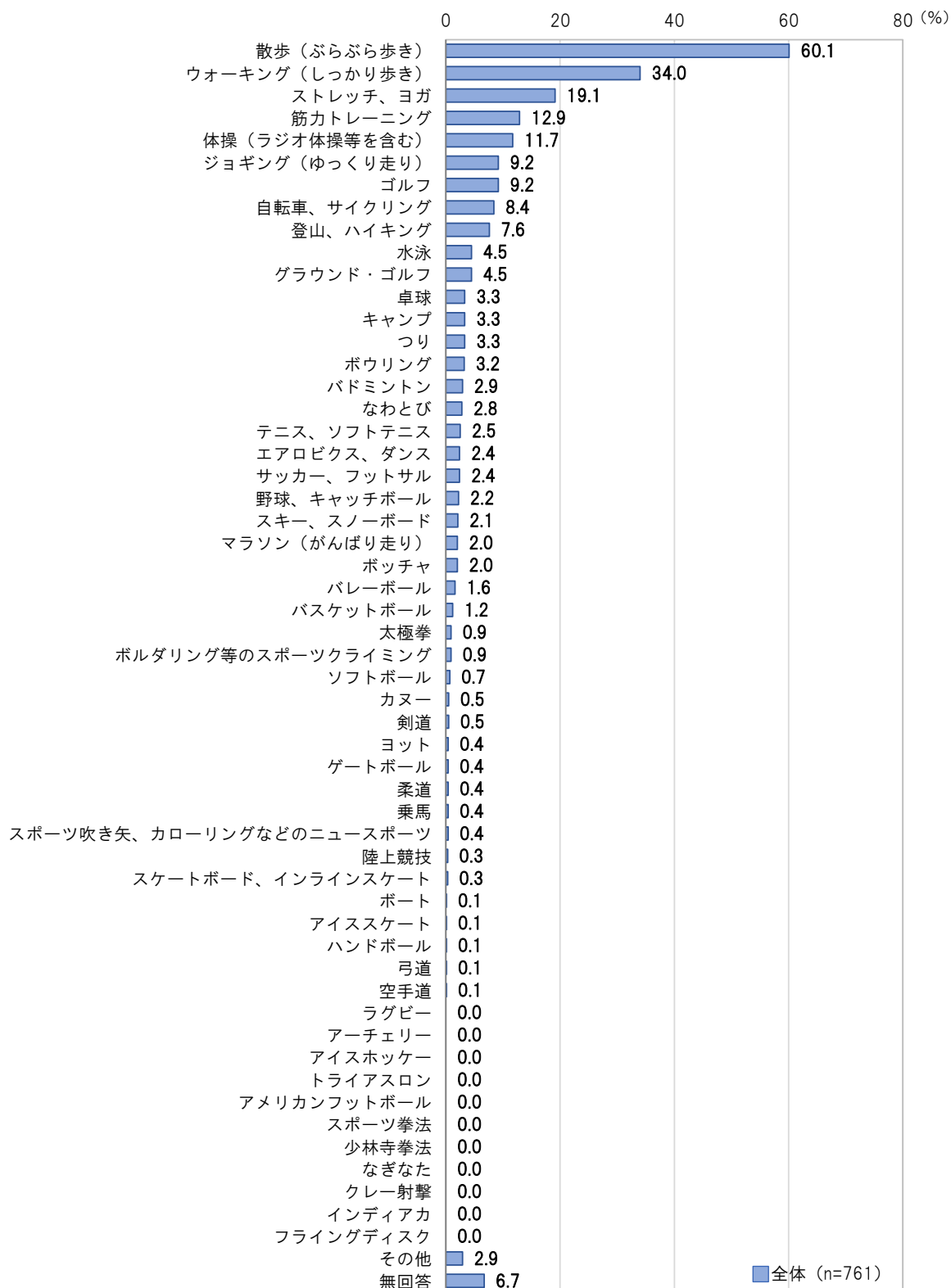
《経年比較》

・令和2年度以降の経年比較をみると、令和4年度以降の調査と大きな差異はみられない。



(2) この1年間で実施した運動・スポーツの内容

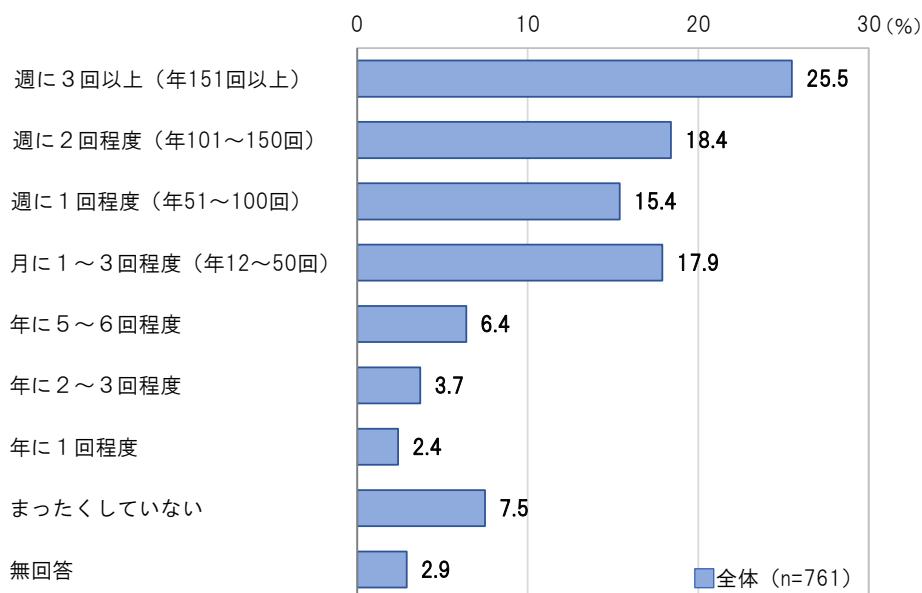
○この1年間で実施した運動・スポーツについては、「散歩（ぶらぶら歩き）」が60.1%と約6割を占めて最も高く、次いで「ウォーキング（しっかり歩き）」(34.0%)、「ストレッチ、ヨガ」(19.1%)、「筋カトレーニング」(12.9%)の順となっている。



(3) この1年間での運動・スポーツの実施状況

○この1年間での運動・スポーツの実施状況については、「週に3回以上(年151回以上)」が25.5%と2割を超えて最も高く、「週に2回程度(年101~150回)」(18.4%)、「週に1回程度(年51~100回)」(15.4%)と合わせると、『週に1回以上』運動・スポーツを実施している人が約6割を占めている。

○「まったくしていない」が7.5%となっている。



《性別/年代別》

○性別にみると、『週に1回以上』が男性・女性ともに約6割となっているものの、女性に比べて男性がやや高くなっている。

○年代別にみると、『週に1回以上』が50歳以上で6割程度を占めて高くなっているのに対し、18~29歳では半数未満と低くなっている。

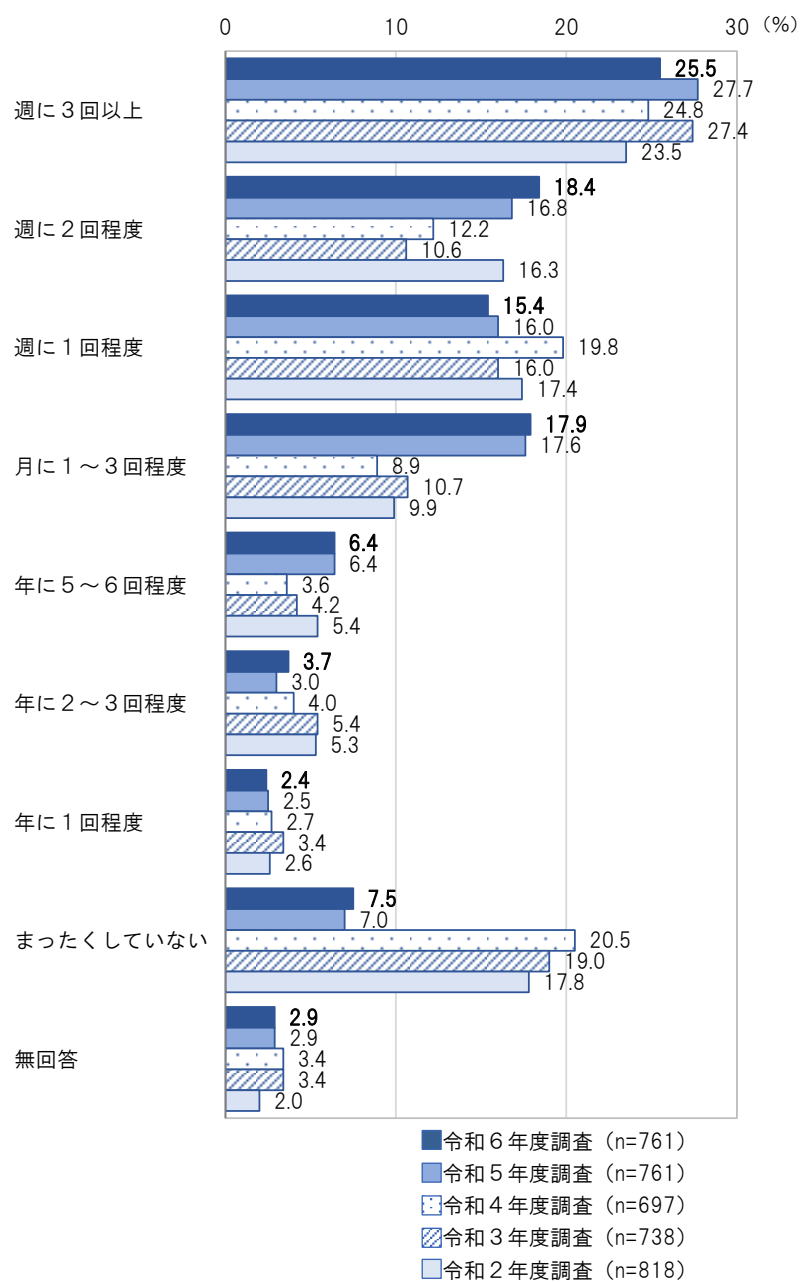
		回答者数(人)	週に3回以上 (年151回以上)	週に2回程度(年101~150回)	週に1回程度(年51~100回)	月に1~3回程度 (年12~50回)	年に5~6回程度	年に2~3回程度	年に1回程度	まったくしていない	無回答
性別	男性	327	26.9	19.6	15.3	16.5	7.3	3.7	2.4	6.4	1.8
	女性	424	24.5	17.9	15.6	18.9	5.9	3.8	2.1	8.3	3.1
年代	18~29歳	51	13.7	17.6	17.6	25.5	15.7	2.0	-	7.8	-
	30~39歳	64	18.8	15.6	17.2	17.2	7.8	6.3	7.8	7.8	1.6
	40~49歳	118	21.2	14.4	18.6	20.3	11.9	4.2	2.5	6.8	-
	50~59歳	149	22.8	18.8	18.8	22.8	2.7	4.0	3.4	6.0	0.7
	60~69歳	150	29.3	16.7	12.7	18.7	5.3	5.3	1.3	8.7	2.0
	70~79歳	165	32.7	23.6	12.1	12.1	4.8	2.4	0.6	7.9	3.6
	80歳以上	59	30.5	16.9	13.6	8.5	3.4	-	3.4	8.5	15.3
	【参考】65歳以上	298	30.2	21.5	13.1	12.8	4.7	2.3	1.3	8.1	6.0

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

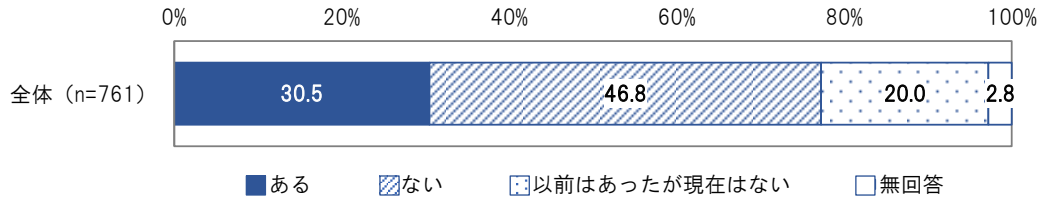
《経年比較》

○令和2年度以降の経年比較をみると、『週に1回以上』は令和4年度調査（56.8%）に比べて増加しているものの、令和5年度調査（60.5%）に比べるとやや減少している。



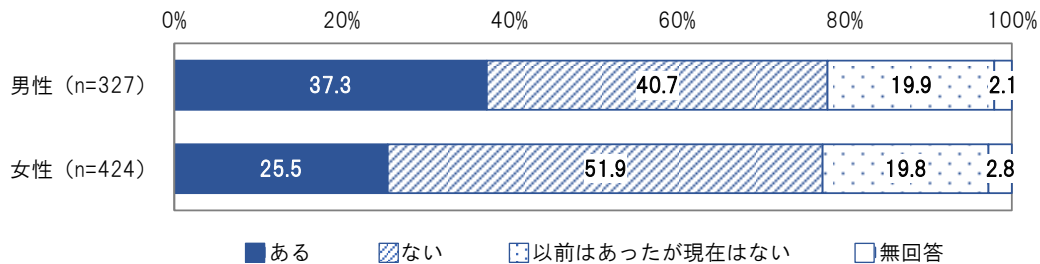
(4) 運動習慣の有無

○1回30分以上の運動を週2回以上のペースで1年以上続けているものについては、「ない」が46.8%と4割以上を占めて最も高く、次いで「ある」(30.5%)、「以前はあったが現在はない」(20.0%)となっている。



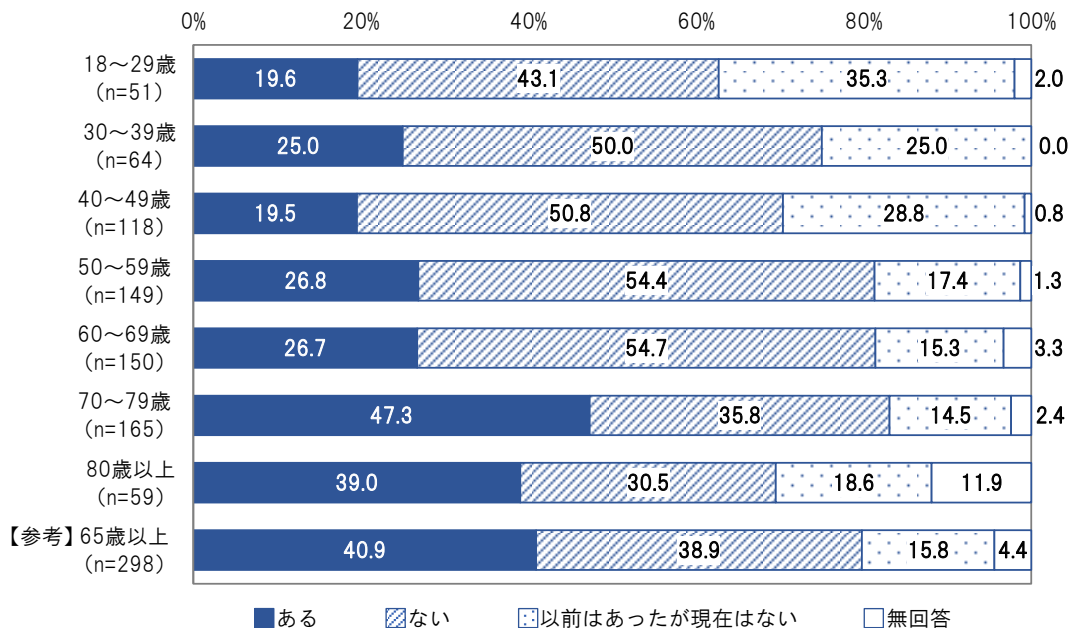
《性別》

○性別にみると、「ある」では男性は4割近くとなっているのに対し、女性では3割未満と、女性は男性より約12ポイント低くなっている。



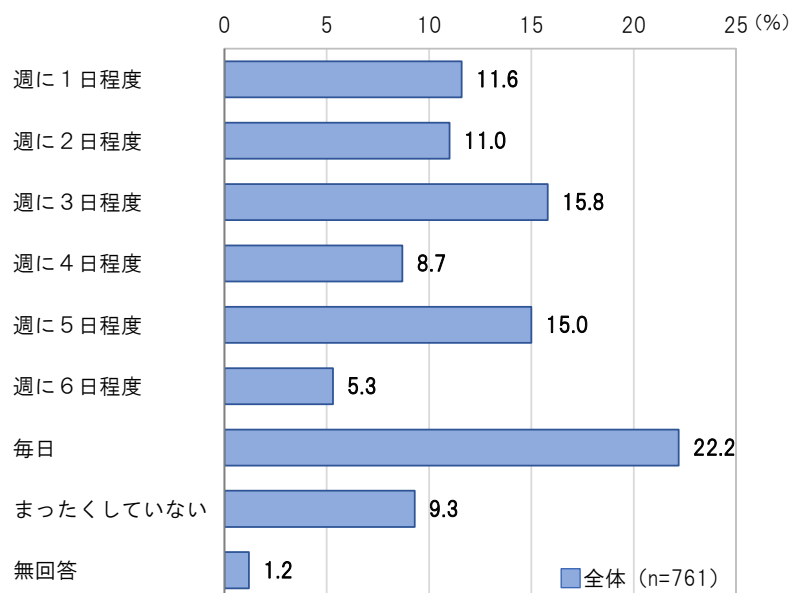
《年代別》

○年代別にみると、「ある」では最も高い70~79歳では半数近くを占めているのに対し、18~29歳・40~49歳では約2割と低くなっている。



(5) 1週間のうち10分以上続けて歩く日の日数

- 1週間のうち10分以上続けて歩く日の日数は、「毎日」が22.2%と2割以上を占めて最も高く、「週に5日程度」(15.0%)、「週に6日程度」(5.3%)と合わせると、10分以上続けて歩いている日が『週に5日以上』の人が4割以上を占めている。
- 「まったくしていない」が9.3%となっている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、『週に5日以上』が男性では47.4%となっており、女性(38.7%)に比べて高くなっている。
- 年代別にみると、『週に5日以上』が18~39歳で半数以上を占めて高くなっているのに対し、40~49歳・70歳以上で4割未満と低くなっている。

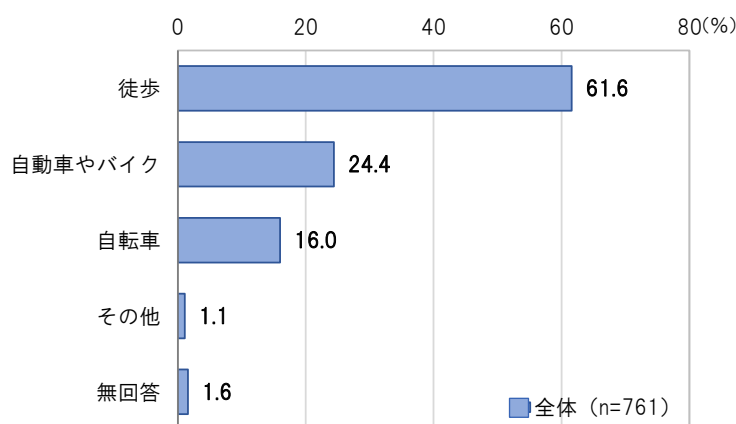
		回答者数(人)	週に1日程度	週に2日程度	週に3日程度	週に4日程度	週に5日程度	週に6日程度	毎日	まったくしていない	無回答
性別	男性	327	12.8	9.5	14.1	7.0	15.6	6.4	25.4	8.9	0.3
	女性	424	10.8	12.0	17.0	10.1	14.9	4.2	19.6	9.7	1.7
年代	18~29歳	51	7.8	3.9	7.8	9.8	29.4	11.8	21.6	7.8	-
	30~39歳	64	4.7	14.1	12.5	3.1	21.9	6.3	23.4	14.1	-
	40~49歳	118	16.1	9.3	12.7	7.6	16.9	4.2	18.6	14.4	-
	50~59歳	149	14.1	12.1	11.4	6.0	14.1	6.0	29.5	6.7	-
	60~69歳	150	12.0	10.7	17.3	12.0	14.7	6.0	20.0	6.7	0.7
	70~79歳	165	9.1	12.7	25.5	10.9	9.1	3.0	20.0	7.9	1.8
	80歳以上	59	13.6	8.5	13.6	8.5	11.9	1.7	22.0	13.6	6.8
	【参考】65歳以上	298	11.4	10.7	21.8	11.4	10.4	3.0	20.5	8.1	2.7

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(6) 徒歩 10 分の所への移動手段

○徒歩10分の所への移動手段は、「徒歩」が61.6%と6割以上を占めて最も高く、次いで「自動車やバイク」(24.4%)、「自転車」(16.0%)の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性・女性とも「徒歩」が最も高く、女性に比べて男性で約5ポイント高くなっている。

○年代別にみると、「徒歩」は18～29歳で約8割を占めて高くなっているのに対し、40～49歳では半数未満と低く、「自動車やバイク」が40～49歳で約4割と他の年代に比べて高くなっている。

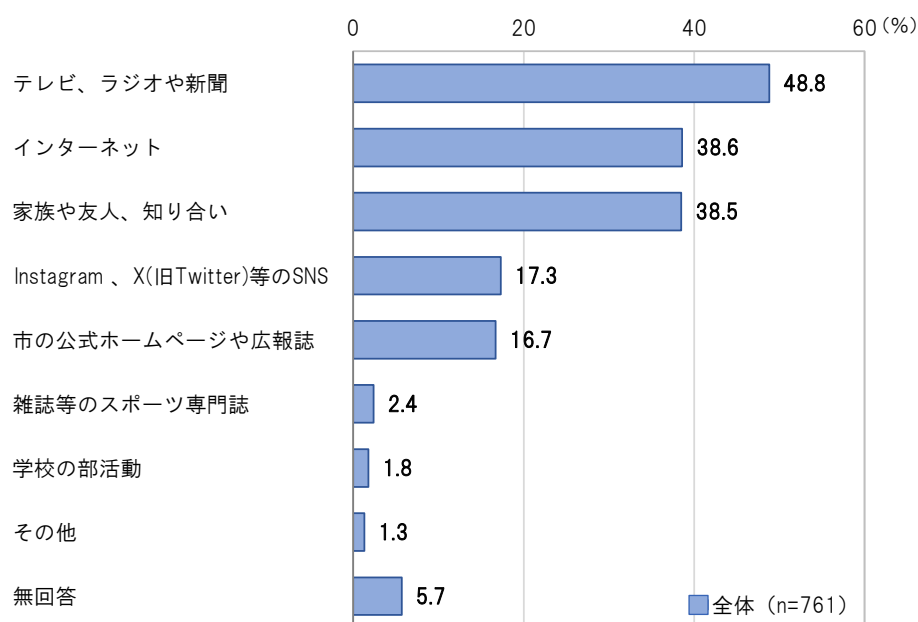
		(%)					
		回答者数 (人)	徒歩	自動車やバイク	自転車	その他	無回答
性別	男性	327	64.5	21.1	15.0	0.9	1.5
	女性	424	59.9	26.7	17.0	1.2	1.4
年代	18～29歳	51	80.4	13.7	9.8	-	2.0
	30～39歳	64	57.8	25.0	18.8	1.6	-
	40～49歳	118	45.8	39.8	18.6	-	-
	50～59歳	149	56.4	26.8	21.5	-	-
	60～69歳	150	65.3	24.0	12.0	0.7	1.3
	70～79歳	165	69.1	18.8	13.9	1.8	1.8
	80歳以上	59	66.1	15.3	13.6	5.1	8.5
	【参考】65歳以上	298	66.8	18.8	14.4	2.3	3.4

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(7) 運動・スポーツ情報の取得方法

○運動・スポーツ情報の取得方法については、「テレビ、ラジオや新聞」が48.8%と半数近くを占めて最も高く、次いで「インターネット」(38.6%)、「家族や友人、知り合い」(38.5%)の順となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「インターネット」、女性では「家族や友人、知り合い」や「市の公式ホームページや広報誌」などが、それぞれ高くなっている。

○年代別にみると、40～59歳では「インターネット」が最も高く、60歳以上では「テレビ、ラジオや新聞」が最も高くなっている。また、年代が下がるにつれて「Instagram、X(旧Twitter)等のSNS」が高くなる傾向がみられる。

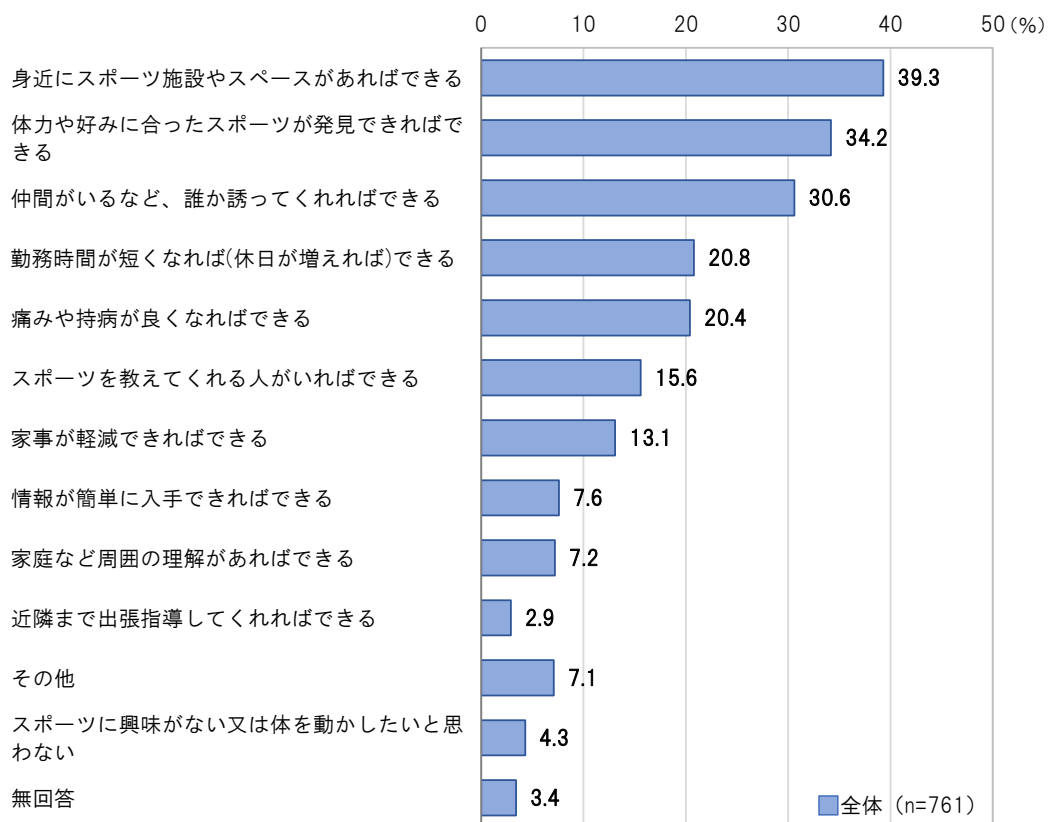
		回答者数 (人)	テレビ、ラジオや新聞	インターネット	家族や友人、知り合い	Instagram、X(旧Twitter)等のSNS	市の公式ホームページや広報誌	雑誌等のスポーツ専門誌	学校の部活動	その他	無回答
性別	男性	327	48.6	47.1	30.0	18.0	10.7	3.7	1.2	1.2	5.5
	女性	424	49.3	32.1	45.8	16.7	21.7	1.4	2.4	1.4	5.0
年代	18～29歳	51	43.1	45.1	39.2	49.0	3.9	-	5.9	-	3.9
	30～39歳	64	31.3	43.8	53.1	43.8	14.1	-	-	1.6	4.7
	40～49歳	118	37.3	52.5	43.2	22.9	11.9	-	5.1	0.8	2.5
	50～59歳	149	47.7	49.0	28.2	21.5	14.8	4.7	3.4	2.0	3.4
	60～69歳	150	63.3	46.0	34.7	9.3	23.3	2.0	-	0.7	3.3
	70～79歳	165	48.5	21.2	43.6	3.6	23.6	3.6	-	2.4	9.1
	80歳以上	59	62.7	6.8	33.9	-	10.2	3.4	-	-	13.6
	【参考】65歳以上	298	55.0	22.8	39.6	2.3	21.1	3.4	-	1.3	8.4

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(8) 今よりも体を動かすための条件

○今よりも体を動かすための条件については、「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が39.3%と約4割を占めて最も高く、次いで「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」(34.2%)、「仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる」(30.6%)の順となっている。



○その他では、下記のような回答がみられた。

- 金銭的に余裕があれば
 - 時間に余裕があれば
 - 安価な施設があれば
 - 今のままで十分
- など

《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が最も高く、女性では「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」と「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」がともに最も高くなっている。

○年代別にみると、18～29歳では「仲間がいるなど、誰かが誘ってくれれば」、70～79歳では「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」、80歳以上では「痛みや持病が良くなればできる」、その他の年代では「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が最も高くなっている。

		回答者数(人)	身近にスポーツ施設やスペースがあればできる	体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる	仲間がいるなど、誰かが誘ってくれればできる	勤務時間が短くなれば(休日が増えれば)できる	痛みや持病が良くなればできる	スポーツを教えてください	家事が軽減できればできる
性別	男性	327	38.8	26.9	26.3	23.9	18.3	13.5	4.9
	女性	424	40.1	40.1	34.0	18.4	22.2	17.5	19.8
年代	18～29歳	51	41.2	25.5	60.8	31.4	11.8	13.7	2.0
	30～39歳	64	50.0	32.8	37.5	39.1	7.8	23.4	28.1
	40～49歳	118	41.5	26.3	30.5	38.1	15.3	12.7	26.3
	50～59歳	149	43.0	36.2	28.2	32.9	18.1	16.1	16.1
	60～69歳	150	45.3	41.3	28.0	12.7	20.0	18.7	11.3
	70～79歳	165	33.3	38.2	26.7	1.8	30.3	14.5	3.0
	80歳以上	59	15.3	23.7	23.7	1.7	30.5	10.2	6.8
	【参考】65歳以上	298	32.2	35.9	27.5	2.3	27.9	14.4	5.7

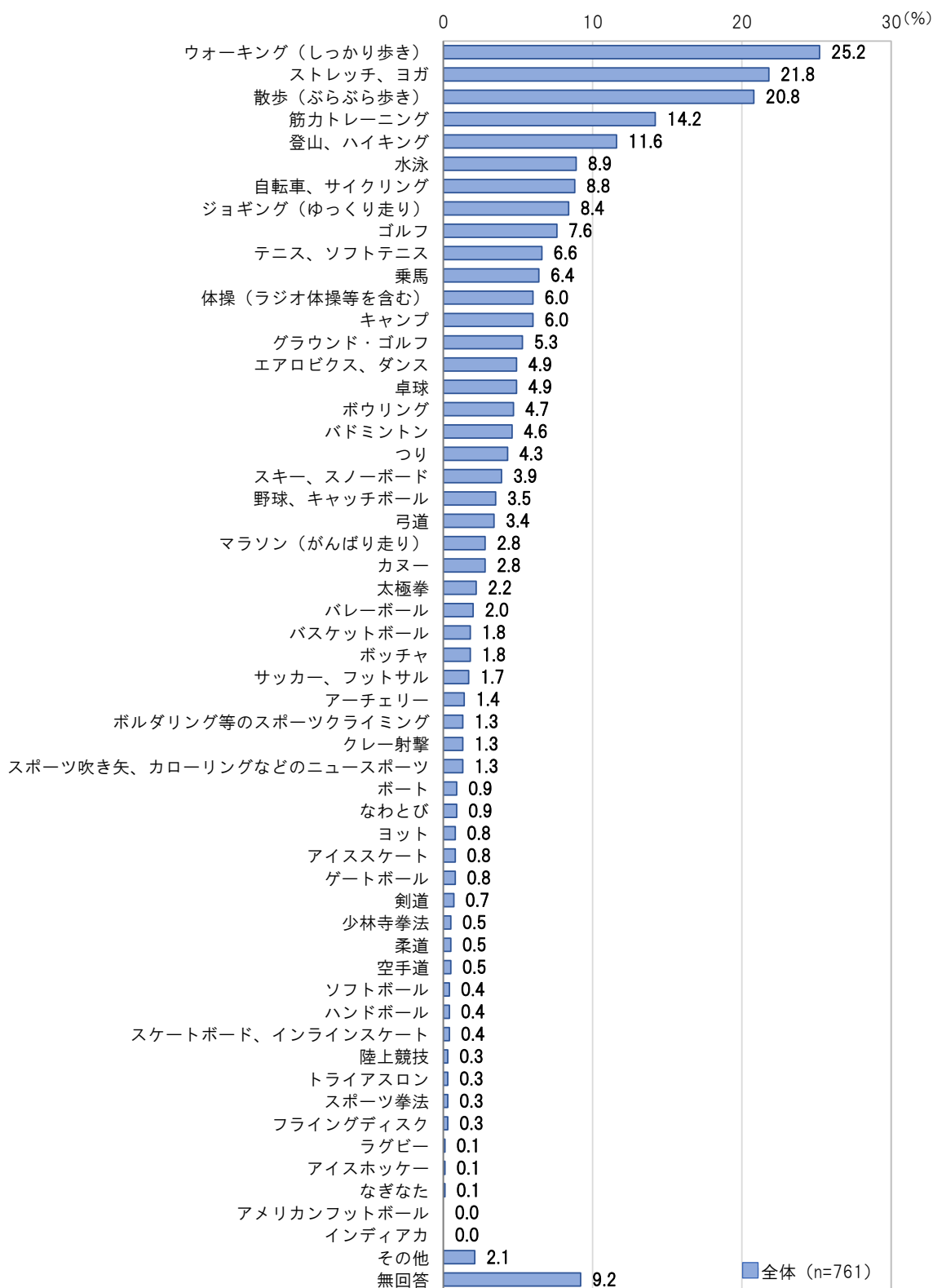
(つづき)		回答者数(人)	情報が簡単に入手できればできる	家庭など周囲の理解があればできる	近隣まで出張指導してくれればできる	その他	スポーツに興味が無い又は体を動かしたいと思わない	無回答
性別	男性	327	7.3	6.7	1.2	8.6	5.2	3.4
	女性	424	8.0	7.8	4.2	6.1	3.8	2.6
年代	18～29歳	51	2.0	7.8	-	5.9	3.9	2.0
	30～39歳	64	9.4	12.5	-	3.1	6.3	-
	40～49歳	118	6.8	17.8	1.7	11.9	4.2	-
	50～59歳	149	6.0	6.0	1.3	8.1	2.0	0.7
	60～69歳	150	10.7	2.0	3.3	8.0	4.0	2.0
	70～79歳	165	7.3	3.6	6.1	3.6	4.2	6.1
	80歳以上	59	10.2	6.8	5.1	8.5	8.5	15.3
	【参考】65歳以上	298	9.4	3.7	5.4	5.4	5.0	6.7

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(9) 今後、実施してみたい運動・スポーツ

○今後、実施してみたい運動・スポーツについては、「ウォーキング（しっかり歩き）」が 25.2% と最も高く、次いで「ストレッチ、ヨガ」（21.8%）、「散歩（ぶらぶら歩き）」（20.8%）、「筋力トレーニング」（14.2%）の順となっている。

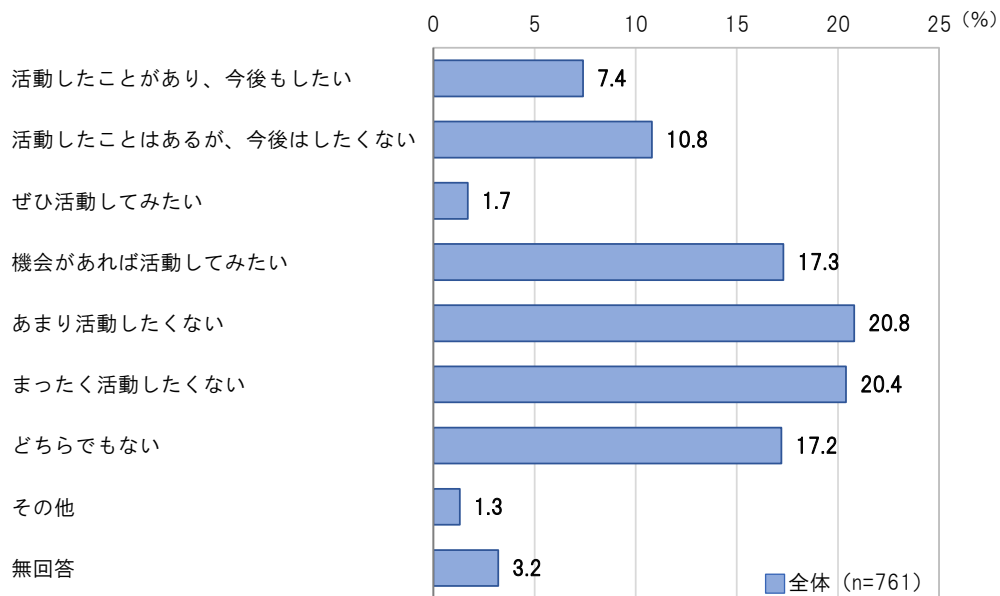


4. スポーツ支援活動について

(1) スポーツボランティア活動の経験や今後の意向

○スポーツボランティア活動の経験や今後の意向については、「活動したことがあり、今後もしたい」が7.4%と1割未満となっており、「活動したことはあるが、今後はしたくない」(10.8%)と合わせると、『活動経験がある』人は2割未満(18.2%)となっている。

○「活動したことがあり、今後もしたい」と「ぜひ活動してみたい」(1.7%)、「機会があれば活動してみたい」(17.3%)を合わせた、『今後の活動意向がある』人は26.4%となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、『活動経験がある』と『今後の活動意向がある』がともに、女性に比べて男性で高く、『活動経験がある』では5.3ポイント、『今後の活動意向がある』では7.6ポイント、高くなっている。

○年代別にみると、『活動経験がある』と『今後の活動意向がある』がともに、40～49歳で最も高くなっている。

		回答者数 (人)	活動したことがあり、 今後もしたい	活動したことはあるが、 今後はしたくない	ぜひ活動してみたい	機会があれば活動し てみたい	あまり活動したくない	まったく活動したくない	どちらでもない	その他	無回答
性別	男性	327	9.8	11.6	2.8	18.3	21.4	20.5	13.1	0.9	1.5
	女性	424	5.7	10.4	0.9	16.7	20.5	20.5	20.0	1.7	3.5
年代	18～29歳	51	9.8	5.9	2.0	19.6	21.6	21.6	19.6	-	-
	30～39歳	64	6.3	4.7	6.3	20.3	18.8	26.6	17.2	-	-
	40～49歳	118	11.0	6.8	1.7	25.4	15.3	22.9	14.4	1.7	0.8
	50～59歳	149	10.1	16.8	1.3	15.4	20.8	17.4	16.8	0.7	0.7
	60～69歳	150	4.7	13.3	2.0	19.3	22.7	17.3	20.0	0.7	-
	70～79歳	165	6.7	10.9	-	12.7	21.8	20.0	18.8	1.8	7.3
	80歳以上	59	1.7	8.5	1.7	6.8	27.1	23.7	11.9	5.1	13.6
	【参考】65歳以上	298	4.7	10.4	1.0	13.4	23.2	20.5	17.8	2.3	6.7

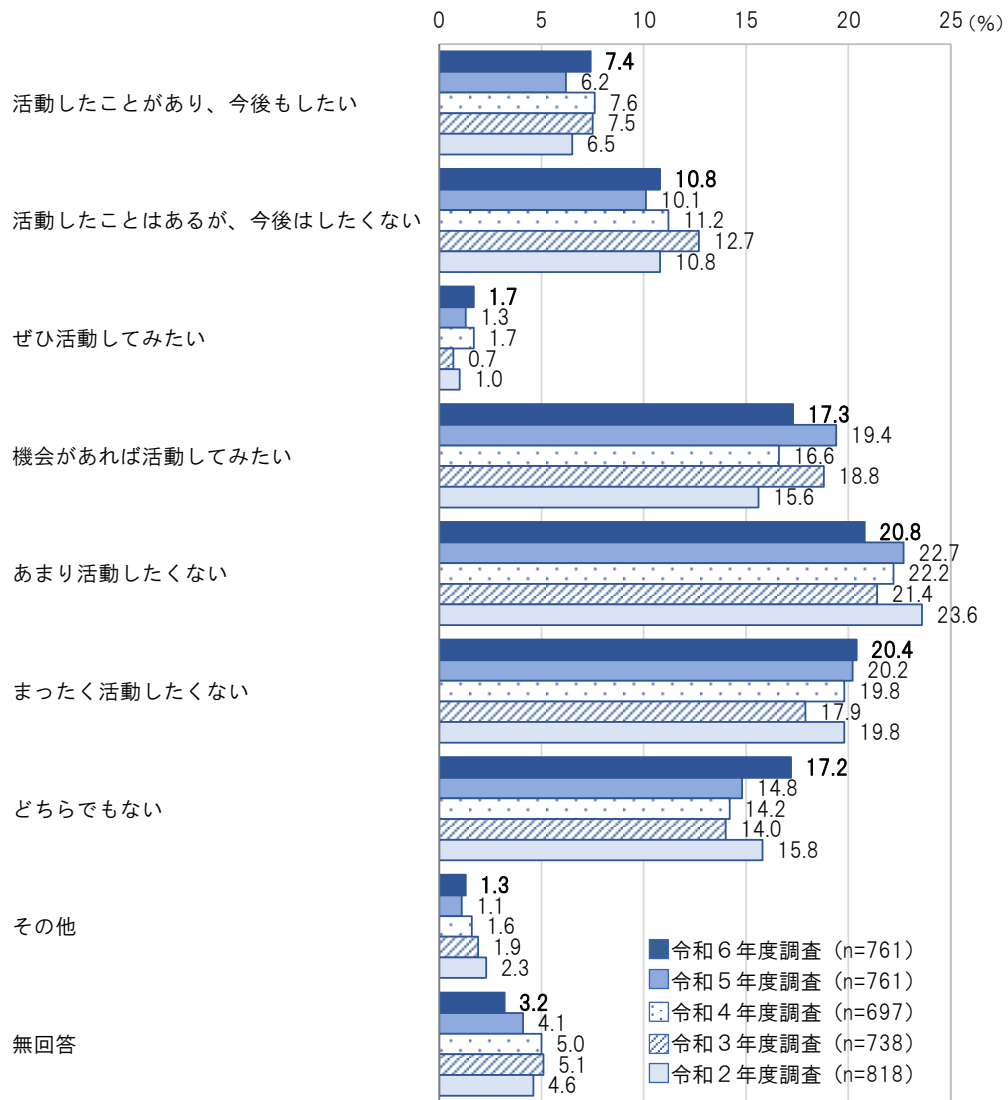
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

《経年比較》

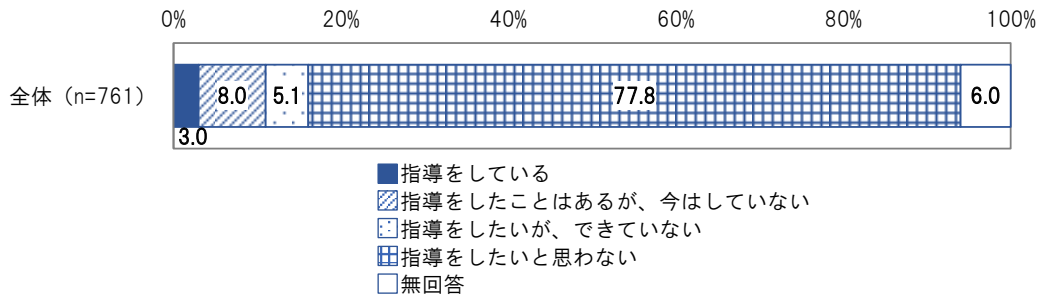
○令和2年度以降の経年比較をみると、『今後の活動意向がある』は令和5年度調査（26.9%）に比べてやや減少している。

○一方で、「まったく活動したくない」、「どちらでもない」の割合が、令和3年度調査以降、増加傾向となっている。



(2) 運動・スポーツの指導の経験や今後の意向

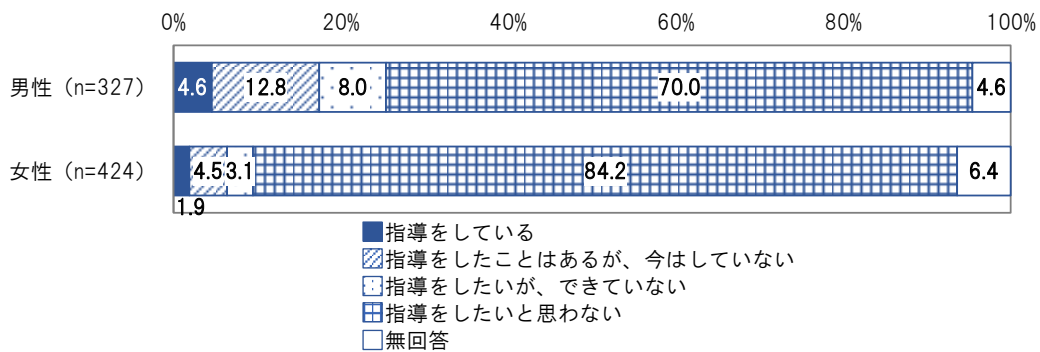
○運動・スポーツの指導の経験や今後の意向については、「指導をしたいと思わない」が77.8%と8割近くを占めており、「指導をしている」はわずか3.0%となっている。



《性別》

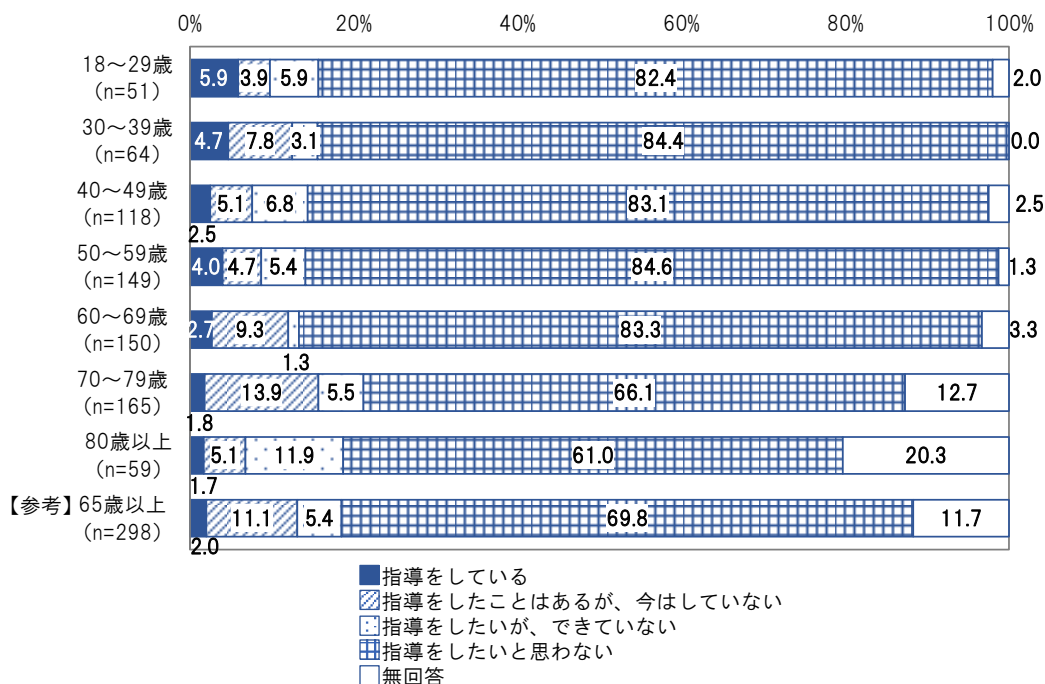
○性別にみると、男性・女性ともに「指導をしたいと思わない」が大半を占めており、特に女性では84.2%と男性（70.0%）を約14ポイント上回っている。

○男性では「指導をしたいが、できていない」が8.0%と1割近くを占めている。



《年代別》

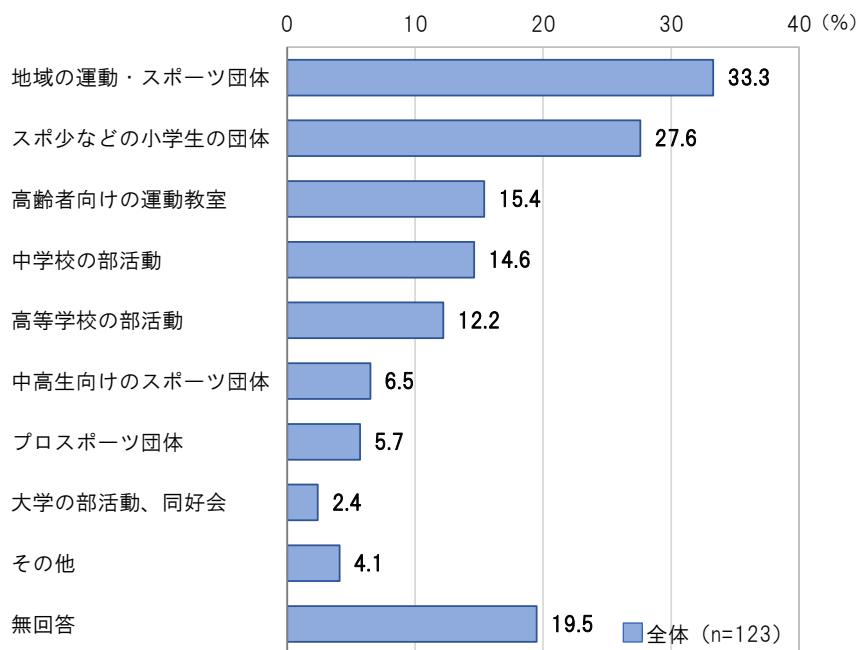
○年代別にみると、18～69歳で「指導をしたいと思わない」が8割以上を占めて高くなっている。また、70～79歳では「指導をしたことはあるが今はしていない」が13.9%と1割を超え、他の年代に比べて高くなっている。



(3) 指導をしている（してみたい）場所

※（2）で「指導をしている」、「指導をしたことはあるが、今はしていない」、「指導をしたいが、できていない」のいずれかを回答した方のみ

○指導をしている（してみたい）場所については、「地域の運動・スポーツ団体」が33.3%と3割を超えて最も高く、次いで「スポ少などの小学生の団体」（27.6%）、「高齢者向けの運動教室」（15.4%）、「中学校の部活動」（14.6%）の順となっている。



《性別／年代別》※年代別は母数が少ないため参考値

○性別にみると、男性では「スポ少などの小学生の団体」や「高等学校の部活動」、女性では「高齢者向けの運動教室」が、それぞれ高くなっている。

		回答者数 (人)	地域の運動・スポーツ団体	スポ少などの小学生の団体	高齢者向けの運動教室	中学校の部活動	高等学校の部活動	中高生向けのスポーツ団体	プロスポーツ団体	大学の部活動、同好会	その他	無回答	
性別	男性	83	33.7	34.9	7.2	14.5	15.7	6.0	7.2	3.6	2.4	18.1	
	女性	40	32.5	12.5	32.5	15.0	5.0	7.5	2.5	-	7.5	22.5	
年代	18～29歳	8	37.5	25.0	12.5	25.0	50.0	12.5	25.0	-	12.5	-	
	30～39歳	10	40.0	40.0	20.0	40.0	30.0	10.0	-	-	10.0	10.0	
	40～49歳	17	41.2	52.9	-	23.5	17.6	11.8	-	-	-	17.6	
	50～59歳	21	47.6	28.6	-	14.3	4.8	9.5	9.5	9.5	9.5	14.3	
	60～69歳	20	35.0	25.0	20.0	5.0	5.0	-	10.0	-	-	15.0	
	70～79歳	35	22.9	20.0	22.9	11.4	8.6	5.7	2.9	2.9	2.9	25.7	
	80歳以上	11	9.1	9.1	36.4	-	-	-	-	-	-	-	45.5
	【参考】65歳以上	55	21.8	18.2	27.3	7.3	5.5	3.6	3.6	1.8	1.8	27.3	

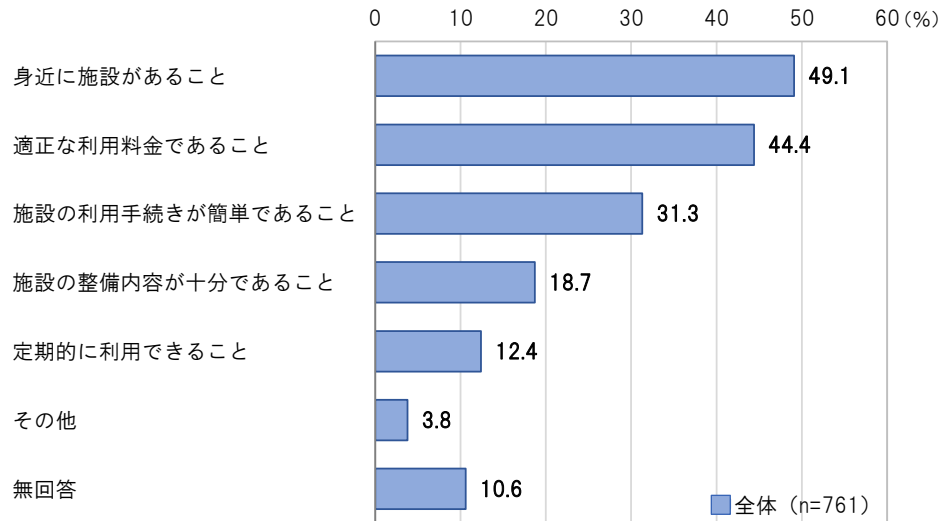
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

5. 運動・スポーツ施設の利用について

(1) 市のスポーツ施設に求めること

〇市のスポーツ施設に求めることについては、「身近に施設があること」が49.1%と約半数を占めて最も高く、次いで「適正な利用料金であること」(44.4%)、「施設の利用手続きが簡単であること」(31.3%)の順となっている。



《性別／年代別》

〇性別にみると、男性・女性とも「身近に施設があること」が最も高く、大きな差異はみられない。
 〇年代別にみると、30～39歳では「適正な利用料金であること」や「施設の整備内容が十分であること」、60～69歳では「身近に施設があること」が、それぞれその他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数 (人)	身近に施設があること	適正な利用料金であること	施設の利用手続きが簡単であること	施設の整備内容が十分であること	定期的にご利用できること	その他	無回答
性別	男性	327	48.9	44.0	32.1	15.6	11.6	5.8	9.5
	女性	424	49.5	45.0	31.1	20.8	12.7	2.1	11.1
年代	18～29歳	51	54.9	54.9	37.3	15.7	7.8	-	2.0
	30～39歳	64	57.8	73.4	25.0	32.8	14.1	1.6	3.1
	40～49歳	118	44.9	44.9	37.3	22.0	16.9	2.5	4.2
	50～59歳	149	46.3	52.3	38.9	22.8	10.1	2.7	1.3
	60～69歳	150	62.0	52.0	32.7	18.0	12.0	2.7	2.0
	70～79歳	165	47.3	23.6	27.3	13.9	12.7	7.3	22.4
	80歳以上	59	22.0	22.0	11.9	5.1	10.2	8.5	49.2
	【参考】65歳以上	298	47.7	27.9	24.8	11.4	12.1	6.4	23.2

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

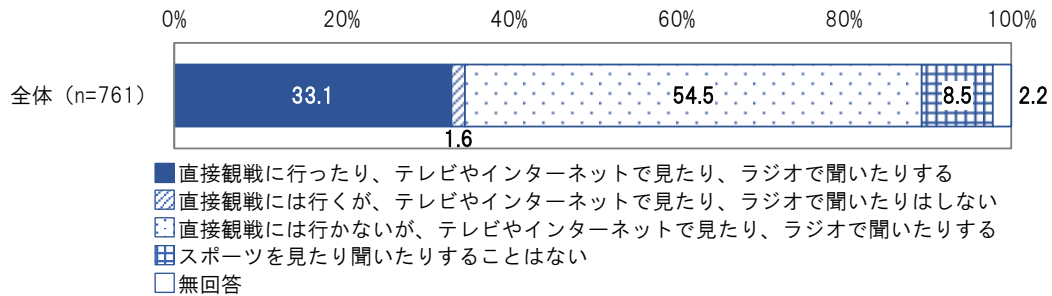
※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

6. スポーツ観戦について

(1) スポーツ観戦の状況

○スポーツ観戦の状況については、「直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が54.5%と半数を超えて最も高く、次いで「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」(33.1%)となっている。

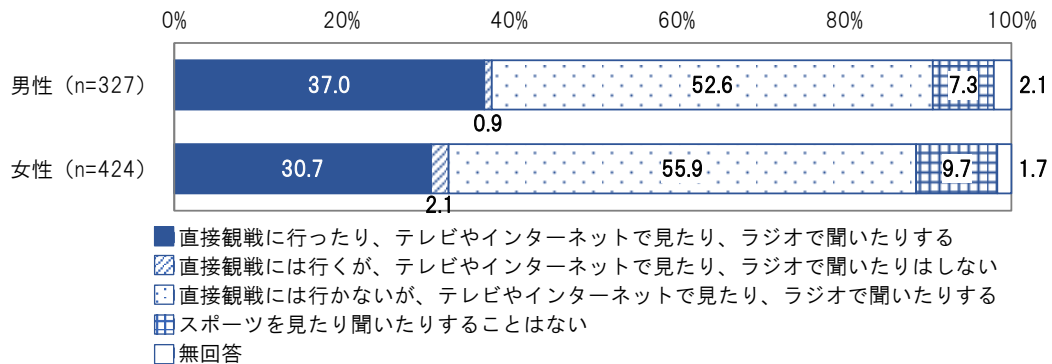
○「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が8.5%と1割弱となっている。



《性別》

○性別にみると、男性では「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が37.0%と4割近くを占め、女性(30.7%)を大きく上回っている。

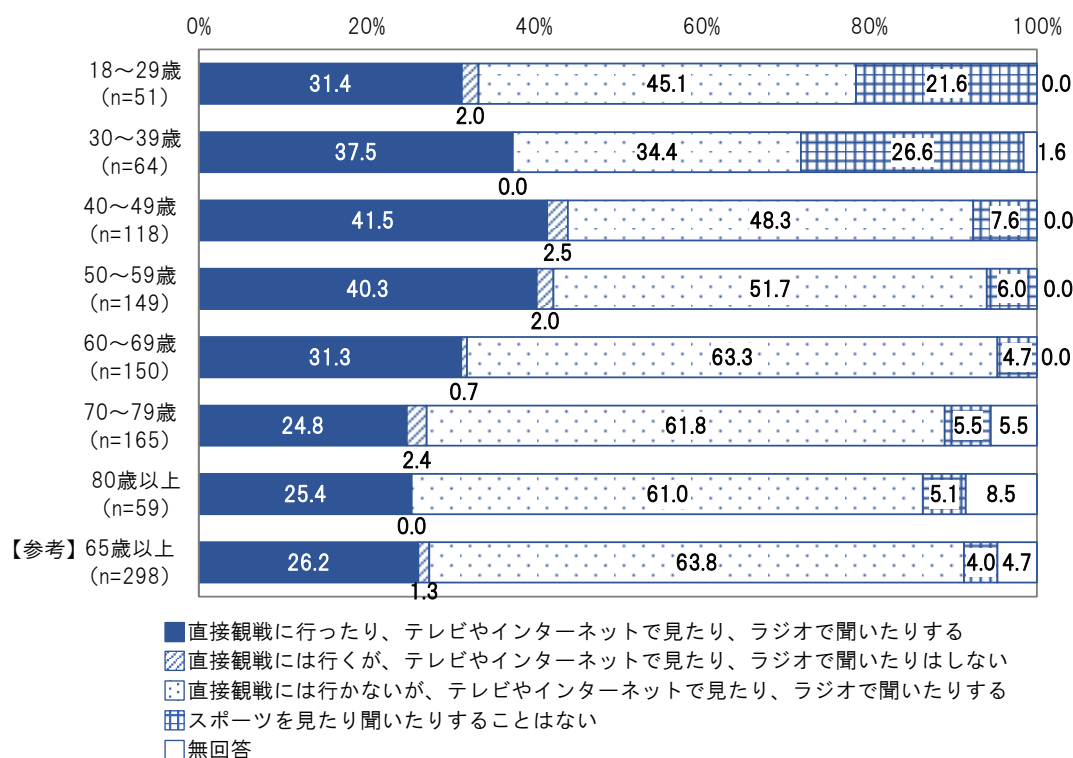
○また、女性では「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が9.7%と、男性(7.3%)よりやや高くなっている。



《年代別》

○年代別にみると、「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が40～59歳では4割以上を占めて高くなっているのに対し、70歳以上では3割未満と低くなっている。

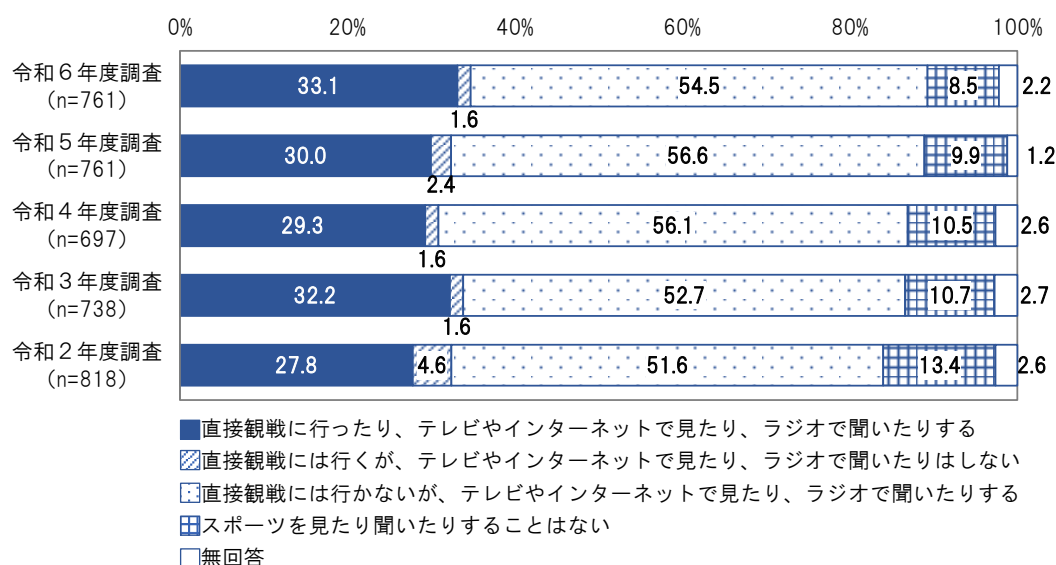
○「スポーツを見たり聞いたりすることはない」は、18～39歳で2割を超えて高くなっている。



《経年比較》

○令和2年度以降の経年比較をみると、「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」は令和5年度調査（30.0%）より3.1ポイント増加している。

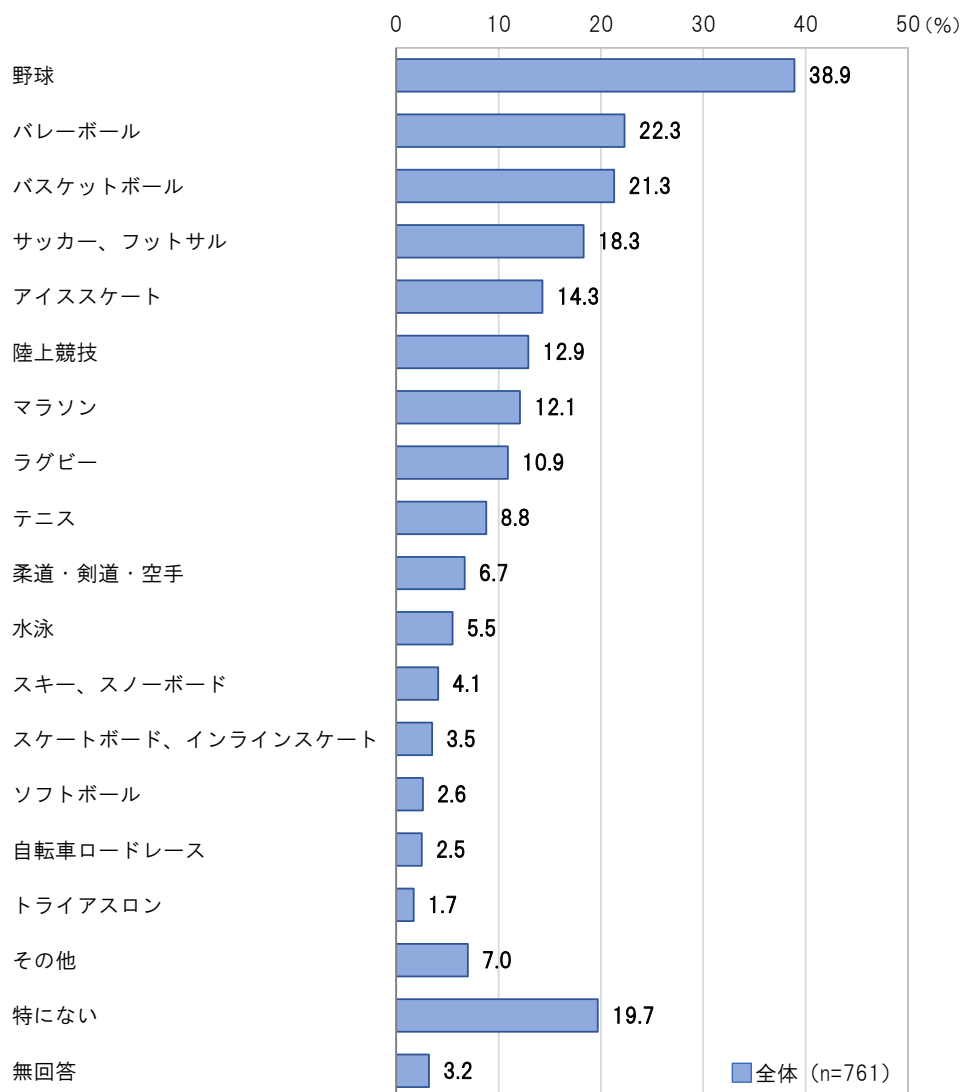
○また、「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が令和2年度以降、減少傾向となっている。



(2) 今後、直接観戦したいと思うスポーツ

○今後、直接観戦したいと思うスポーツについては、「野球」が38.9%と4割近くを占めて最も高く、次いで「バレーボール」(22.3%)、「バスケットボール」(21.3%)、「サッカー、フットサル」(18.3%)の順となっている。

○「特にない」が19.7%と約2割を占めている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「野球」や「サッカー、フットサル」など、女性では「バレーボール」や「バスケットボール」、「アイススケート」が、それぞれ高くなっている。

○年代別にみると、18～29歳では「バレーボール」が最も高く、その他の年代では「野球」が最も高くなっている。「マラソン」は70歳以上で約2割と、他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数(人)	野球	バレーボール	バスケットボール	サッカー、フットサル	アイススケート	陸上競技	マラソン	ラグビー	テニス	柔道・剣道・空手
性別	男性	327	47.1	15.6	16.8	24.8	5.8	15.3	13.5	15.6	6.4	8.3
	女性	424	33.0	28.1	24.8	13.2	21.2	11.3	11.3	7.5	10.8	5.7
年代	18～29歳	51	29.4	31.4	21.6	13.7	7.8	5.9	3.9	2.0	9.8	3.9
	30～39歳	64	39.1	14.1	28.1	17.2	14.1	7.8	1.6	12.5	14.1	7.8
	40～49歳	118	39.0	26.3	30.5	28.0	16.9	10.2	7.6	11.0	13.6	5.1
	50～59歳	149	40.9	26.8	26.2	20.8	21.5	8.7	12.8	12.8	11.4	6.7
	60～69歳	150	40.0	23.3	22.7	17.3	15.3	18.0	10.0	10.0	4.7	6.0
	70～79歳	165	38.2	19.4	12.7	13.3	9.1	15.8	19.4	12.1	6.7	8.5
	80歳以上	59	40.7	10.2	5.1	11.9	10.2	18.6	23.7	11.9	1.7	8.5
	【参考】65歳以上	298	39.6	18.1	12.4	13.4	10.7	17.8	18.8	10.7	5.0	8.1

(つづき)		回答者数(人)	水泳	スキー、スノーボード	スケートボード、インラインスケート	ソフトボール	自転車ロードレース	トライアスロン	その他	特にない	無回答
性別	男性	327	4.9	5.8	2.1	3.4	4.0	2.4	8.9	21.4	1.2
	女性	424	6.1	2.8	4.2	2.1	1.4	1.2	5.7	18.4	4.0
年代	18～29歳	51	2.0	7.8	3.9	2.0	2.0	3.9	5.9	33.3	-
	30～39歳	64	14.1	3.1	7.8	1.6	3.1	1.6	7.8	23.4	3.1
	40～49歳	118	5.9	9.3	6.8	3.4	4.2	2.5	5.1	7.6	0.8
	50～59歳	149	3.4	5.4	1.3	4.0	2.7	1.3	10.7	12.8	0.7
	60～69歳	150	4.7	2.0	5.3	2.0	2.7	1.3	7.3	25.3	-
	70～79歳	165	6.1	1.8	0.6	2.4	1.2	1.8	5.5	21.2	7.9
	80歳以上	59	5.1	-	1.7	1.7	1.7	-	5.1	28.8	8.5
	【参考】65歳以上	298	5.7	1.7	1.0	1.7	1.7	1.3	5.4	23.5	6.0

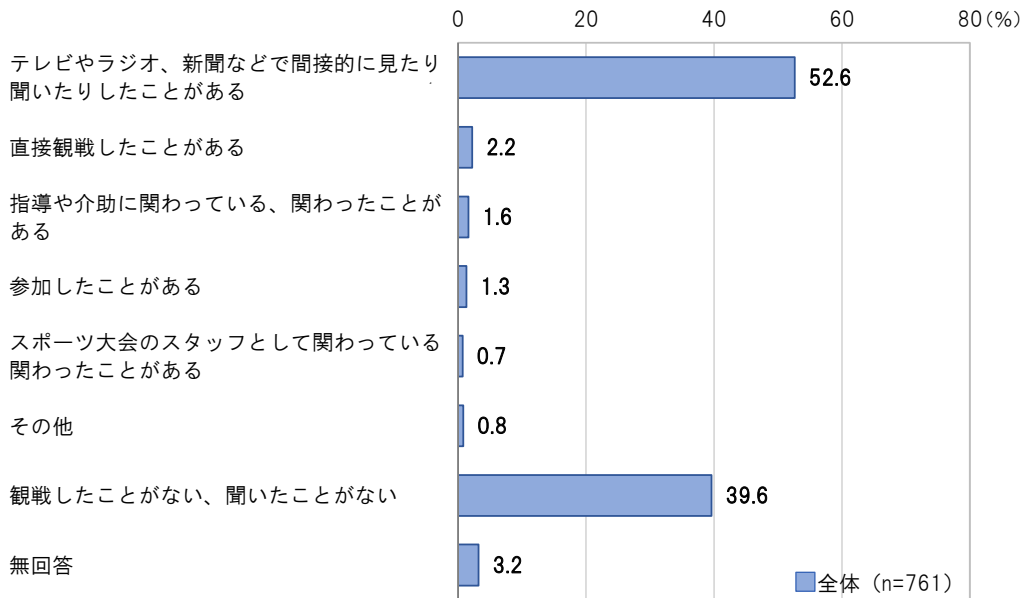
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

7. 障害者スポーツについて

(1) 障害者スポーツとの関わり

○障害者スポーツとの関わりについては、「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が 52.6%と半数以上を占めて最も高く、次いで「観戦したことがない、聞いたことがない」(39.6%)となっており、直接関わりのある人は1割未満となっている。



《性別／年代別》

○性別にみると、男性では「観戦したことがない、聞いたことがない」、女性では「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」がそれぞれ最も高くなっている。

○年代別にみると、40歳以上で「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が半数以上と高くなっている。

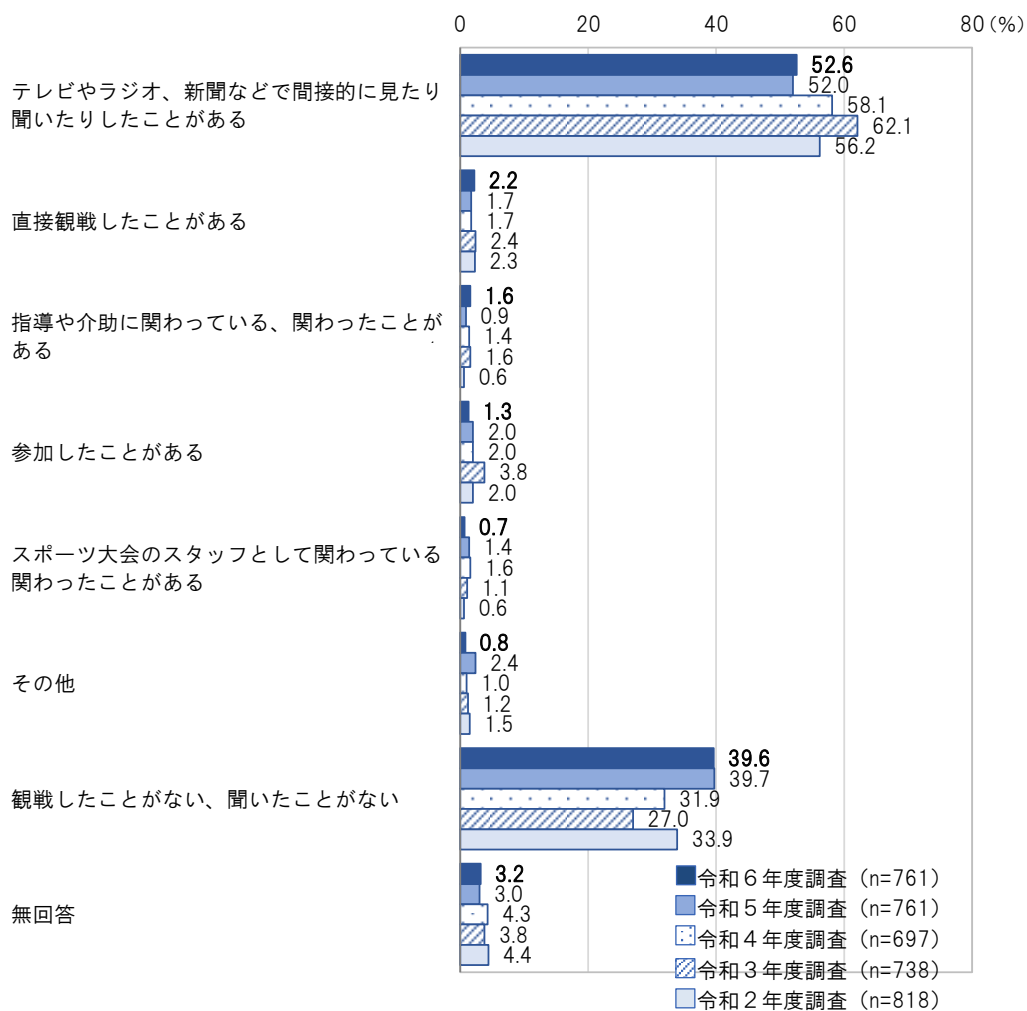
		回答者数 (人)	テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある	直接観戦したことがある	指導や介助に関わっている、関わったことがある	参加したことがある	スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関わったことがある	その他	観戦したことがない、聞いたことがない	無回答
性別	男性	327	45.3	2.8	2.1	1.2	1.2	1.8	48.3	0.3
	女性	424	58.0	1.9	1.2	1.4	0.2	-	33.7	4.5
年代	18～29歳	51	33.3	-	3.9	9.8	-	-	52.9	-
	30～39歳	64	40.6	3.1	3.1	3.1	-	-	51.6	1.6
	40～49歳	118	55.9	0.8	-	-	0.8	-	41.5	0.8
	50～59歳	149	51.0	2.0	1.3	1.3	0.7	0.7	43.6	0.7
	60～69歳	150	59.3	3.3	0.7	-	-	1.3	36.7	0.7
	70～79歳	165	55.8	3.0	2.4	0.6	1.2	1.8	32.1	6.7
	80歳以上	59	55.9	1.7	1.7	-	1.7	-	28.8	11.9
	【参考】65歳以上	298	56.7	2.7	2.0	0.3	1.0	1.3	32.2	6.4

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代とも不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

《経年比較》

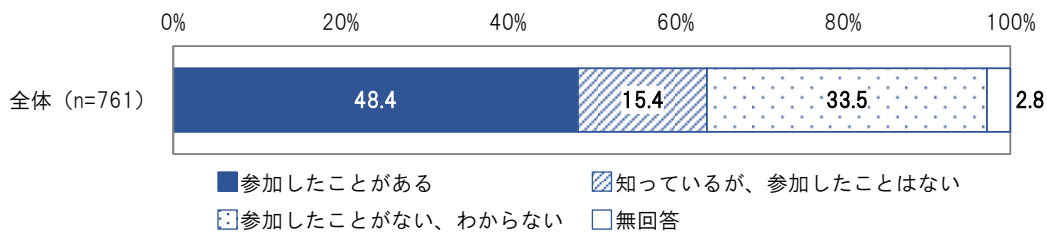
○令和2年度以降の経年比較をみると、令和3年度調査以降、「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が減少し、「観戦したことがない、聞いたことがない」が増加している。



8. 地域でのスポーツ活動について

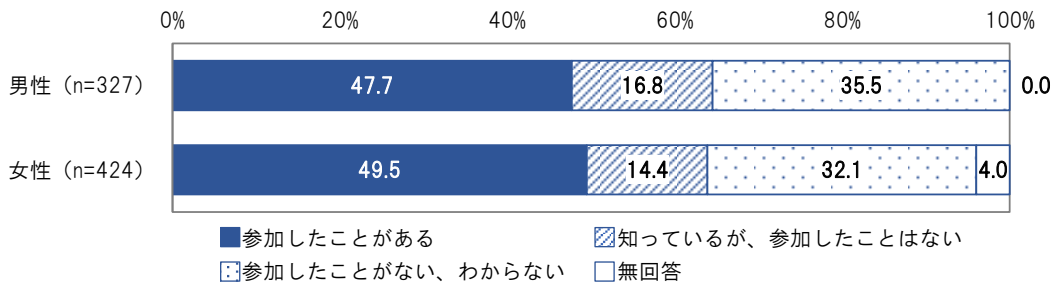
(1) 市・教育委員会・市スポーツ協会、自治会や学区体育団体などが主催する運動・スポーツ大会や教室への参加状況

○運動・スポーツ大会や教室への参加状況については、「参加したことがある」が48.4%と半数近くを占めているものの、「知っているが、参加したことはない」(15.4%)と「参加したことがない、わからない」(33.5%)を合わせた『参加したことはない』が48.9%と、「参加したことがある」割合と同程度となっている。



《性別》

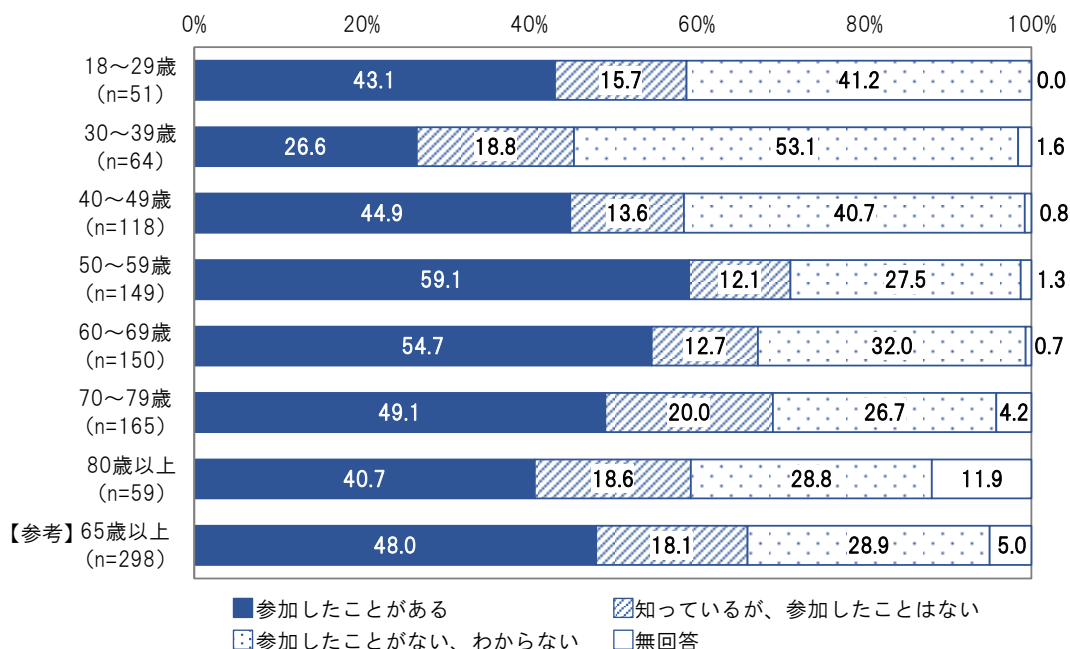
○性別にみると、「参加したことがある」は男性・女性ともに半数近くとなっており、大きな差異はみられない



《年代別》

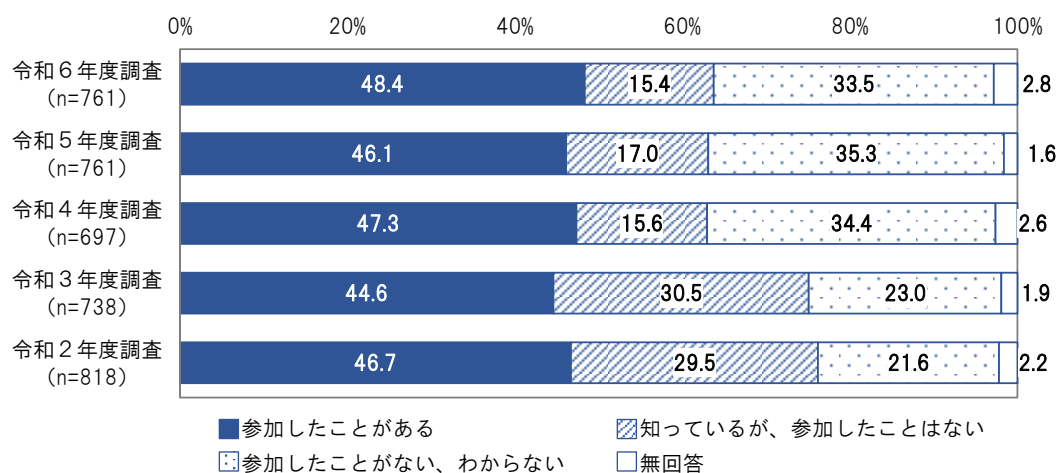
○年代別にみると、「参加したことがある」が50～59歳では約6割、60～69歳では半数以上を占めて高くなっているのに対し、30～39歳では3割未満(26.6%)と低くなっている。

○「参加したことがない、わからない」が30～39歳で半数を超え、その他の年代に比べて高くなっている。



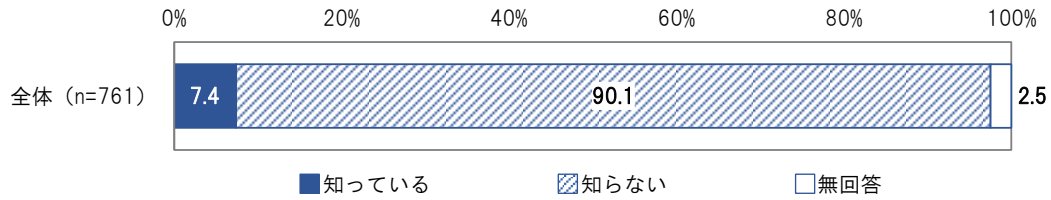
《経年比較》

○令和2年度以降の経年比較をみると、「参加したことがある」は令和5年度調査（46.1%）よりやや増加しているものの、大きな差異はみられない。



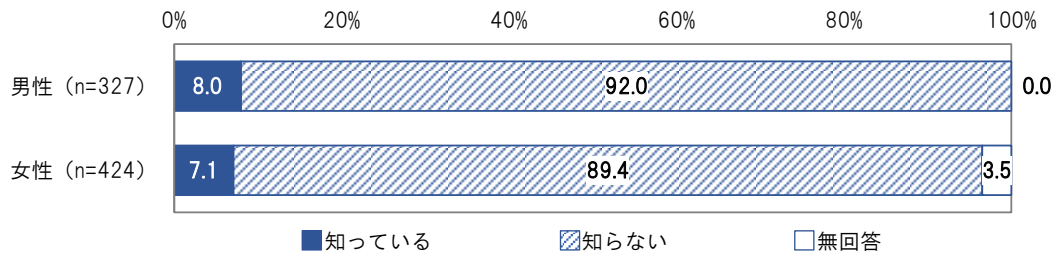
(2) 総合型地域スポーツクラブの認知度

○総合型地域スポーツクラブの認知度については、「知らない」が90.1%と約9割を占めており、「知っている」は1割未満(7.4%)となっている。



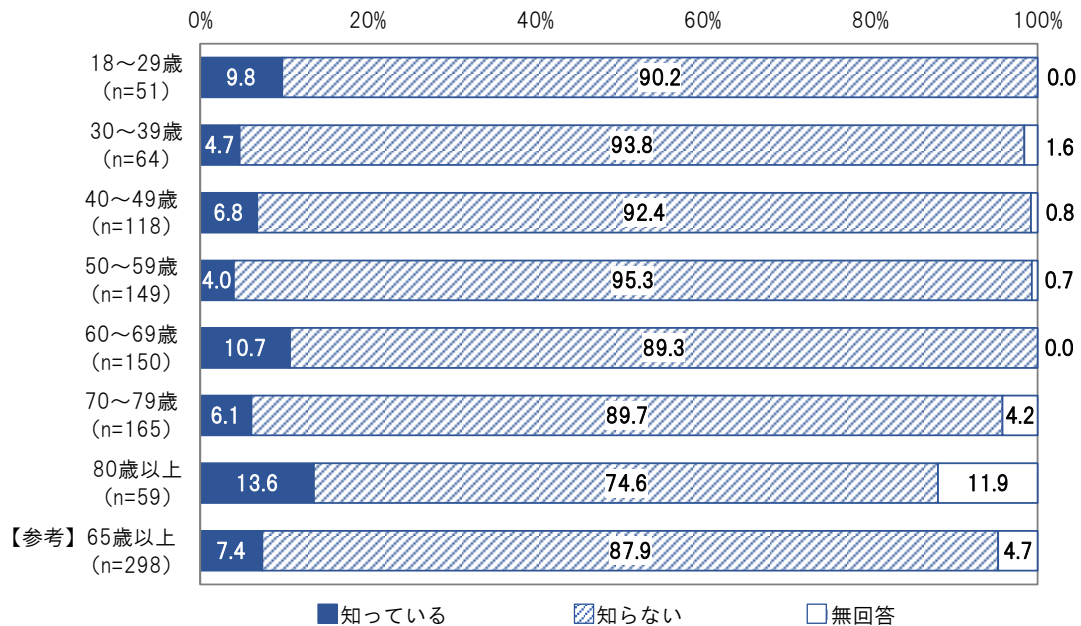
《性別》

○性別にみると、「知っている」は女性に比べて男性でやや高くなっている。



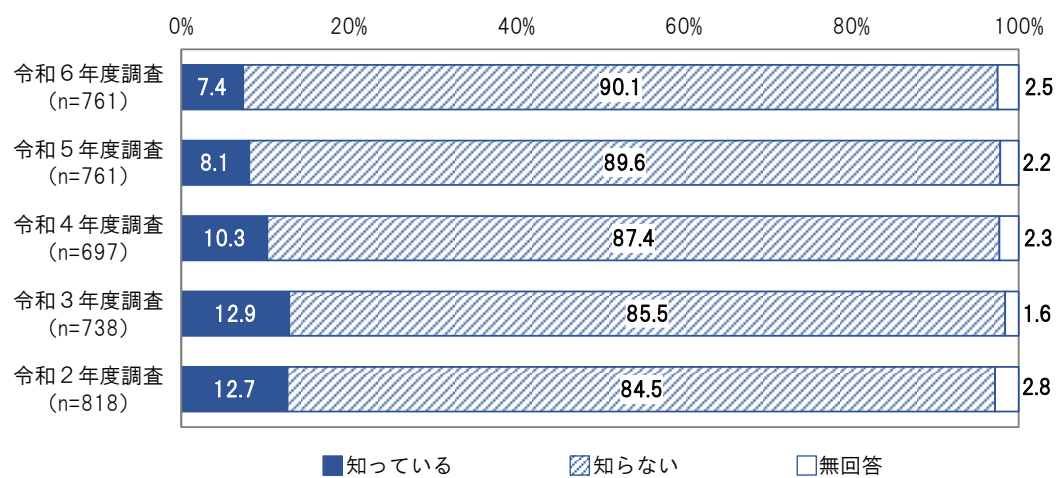
《年代別》

○年代別にみると、「知っている」が60~69歳・80歳以上では1割以上となっているのに対し、その他の年代では1割未満となっている。特に、50~59歳で最も低く4.0%となっている。



《経年比較》

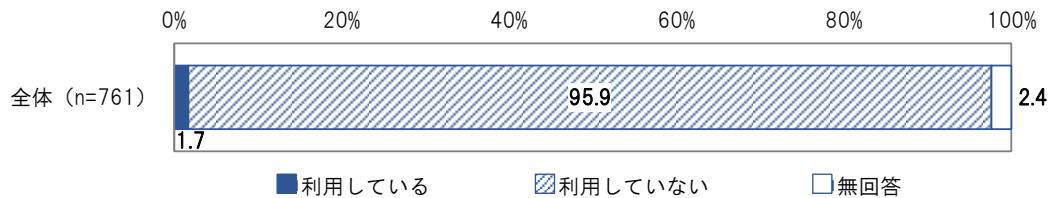
○令和2年度以降の経年比較をみると、「知っている」が年々減少している。



9. BIWA-TEKUアプリについて

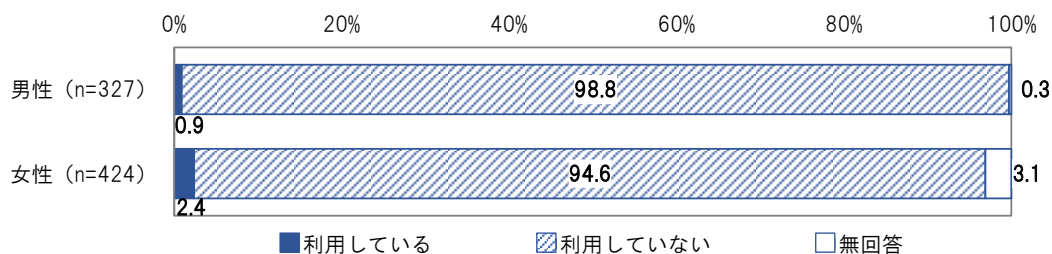
(1) BIWA-TEKUアプリの利用状況

○BIWA-TEKUアプリの利用状況については、「利用していない」が95.9%と大半を占めており、「利用している」は1.7%となっている。



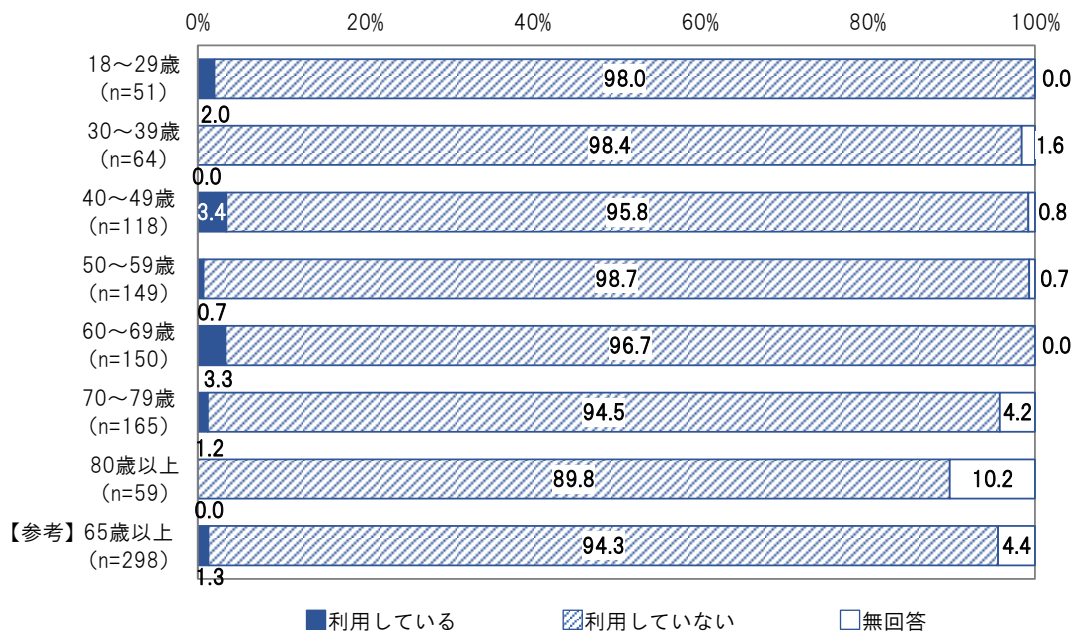
《性別》

○性別にみると、「利用している」は男性に比べて女性が1.5ポイント高くなっている。



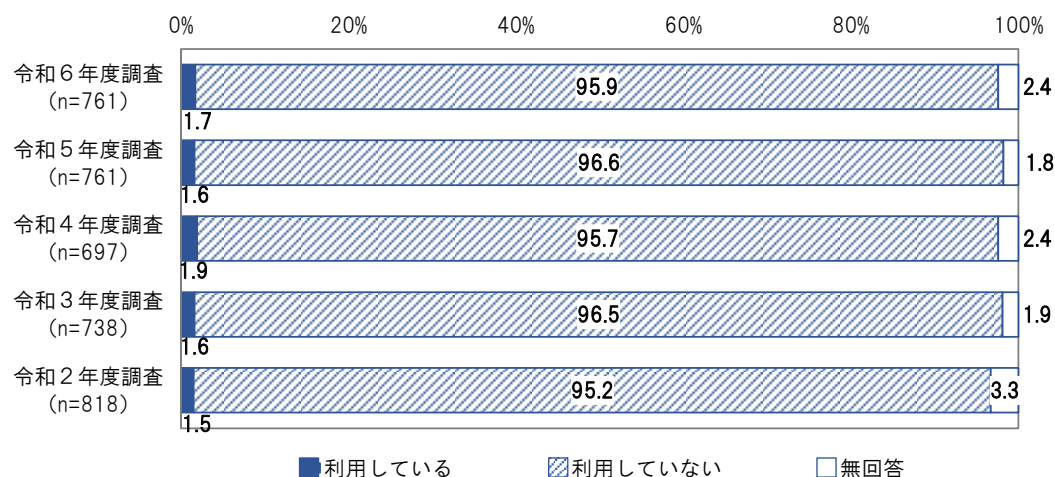
《年代別》

○年代別にみると、40～49歳・60～69歳で「利用している」が3%台とやや高くなっているものの、大きな差異はみられない。



《経年比較》

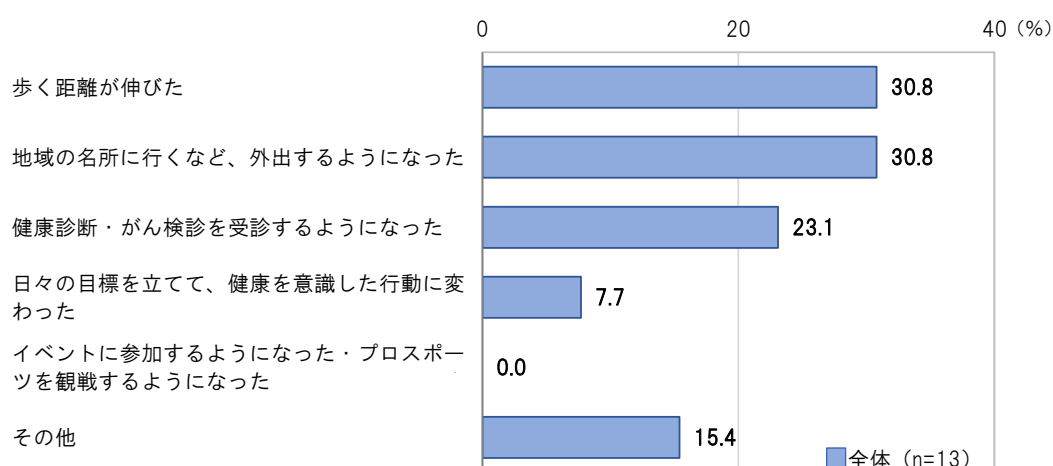
○令和2年度以降の経年比較をみると、「利用している」が令和5年度調査（1.6％）に比べてわずかに増加しているものの、大きな差異はみられない。



(2) BIWA-TEKUアプリの利用効果

※ (1) で「利用している」と回答した方のみ

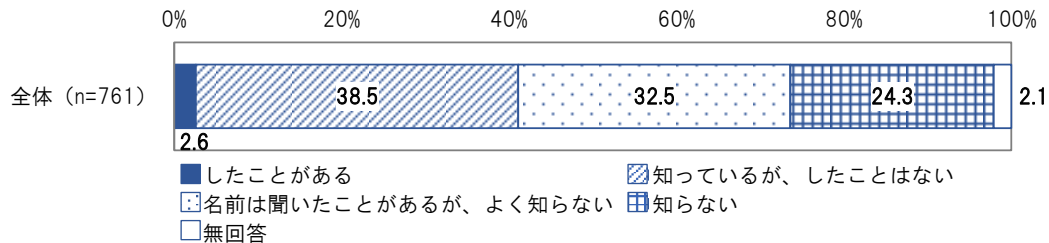
○BIWA-TEKUアプリを利用している人の効果については、「歩く距離が伸びた」と「地域の名所に行くなど、外出するようになった」が30.8％と最も高く、次いで「健康診断・がん検診を受診するようになった」（23.1％）の順となっている。



10. eスポーツについて

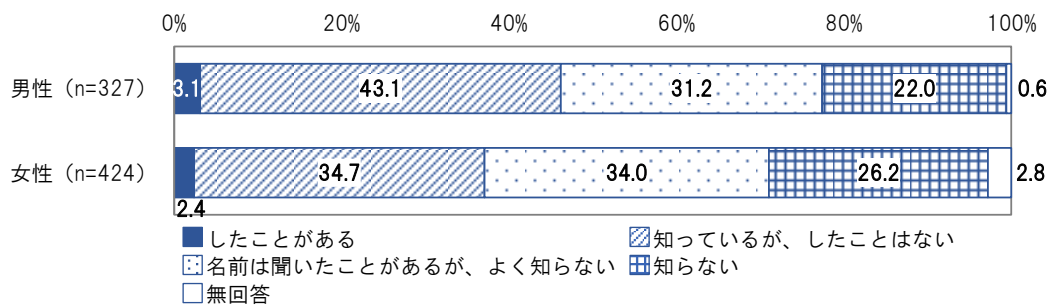
(1) eスポーツの認知度

- eスポーツの認知度については、「知っているが、したことはない」が38.5%と4割近くを占めて最も高く、「したことがある」(2.6%)と合わせると、認知度は4割以上を占めている。
- 「知らない」は24.3%となっている。



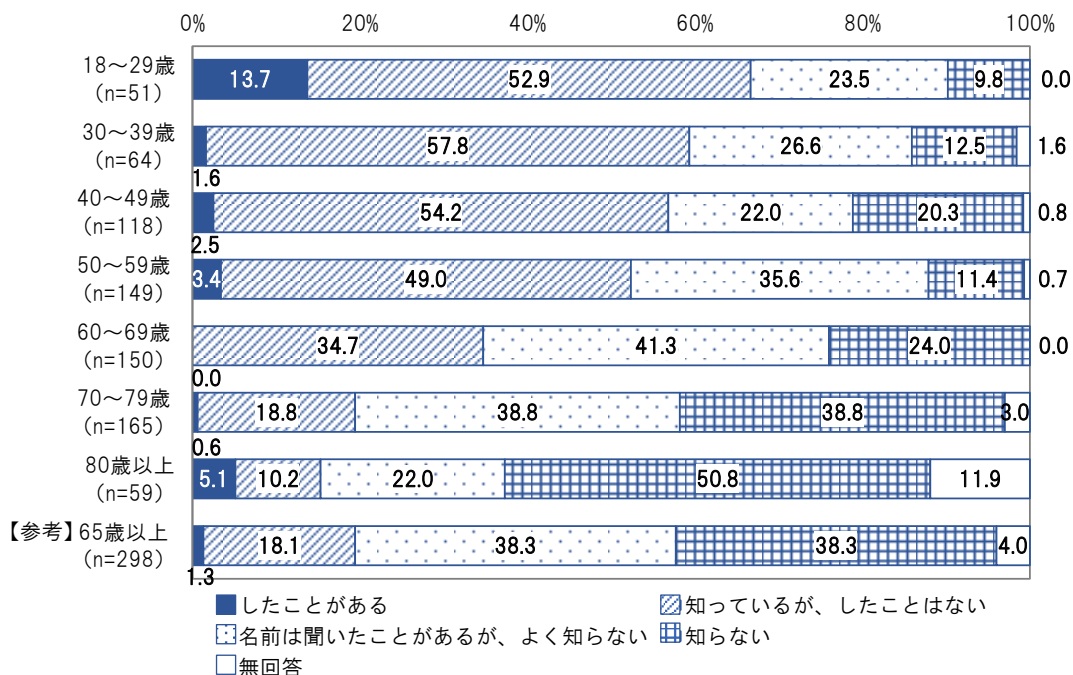
《性別》

- 性別にみると、「知っているが、したことはない」が男性では43.1%と4割以上を占め、「したことがある」(3.1%)と合わせると、認知度は半数近くを占めており、女性の認知度(37.1%)を大きく上回っている。



《年代別》

- 年代別にみると、18~29歳で「したことがある」が13.7%と1割を超えており、「知っているが、したことはない」(52.9%)と合わせると、認知度は6割以上と、その他の年代に比べて高くなっている。
- 概ね年代が下がるにつれて認知度が高くなる傾向がみられる。

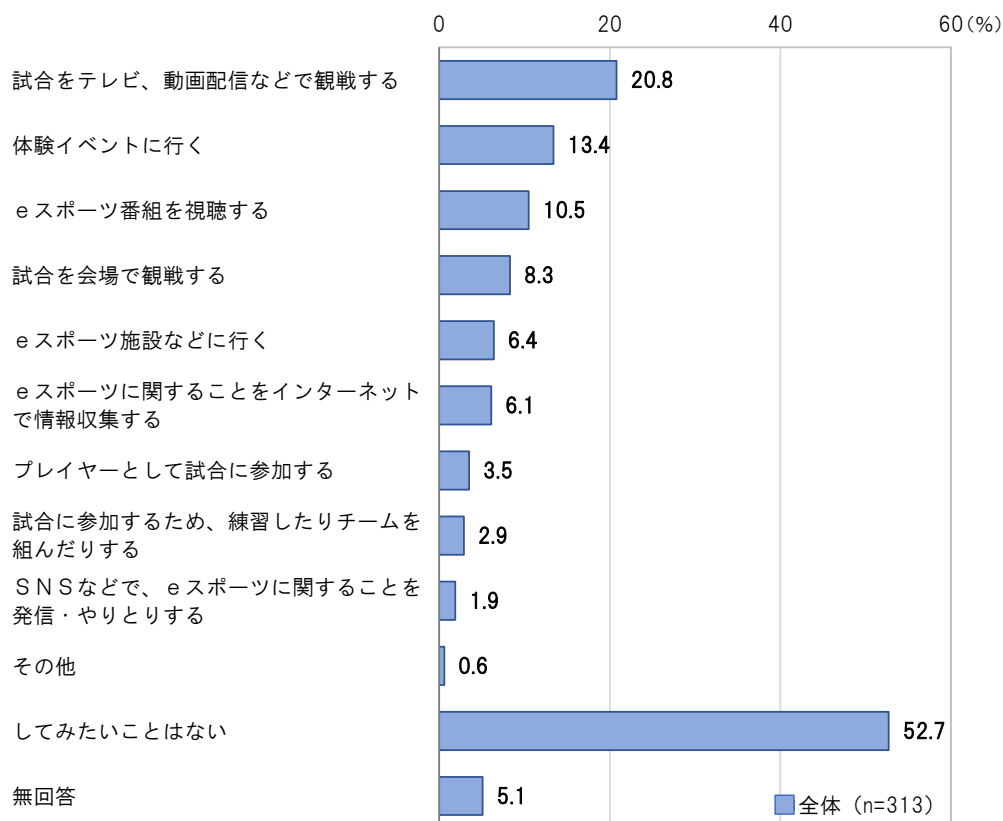


(2) eスポーツに関してしてみたいこと

※ (1) で「したことがある」または「知っているが、したことはない」と回答した方のみ

○ eスポーツに関してしてみたいことについては、「してみたいことはない」が52.7%と半数以上を占めて最も高くなっている。

○ 具体的にしてみたいことでは、「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」が20.8%と約2割を占めて高く、次いで「体験イベントに行く」(13.4%)、「eスポーツ番組を視聴する」(10.5%)の順となっている。



《性別／年代別》※年代別の80歳以上は母数が少ないため参考値

○性別にみると、男性では「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」や「eスポーツ番組を視聴する」などで、女性に比べて高くなっている。

○年代別にみると、すべての年代で「してみたいことはない」が最も高くなっている。18～39歳では「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」が3割を超え、その他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数(人)	試合をテレビ、動画配信などで観戦する	体験イベントに行く	eスポーツ番組を視聴する	試合を会場で観戦する	eスポーツ施設などに行く	eスポーツに関する情報をインターネットで収集する
性別	男性	151	23.8	12.6	13.9	6.6	6.0	8.6
	女性	157	18.5	14.0	7.6	10.2	7.0	3.8
年代	18～29歳	34	32.4	8.8	20.6	8.8	11.8	14.7
	30～39歳	38	31.6	23.7	10.5	15.8	13.2	7.9
	40～49歳	67	22.4	19.4	9.0	7.5	9.0	1.5
	50～59歳	78	14.1	15.4	9.0	9.0	5.1	6.4
	60～69歳	52	15.4	9.6	9.6	1.9	-	9.6
	70～79歳	32	12.5	-	6.3	9.4	-	-
	80歳以上	9	44.4	-	22.2	11.1	11.1	-
	【参考】65歳以上	58	17.2	1.7	10.3	8.6	1.7	3.4

(つづき)		回答者数(人)	プレイヤーとして試合に参加する	試合に参加するため、練習したりチームを組んだりする	SNSなどで、eスポーツに関するものを発信・やりとりする	その他	してみたいことはない	無回答
性別	男性	151	4.6	4.6	2.6	0.7	46.4	6.6
	女性	157	2.5	1.3	1.3	0.6	58.0	3.8
年代	18～29歳	34	11.8	2.9	5.9	-	44.1	5.9
	30～39歳	38	5.3	-	2.6	-	42.1	2.6
	40～49歳	67	1.5	3.0	1.5	-	55.2	3.0
	50～59歳	78	3.8	5.1	1.3	1.3	48.7	7.7
	60～69歳	52	-	-	1.9	1.9	63.5	-
	70～79歳	32	3.1	3.1	-	-	59.4	15.6
	80歳以上	9	-	11.1	-	-	44.4	-
	【参考】65歳以上	58	1.7	3.4	1.7	1.7	55.2	8.6

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

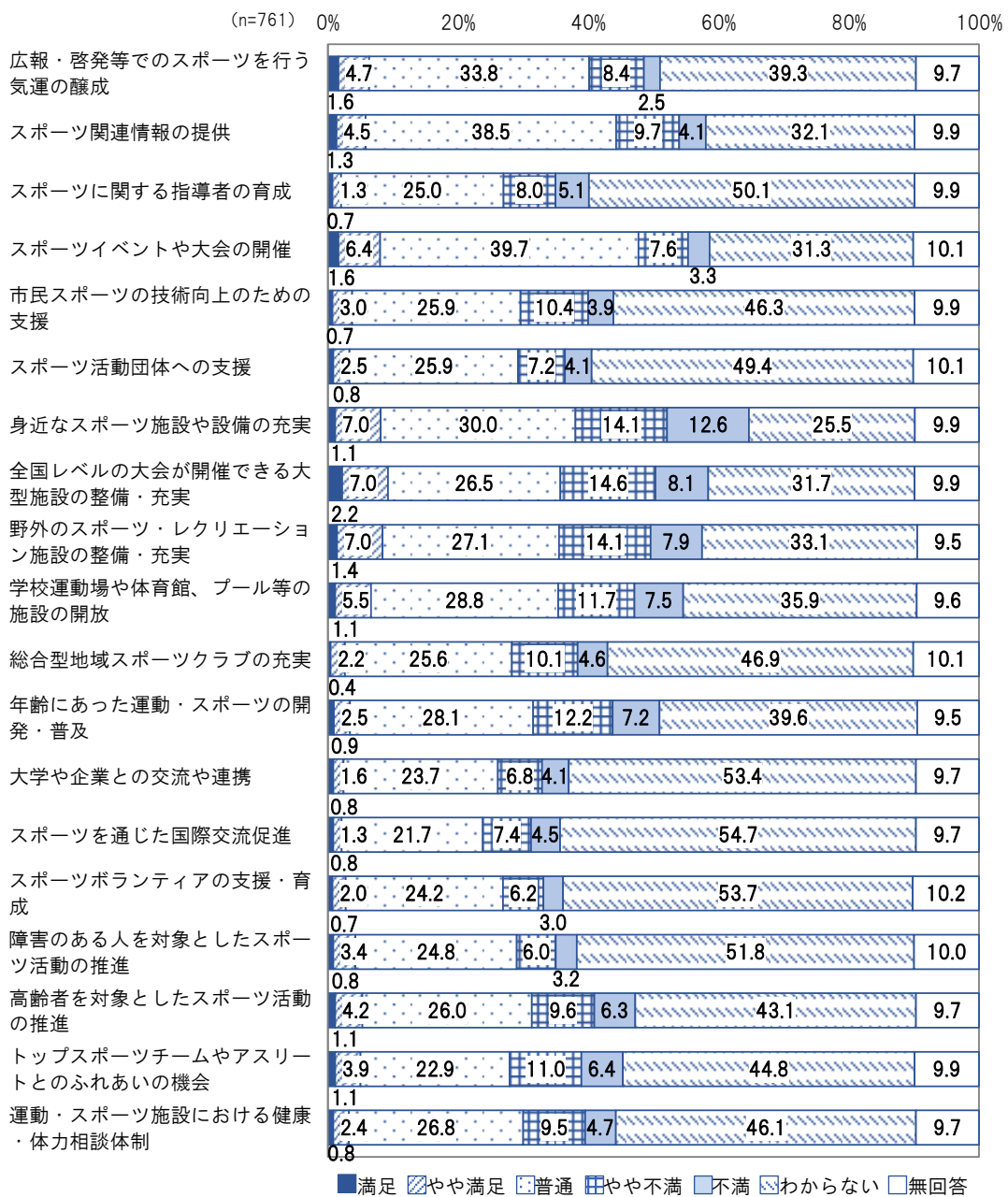
※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

11. 大津市のスポーツ施策について

(1) 大津市の運動・スポーツの取組の満足度

○大津市の運動・スポーツの取組の満足度については、『満足』（「満足」＋「やや満足」）では、“全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実”が9.2%と最も高くなっているものの、すべての項目で1割未満となっている。

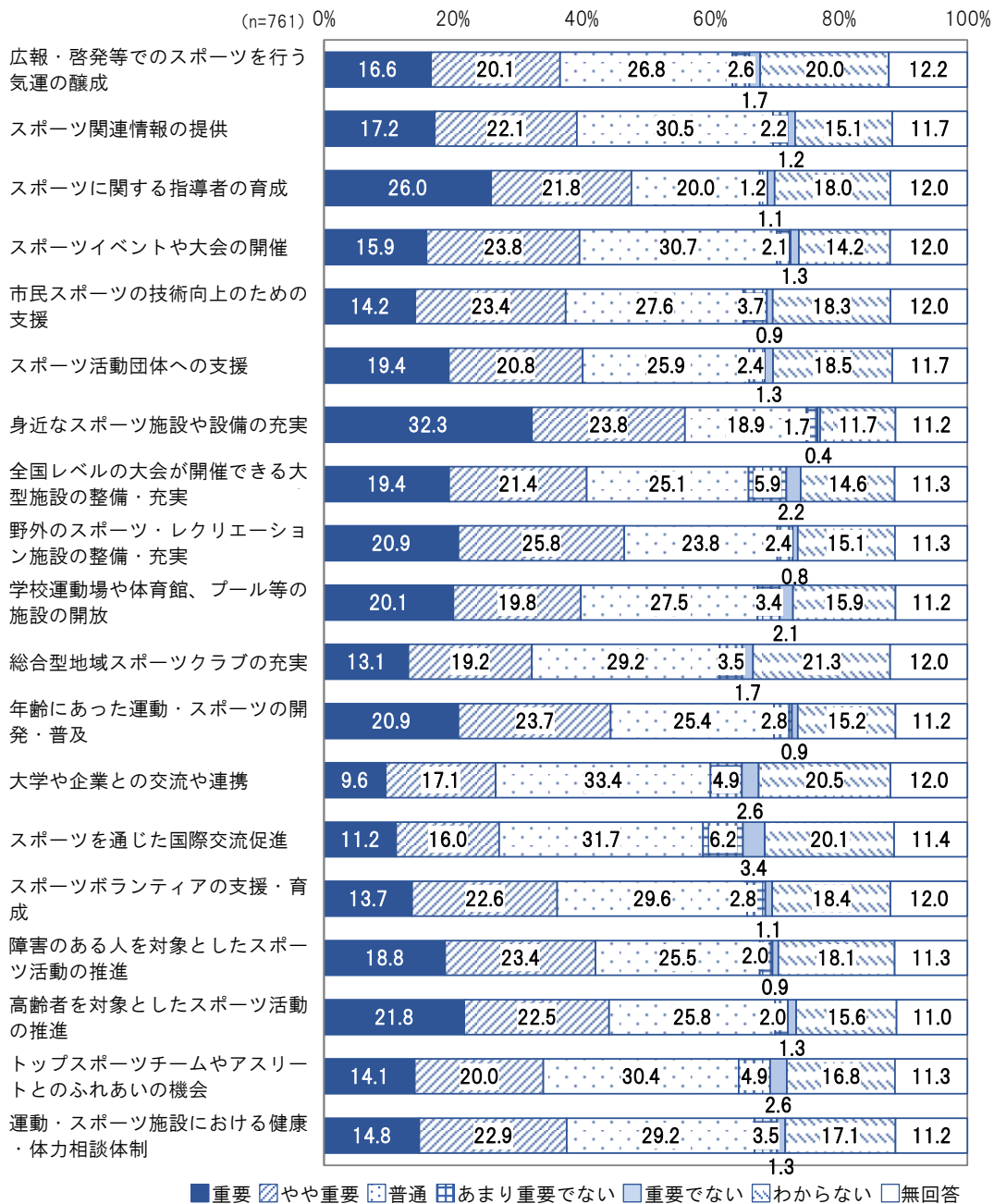
○『不満』（「やや不満」＋「不満」）をみると、“身近なスポーツ施設や設備の充実”で26.7%と3割近くを占めて最も高く、次いで“全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実”（22.7%），“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”（22.0%），“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”（19.4%）の順となっており、施設に不満を感じている人が多い結果となっている。



(2) 大津市の運動・スポーツの取組の重要度

○大津市の運動・スポーツの取組の重要度については、『重要』（「重要」＋「やや重要」）では、“身近なスポーツ施設や設備の充実”が56.1%と半数を超えて最も高く、次いで“スポーツに関する指導者の育成”（47.8%）、“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”（46.7%）、“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”（44.6%）の順となっている。

○満足度と比較すると、“身近なスポーツ施設や設備の充実”や“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”、“スポーツに関する指導者の育成”では重要度が高いのに対し、満足度が低い項目となっている。



(3) 重要度と満足度のポートフォリオ分析

「ポートフォリオ分析」とは、顧客満足度調査等で用いられる分析手法の一つ。

本調査では、大津市が実施する大津市の運動・スポーツの取組について、「満足度」と「重要度」を、それぞれ点数化して2次元グラフに配置することにより、優先的に改善が求められる取組を検討するための一つの基礎資料とする。

分析にあたり、「満足度」と「重要度」については、回答を点数化して平均値を算出した。

それぞれ点数付けについては、下記の通り。

【満足度】

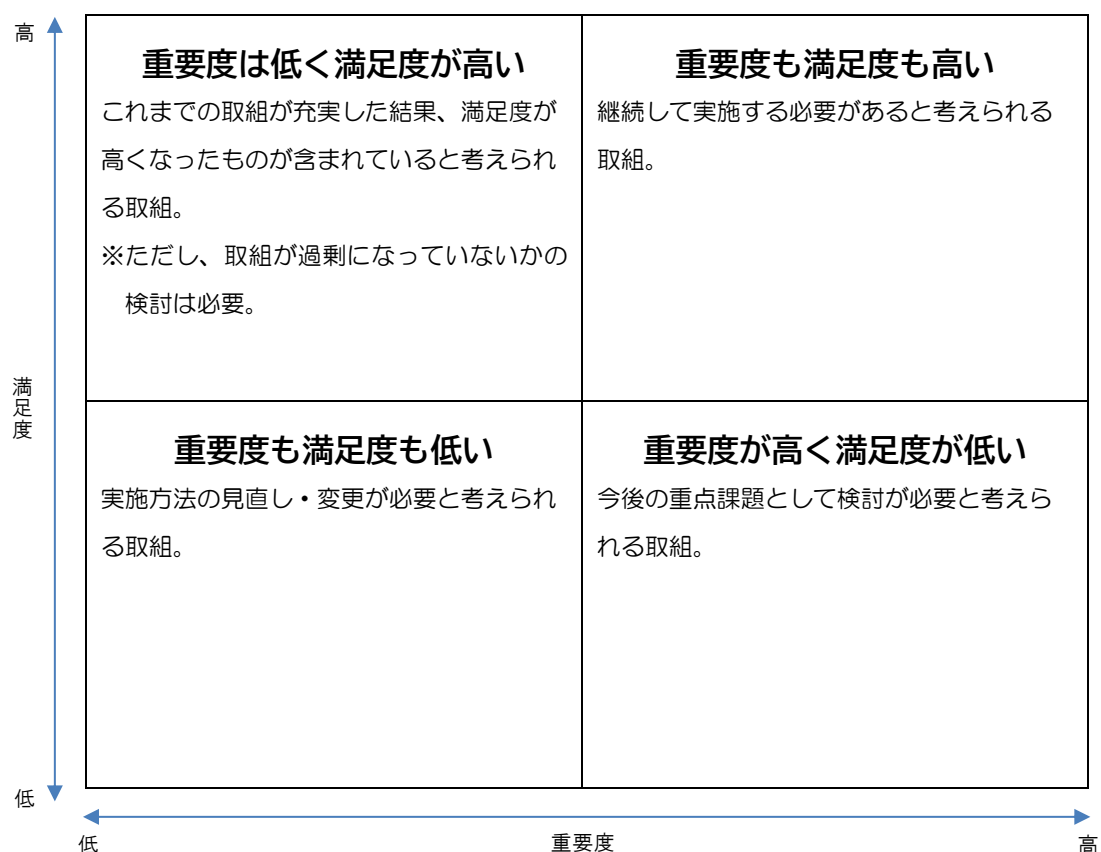
「満足」を5点、「やや満足」を4点、「普通」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点

【重要度】

「重要」を5点、「まあ重要」を4点、「普通」を3点、「あまり重要でない」を2点、

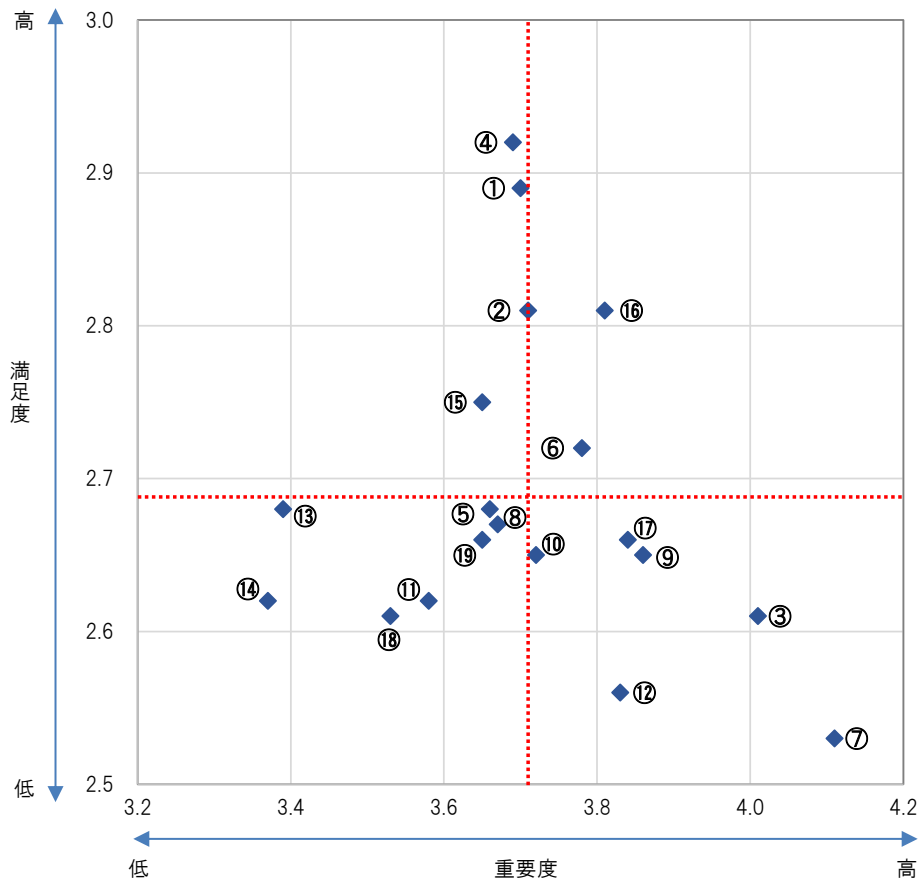
「重要でない」を1点

4象限マップのエリアはそれぞれ、下記のように定義づけられる。※以降の調査項目も同様。



《全体》

○「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑬高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低いため、今後の課題として検討が必要であると考えられる。

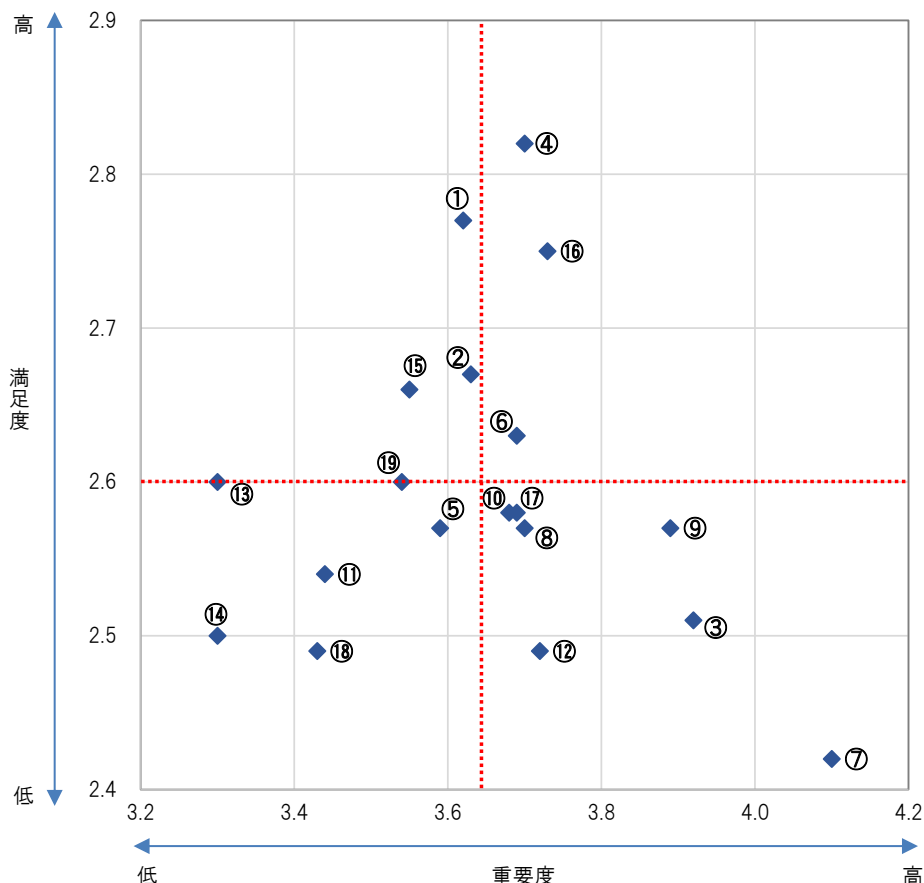


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.70	2.89
②スポーツ関連情報の提供	3.71	2.81
③スポーツに関する指導者の育成	4.01	2.61
④スポーツイベントや大会の開催	3.69	2.92
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.66	2.68
⑥スポーツ活動団体への支援	3.78	2.72
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.11	2.53
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.67	2.67
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.86	2.65
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.72	2.65
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.58	2.62
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.83	2.56
⑬大学や企業との交流や連携	3.39	2.68
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.37	2.62
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.65	2.75
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.81	2.81
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.84	2.66
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.53	2.61
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.65	2.66

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《性別：男性》

○性別にみると、男性では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

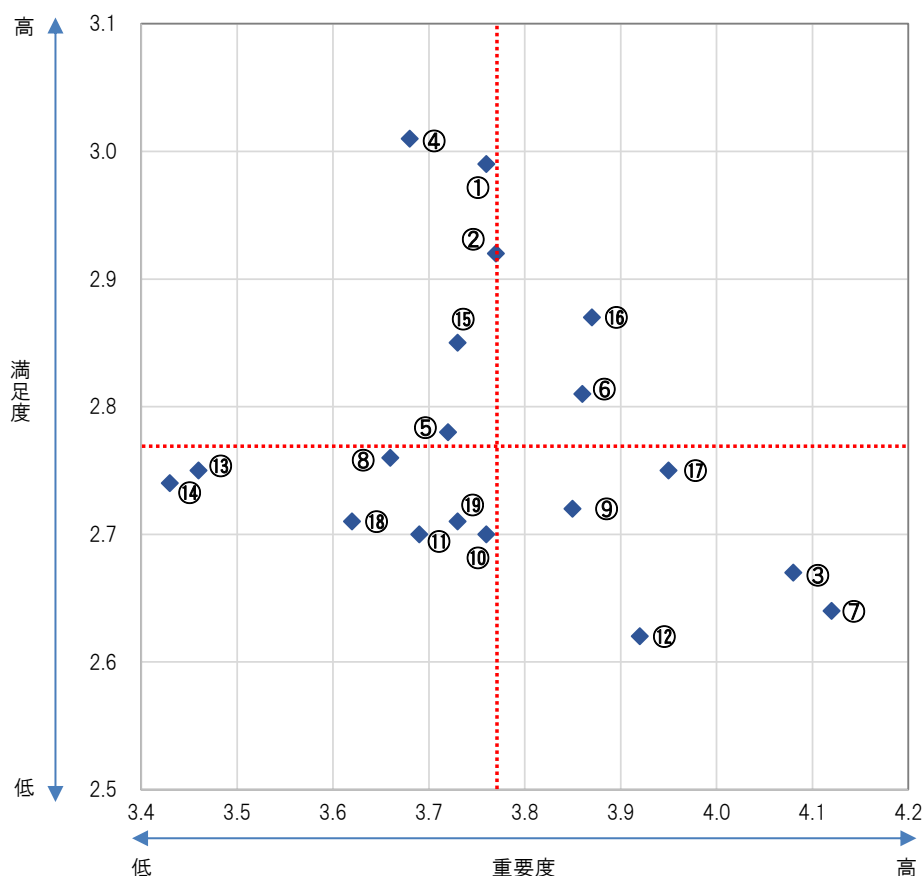


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.62	2.77
②スポーツ関連情報の提供	3.63	2.67
③スポーツに関する指導者の育成	3.92	2.51
④スポーツイベントや大会の開催	3.70	2.82
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.59	2.57
⑥スポーツ活動団体への支援	3.69	2.63
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.10	2.42
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.70	2.57
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.89	2.57
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.68	2.58
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.44	2.54
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.72	2.49
⑬大学や企業との交流や連携	3.30	2.60
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.30	2.50
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.55	2.66
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.73	2.75
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.69	2.58
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.43	2.49
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.54	2.60

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《性別：女性》

○性別にみると、女性では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。男性と比較すると、すべての項目で女性の方が満足度は高くなっている。

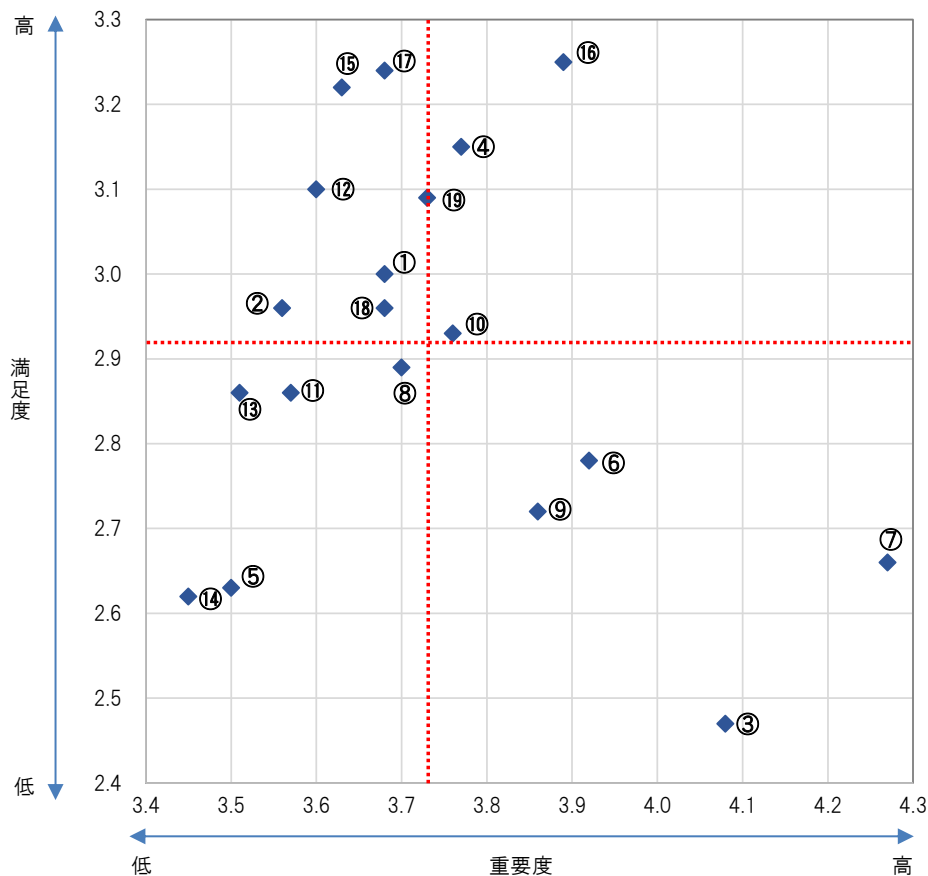


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.76	2.99
②スポーツ関連情報の提供	3.77	2.92
③スポーツに関する指導者の育成	4.08	2.67
④スポーツイベントや大会の開催	3.68	3.01
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.72	2.78
⑥スポーツ活動団体への支援	3.86	2.81
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.12	2.64
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.66	2.76
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.85	2.72
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.76	2.70
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.69	2.70
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.92	2.62
⑬大学や企業との交流や連携	3.46	2.75
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.43	2.74
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.73	2.85
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.87	2.87
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.95	2.75
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.62	2.71
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.73	2.71

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い(今後の重点課題として検討が必要と考えられる)取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：18～29歳》

○年代別にみると、18～29歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑥スポーツ活動団体への支援」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

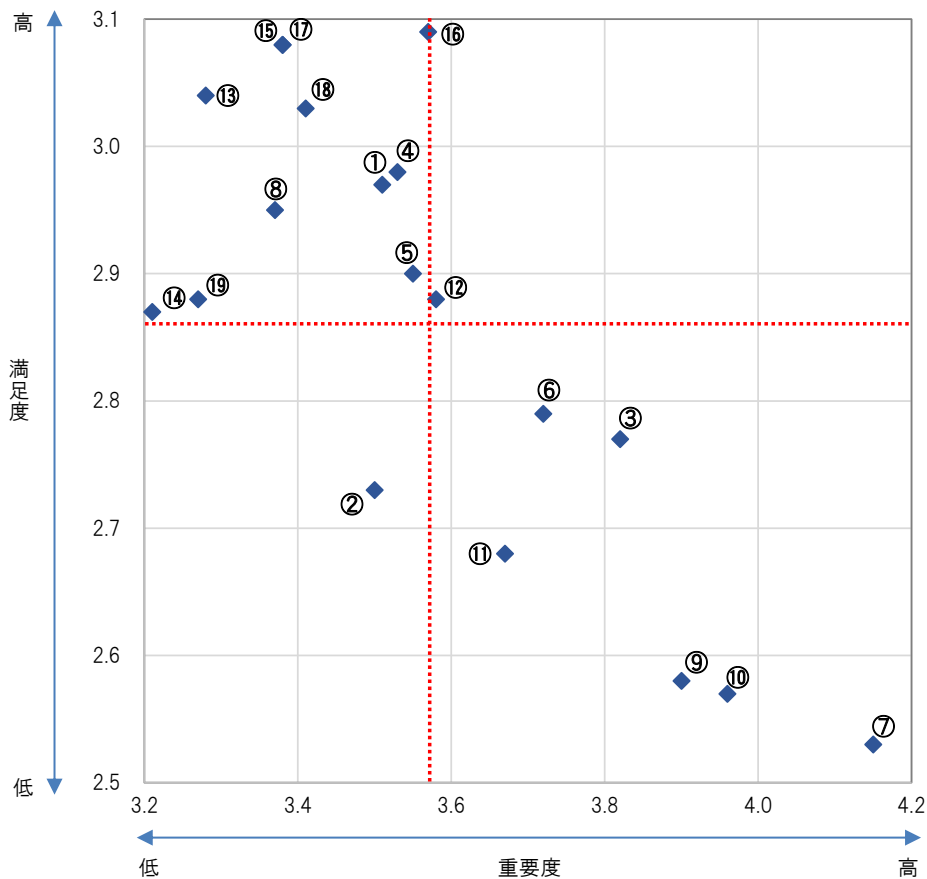


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.68	3.00
②スポーツ関連情報の提供	3.56	2.96
③スポーツに関する指導者の育成	4.08	2.47
④スポーツイベントや大会の開催	3.77	3.15
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.50	2.63
⑥スポーツ活動団体への支援	3.92	2.78
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.27	2.66
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.70	2.89
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.86	2.72
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.76	2.93
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.57	2.86
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.60	3.10
⑬大学や企業との交流や連携	3.51	2.86
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.45	2.62
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.63	3.22
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.89	3.25
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.68	3.24
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.68	2.96
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.73	3.09

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い(今後の重点課題として検討が必要と考えられる)取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：30～39歳》

○年代別にみると、30～39歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑥スポーツ活動団体への支援」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑪総合型地域スポーツクラブの充実」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

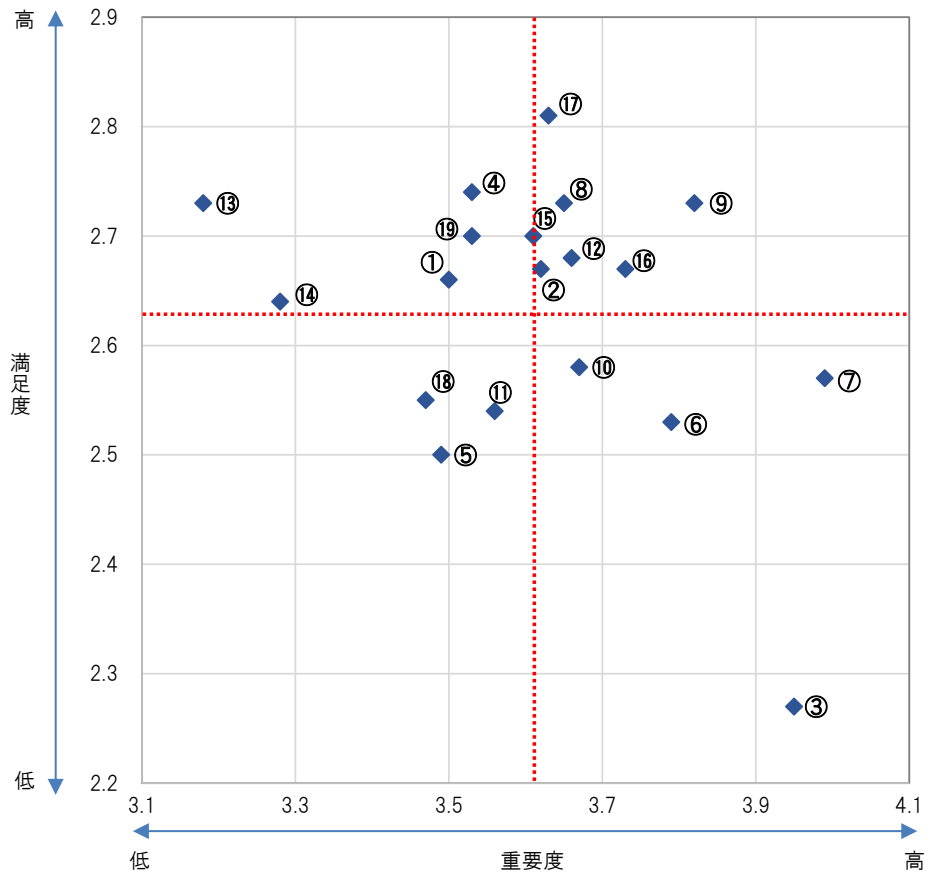


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.51	2.97
②スポーツ関連情報の提供	3.50	2.73
③スポーツに関する指導者の育成	3.82	2.77
④スポーツイベントや大会の開催	3.53	2.98
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.55	2.90
⑥スポーツ活動団体への支援	3.72	2.79
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.15	2.53
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.37	2.95
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.90	2.58
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.96	2.57
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.67	2.68
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.58	2.88
⑬大学や企業との交流や連携	3.28	3.04
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.21	2.87
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.38	3.08
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.57	3.09
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.38	3.08
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.41	3.03
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.27	2.88

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：40～49歳》

○年代別にみると、40～49歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑥スポーツ活動団体への支援」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

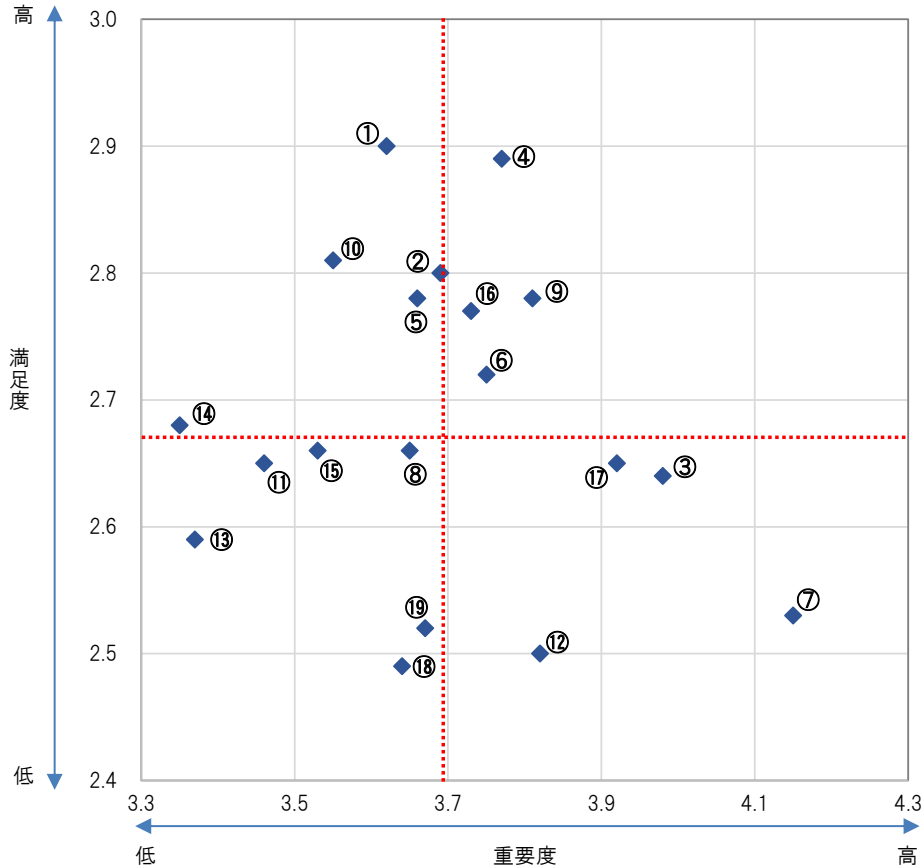


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.50	2.66
②スポーツ関連情報の提供	3.62	2.67
③スポーツに関する指導者の育成	3.95	2.27
④スポーツイベントや大会の開催	3.53	2.74
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.49	2.50
⑥スポーツ活動団体への支援	3.79	2.53
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	3.99	2.57
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.65	2.73
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.82	2.73
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.67	2.58
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.56	2.54
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.66	2.68
⑬大学や企業との交流や連携	3.18	2.73
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.28	2.64
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.61	2.70
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.73	2.67
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.63	2.81
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.47	2.55
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.53	2.70

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：50～59歳》

○年代別にみると、50～59歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

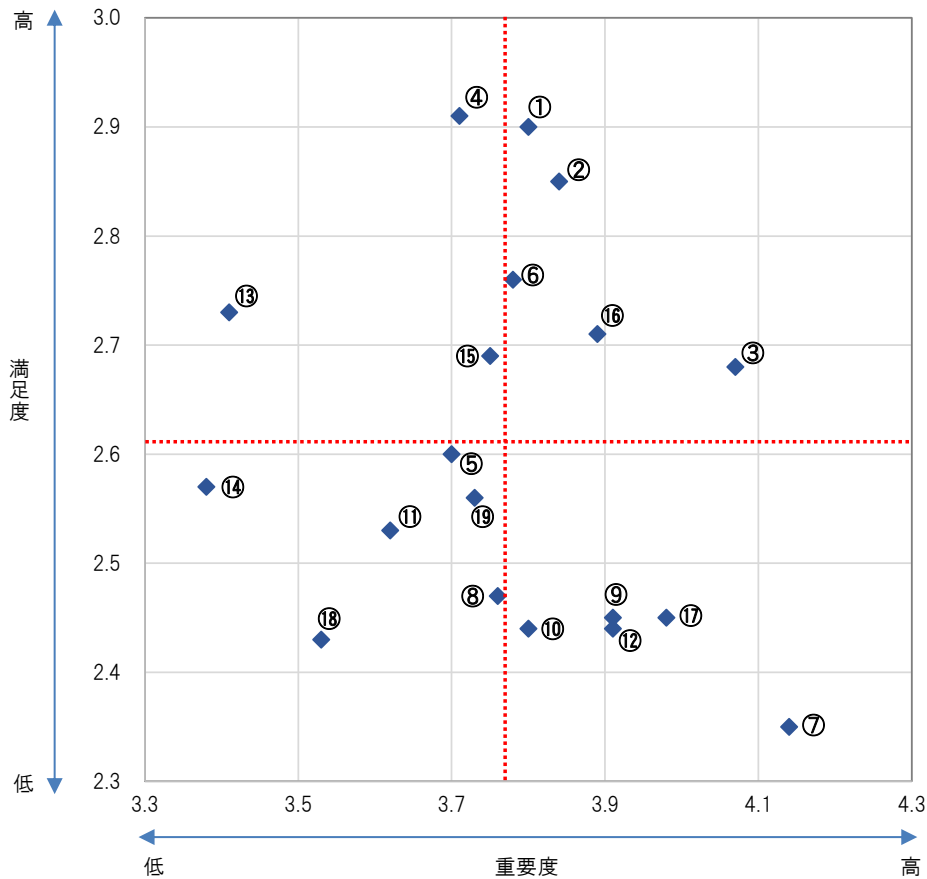


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.62	2.90
②スポーツ関連情報の提供	3.69	2.80
③スポーツに関する指導者の育成	3.98	2.64
④スポーツイベントや大会の開催	3.77	2.89
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.66	2.78
⑥スポーツ活動団体への支援	3.75	2.72
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.15	2.53
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.65	2.66
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.81	2.78
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.55	2.81
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.46	2.65
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.82	2.50
⑬大学や企業との交流や連携	3.37	2.59
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.35	2.68
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.53	2.66
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.73	2.77
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.92	2.65
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.64	2.49
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.67	2.52

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：60～69歳》

○年代別にみると、60～69歳では「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

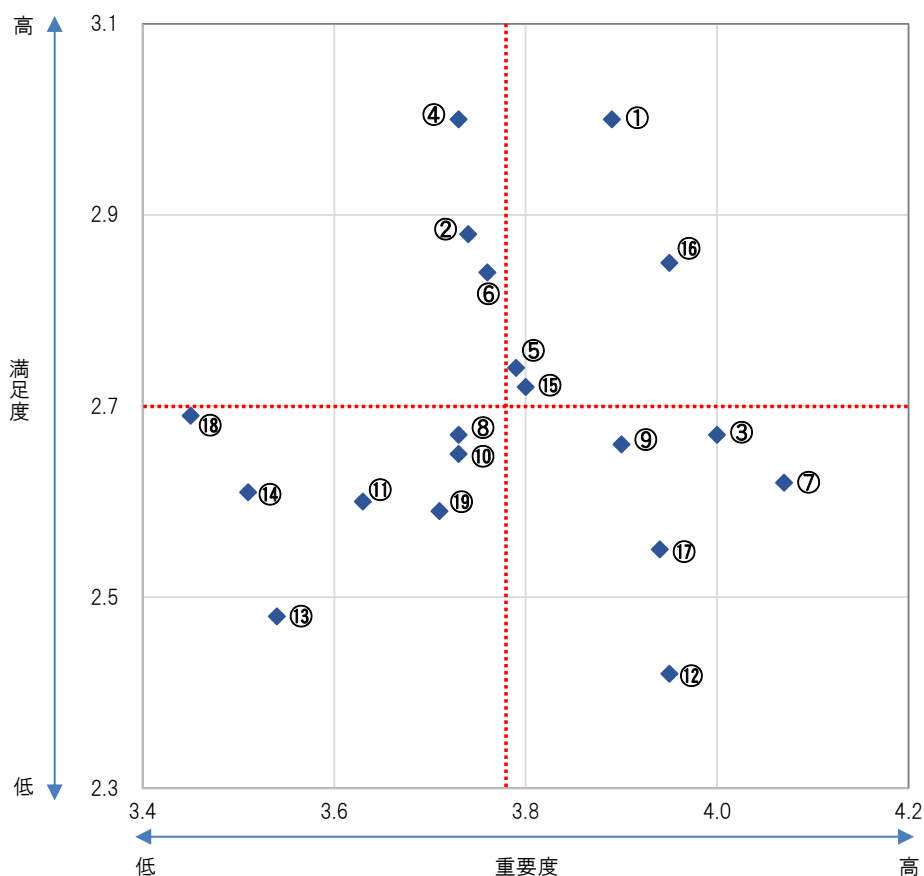


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.80	2.90
②スポーツ関連情報の提供	3.84	2.85
③スポーツに関する指導者の育成	4.07	2.68
④スポーツイベントや大会の開催	3.71	2.91
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.70	2.60
⑥スポーツ活動団体への支援	3.78	2.76
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.14	2.35
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.76	2.47
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.91	2.45
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.80	2.44
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.62	2.53
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.91	2.44
⑬大学や企業との交流や連携	3.41	2.73
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.38	2.57
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.75	2.69
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.89	2.71
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.98	2.45
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.53	2.43
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.73	2.56

※グラフの赤線は「重要度」・「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」・「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：70～79歳》

○年代別にみると、70～79歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」「⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

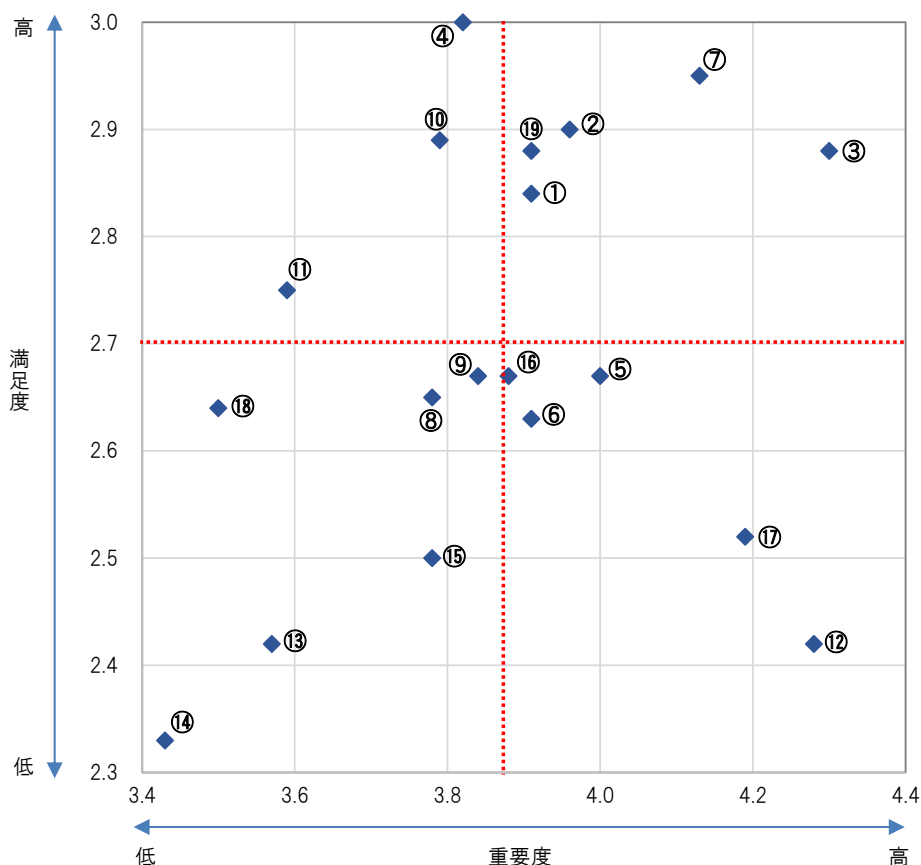


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.89	3.00
②スポーツ関連情報の提供	3.74	2.88
③スポーツに関する指導者の育成	4.00	2.67
④スポーツイベントや大会の開催	3.73	3.00
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.79	2.74
⑥スポーツ活動団体への支援	3.76	2.84
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.07	2.62
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.73	2.67
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.90	2.66
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.73	2.65
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.63	2.60
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.95	2.42
⑬大学や企業との交流や連携	3.54	2.48
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.51	2.61
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.80	2.72
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.95	2.85
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.94	2.55
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.45	2.69
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.71	2.59

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：80歳以上》

○年代別にみると、80歳以上では「⑤市民スポーツの技術向上のための支援」、「⑥スポーツ活動団体への支援」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑬障害のある人を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑭高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。



	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.91	2.84
②スポーツ関連情報の提供	3.96	2.90
③スポーツに関する指導者の育成	4.30	2.88
④スポーツイベントや大会の開催	3.82	3.00
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	4.00	2.67
⑥スポーツ活動団体への支援	3.91	2.63
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.13	2.95
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.78	2.65
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.84	2.67
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.79	2.89
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.59	2.75
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	4.28	2.42
⑬大学や企業との交流や連携	3.57	2.42
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.43	2.33
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.78	2.50
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.88	2.67
⑰高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	4.19	2.52
⑱トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.50	2.64
⑲運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.91	2.88

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

Ⅲ 自由意見

市民の運動・スポーツ活動を活発化させるために必要なことについての意見や提案については、256人（記入率：33.6%）より、延べ354件の意見があった。

主な内容別での意見件数は以下の通りとなっており、情報提供を含む広報・啓発の充実に関する要望が多い結果となっている。

意見内容	意見件数
広報・啓発、情報提供に関する意見・要望	47
施設の充実に関する意見・要望	43
施設の利用や予約、利用料金に関する意見・要望	36
イベントに関する意見・要望	35
施設の場所（アクセス性の向上等）に関する意見・要望	25
スポーツの参加を増やすための意見・要望	25
子どものスポーツの推進に関する意見・要望	24
行政に関する意見・要望	15
公園に関する意見・要望	13
指導者の育成等に関する意見・要望	12
教室・クラブに関する意見・要望	12
運動・スポーツ参加者へのインセンティブの付与に関する意見・要望	11
特定の競技や施設に関する意見・要望	6
プロスポーツ等との連携に関する意見・要望	6
アンケートに関する意見・要望	6
サイクリングコース等の整備に関する意見・要望	6
企業・事業所等への働きかけに関する意見・要望	5
地域のスポーツ関連団体に関する意見・要望	3
ウォーキングコース等の整備に関する意見・要望	3
その他	21

詳細な意見内容は、調査に関係している内容のみ次ページ以降に年代別に掲載。

《18～19歳：2件》

意見	性別	年代	居住地
学区での運動ではなく大津市内でのスポーツ大会の開催など。若者が地域のスポーツ活動への参加が減少していると考えており、イベントを開催したり有名人を呼んだ活動などで気軽にスポーツに参加したい。	男性	18～19歳	滋賀
大津には歴史があるので、そういった歴史的な場所を巡るウォーキングツアーなどを開催することで、老若男女が参加できる運動の場を設けることができるのではないかと。	女性	18～19歳	唐崎

《20～29歳：8件》

意見	性別	年代	居住地
学校と連携して、学生を地域のスポーツイベントや義務的にでも参加させることで、習慣付けさせる。	男性	20～29歳	小野
身近に芝生のグラウンドがほしい。そのグラウンドを一般に安く開放してほしい。	男性	20～29歳	下阪本
マイナースポーツでも簡単にできるものもいっぱいあるので、そういったスポーツの推奨であったり、道具の貸し出し、市民大会の開催を行う。子どもが公園で遊ぶと親や祖父母も一緒に出て遊んだりと思うので、子どもが元気に遊べる公園の整備をする。最近はボール遊び禁止の公園が多く、子どもも屋内でゲームをする子が増えていると思う。大津市の体育館予約システムで、空き状況が見にくかったり、予約がしにくいので、もう少し使いやすくなるように改善してほしい。	男性	20～29歳	瀬田北
フットサルコートやスタジアムなどがほしい。無料開放のスポーツ施設をもっと増やしてほしい。	男性	20～29歳	堅田
そのような機会やポイント、金券等があれば参加したいです。	女性	20～29歳	瀬田北
市外の大学生ですが、大津市でどのようなスポーツに関する取り組みが行われているのかわかる機会があまり無いように感じます。まとまった情報が得られるサービスやサイトがあれば利用するかもしれません。ピワテクアプリに関しても初めて知ったので調べてみたいと思います。	女性	20～29歳	瀬田
一般の女子野球ができる環境を増やしてほしい。高校だけあっても今後につながらなければ意味がない。	女性	20～29歳	滋賀
よくわからないが、子どもの時はよく文化ゾーンや矢橋の公園などで体を動かしていた。中・高・大部活やサークルで体を動かすことはしていた。仕事をするようになってキックボクシングに行ったりしたこともあったが、なかなか続けることは難しくなった。今でも気軽に通える所があれば行きたいと思う。子どもの時にスポーツや身体を動かす楽しさを経験できるように、また多忙な大人でも気軽に利用できる施設が身近にあれば、より運動・スポーツ活動に親しめると思う。行きたくなるようなイベントなど開催していただければ行くかもしれない。	性別不明	20～29歳	瀬田

《30～39歳：23件》

意見	性別	年代	居住地
市民プールの料金が高すぎるので、気にせず行ける料金にしてほしい。幼児は100円とかにして下さい。	女性	30～39歳	石山
大津市がスポーツ推進に取り組んでいることを全く知りませんでしたし、知る機会もありませんでした。今回このようなアンケートを頂戴して初めて知った次第です。大津市がスポーツ振興をどのような内容で行っているのかを市民に広く伝えていく必要があると思います。スポーツを推進する施策をいくらされていても、市民に伝わってなければ何の意味もないと思います。スポーツで市を盛り上げることは非常に素晴らしいことだと思います。是非とも頑張ってくださいたいです。	男性	30～39歳	瀬田南
おごと～堅田エリアにも公営の安く通えるジムがほしいです。もしくは、坂本にできた LifeFit など、安い私営ジムもあるので滋賀県内にもっと出店するよう呼びかけていただくなど。手軽(距離・金額)に通える場所があれば活発化すると思います。	女性	30～39歳	雄琴
社会人でも参加ができるクラブチームの推進。プロ・アスリートとの交流を通したやる気 up。プロスポーツの誘致(スポーツを身近に感じたい)。琵琶湖パレイの滋賀県民、大津市民割引。レイクス観戦時の滋賀県民、大津市民割引。	女性	30～39歳	和邇
市民は無料程度、講師には報酬ありの誰でもできるイベント。	女性	30～39歳	仰木の里東

意見	性別	年代	居住地
身近に施設があれば利用したいと思う方は多いと思います。情報があまり知らない ので、色々な方が見る、聞く機会が多い場所への宣伝も大切だと思います。個人的 に前から水泳はしたいのですが、ベビークラス体験の時に男性にじっと見られてか ら一歩踏み出せません。1日に数時間だけでもいいので女性限定があればとても嬉 しいです。見当違い、もう存在すればすみません。	女性	30～39歳	真野
各種大会で、1～10位に景品や、抽選で景品がもらえると参加したいと思えるか もしれません。	男性	30～39歳	瀬田北
やる気自体は当人次第だと思うが、そのやる気が出たときに手軽に情報にアクセ スできることが大切だと思う。60歳までを対象にするならインターネット、高齢者 を対象にするなら広報など、伝え方、対象のアクセス方法を考えて広報していけば良 いのではないのでしょうか。	女性	30～39歳	長等
勤務時間の削減。	男性	30～39歳	石山
やってみたくと思った時に、身近に体験できる施設などがないと、機会を逃してし まうことがあると思います。ですので、施設の充実、ホームページなどで容易に情 報収集できることが大切ではないかと思います。	男性	30～39歳	瀬田東
スポーツ施設の老朽化の更新。気軽に利用できる料金の設定。	女性	30～39歳	瀬田
子どものスポーツ活動促進のために習い事をさせたいと思いますが、どこで何が 行われているのか情報が得にくくて困っています。各施設ごとに情報はあっても、ま とまって調べられる場所は無かったりするので、結局知人(ママ友)同士の口コミが 頼りだったりします。通勤族で知人があまりいなかったりすると、どこから情報を 得られるのか困るので、そういう情報がまとめられていると良いと思います。大人 (親)も健康のために習い事をしたいと思いますが、そちらもなかなか情報が得られ ず始められずじまいです。実は近くでやれる場所があったりして、知ってみたら拍 子抜けしたり。	女性	30～39歳	堅田
身近に無料で使用できるスポーツ関連施設があれば、スポーツへの興味が今より向 上すると思う。	女性	30～39歳	真野
運動、スポーツを「しない」のと「した」時の幸せ度や健康度などの具体的な項目 がどう良くなるのかの周知をもっと、しつこいぐらい行う。	男性	30～39歳	唐崎
小学生の親なので、安価で通いやすく保護者の支援の必要が少ない活動の場が多く の子どもに提供できる環境が増えれば良いと思います。子どもを通わせるにも送 り迎えが必要であれば共働きはつらいなと思います。学童と連携した安価なスポ ーツクラブ等があればありがたいです。	女性	30～39歳	平野
皇子山プールに通っていますが、更衣室からプールまでが寒すぎる。夏は子どもが 多く行きにくいので、春・秋・冬に行きたいのにちょうど寒く行くのをためらう時 が多い。もっと温かくしてくれたら週末は毎日行きたい。浜大津のプールも行って みたいが、キレイなので人が多く、自分の好きな方法・タイミングで泳げない。高 齢の方が泳がず世間話していたりして正直邪魔。費用の関係もあると思いますが、 更衣室を整備すればもっと利用者も増えると思います。ぜひ、ご検討の程お願いい たします。	女性	30～39歳	山中比叡平
やりたいスポーツ活動があっても、どこでいつ活動があるのか、情報収集の手段が ない。友人に聞いても私にとっては遠方に感じて行けていない。各施設でどうい ったスポーツをいつやっているか、広報やネットでわかるようになってくると良いな と思う。道具を揃えることにハードルのあるスポーツの場合は、道具の貸し出しや 補助ができるような仕組みがあると良いなと思う。	女性	30～39歳	瀬田南
料金、通いやすい料金。時間帯(夜も)。	女性	30～39歳	瀬田
家族の多い家庭(子どものいる家庭)へのお知らせをしていく(どういう施設があ ってどんなイベントをしているなど)。もともとスポーツに関心がまったく無く、滋 賀に住みだしてから、まったく地域の情報を知ることもなく参考にならず、すみま せん。10か月の子どもがいるので、これから子どもが大きくなって何か始めたい スポーツがあったときに身近でイベントがあったり施設があることを知らせてく れると良いなと思いました。	女性	30～39歳	長等
公園広場にボール、スケボー、アスレチック、トランポリンなど活動しやすい環境 整備。ボール問題はフェンスなど対応してほしい。野外トランポリンは増やしてほ しい。骨を気軽に強くするスポーツなので、骨強化・バランス能力向上など子ども にも大人にも良いと思う。	女性	30～39歳	真野
小学生の頃、少年野球をやっていました。当時は居住地の学区だけでチームが回 る程度でしたが、聞いたところによると、現在は複数の学区による合同チームにな っているようです。子どもの数が減っているのか、経済的理由なのか、根本的な問題 解決を図る必要があるかもしれません。生涯未婚、時間に追われる日々、地域の安 全、指導者の保護(いわゆるカスハラ等の対策)etc。スポーツをするための基盤や環 境を整えれば自ずとスポーツも活発になるだろうと考えます。	男性	30～39歳	小野

意見	性別	年代	居住地
通いたくなるような、きれいで新しい設備の充実したジム、プール、公園を多く設置すること。小さい子どもを公園に行かせたいが、数が少なく感じる。きちんと設備された公園などをもっとたくさん設置してほしい。堅田の春日山公園も行きたいが、山すぎて小さい子どもを連れて行きにくい(草が生い茂っていたり、ゴミがたくさん落ちていたりする)。夏は日差しが強すぎて遊具が熱くなったり、雨の日にも体を動かせたいので、屋根のある、体を動かせる施設が身近にほしい(小さい子ども向け)。	女性	30～39歳	仰木の里東
興味のない人に、いかに興味をもってもらえるかの取っかかりがまず必要だと思います。	女性	30～39歳	石山

《40～49歳：40件》

意見	性別	年代	居住地
交通便利な所にあるスポーツ施設があると行きやすい。子ども、高齢者は無料、安価でできるスポーツ施設ならやり始める人も多くなると思う。家族で行きやすい複合型スポーツ施設が(水泳、ジム、スカッシュ、テニス、卓球 etc)あると良いと思う。	女性	40～49歳	瀬田
ほとんど運動スポーツに縁がありませんが、身近に気軽に通える施設があれば運動を始めるきっかけになるかもしれません。個人的には水泳ができるのでプールがあればうれしいです。	女性	40～49歳	仰木の里東
学校部活動の地域移行と言われているが、進んでいかないとと思っている。地域が積極的に関わるための体制や雇用の問題、学校との連携の方法をちゃんと決めてスタートさせてほしい。小さい子どもを育てる家庭など、スポーツをしたくてもできない(保育や時間、場所など)環境なので、大人も子どもも高齢者も、スポーツ活動に手軽に取り組めると良い。学校は人を求め、子育て中の父母は時間を求め高齢者は場所を求めている。すべてが一緒に考えて回っていけば、みんなが健康になると思います！	女性	40～49歳	真野
テレビ、ラジオでのPR活動。	男性	40～49歳	瀬田北
矛盾しているように感じられますが、自動車の購入または買い替えが現在よりもスムーズにできれば、スタイリッシュなライフスタイルを充実でき、広く県民の運動及び、スポーツ活動が増えると考えます。	男性	40～49歳	木戸
子どもたちがもっと自由にスポーツに挑戦できる機会や場所を増やしてほしいです。	女性	40～49歳	中央
自宅で気軽に運動ができるような提案やそのための補助があれば良いと思います。日々の生活で手一杯で毎日本当に時間が足りません。家でTVを観ながらウォーキングをしようかと数年悩んでいますが、グッズを買って、効果があるかわからないのと、継続できるか不安なので安価であってもなかなか購入には至っていません。使用しなくなったことを考えると、レンタルができると自分のライフスタイルに合った運動の方法を見つけることができるのではと考えています。	女性	40～49歳	平野
何かのスポーツ活動や大会に参加したら HOP カードのポイントが付く。さらに優勝するとポイント追加などのご褒美制にする。小・中学校の授業で色々なスポーツの体験をさせてほしい。	男性	40～49歳	石山
テニスコートの利用料金が他市町に比べて高いので他市町でテニスをする人が多い。もっと市民の料金を下げてほしい。利用時間も 20:00 までは早すぎる。せめて 21:00 までにしてほしい。徒歩圏内にコートがあるのにも関わらず、草津市でテニスをするのがほとんど。皇子が丘公園プールは古すぎる。更衣室はほこりだらけ、ベビーベットのマットもあるが汚すぎて誰も使えない。使わない。衛生的にもよくないので撤去した方がいいレベル。	男性	40～49歳	滋賀
トップアスリートのプレーを目にする機会を増やすことで、リアリティーを感じ、さらなる技術の向上を促すことが、すでにプレーをしている人にとっては大事だと思います。高額な設備が必要となるスポーツ(スキー、スケート等)は、自治体側が整備することで、今までプレーしていない人がプレーを始めるきっかけとなり、有効だと思います。	男性	40～49歳	瀬田北
ジムやプール、テニスコート、フットサルコート等、取り組みやすい施設が充実すると良い。特に平日働いている世代が利用しやすいように土日の予約などを優先的に取れるように、また申し込みもインターネット申し込みなどを活用してほしい。	男性	40～49歳	晴嵐
色々なスポーツを気軽に始められるように施設・設備を簡単に利用できるようにしてほしい。子どもも大人も楽しみレベルで体験できる運動の企画をもっと盛り上げてほしい。	男性	40～49歳	長等

意見	性別	年代	居住地
競技としての(勝ち負けのあるもの)スポーツには性格上まったく興味がありませんが、健康のためのスポーツの機会を与えてくださる方々には本当に感謝しております。運動を目的とする施設へ交通面でもっと行きやすかったり、24時間使える散歩コースがあると楽しいと思いましたが、それならジムへ行けば良いかと書いていて思いました。調査ご苦労様です。	女性	40～49歳	葛川
皇子が丘公園グラウンドを人工芝にする。	男性	40～49歳	坂本
もっと身近に参加できる状況があれば、子ども達を主体とした家族全員参加型のイベント等、休日あそこに行けば…と簡単に行ける場所での活動。企業の支援、プロ、アマ選手との子ども達、親の交流の増加。楽しいと思えるスポーツイベント。	男性	40～49歳	真野北
駅近い総合運動施設。低価格で利用。	女性	40～49歳	晴嵐
ランチ大津京のような子どもから年配者が楽しく運動をすることができて、尚かつ商業施設で他県からの来客者があり、何かの形で税込につながる場所が、他にもあっても良いと思います。堅田はピエリ守山へ行く人も多いので(京都や大阪方面から)大津市内でお金を落としてもらいながら、市民の運動する場を設けて欲しいなあと思います。	男性	40～49歳	雄琴
以前子どもがスポ少に入って活動していましたが、指導者の知識不足により足を悪くしてしまい、成長期の子どもを指導される方達のスポーツ知識をもっと勉強して子どもと向き合っ欲しいと何年も前のことですが今でも強く思っています。何年も前ですがその怪我の支障は続いているので、活動させていたことに後悔が今でもあります。	女性	40～49歳	滋賀
近くに運動できる場(公園、体育館、市民プールなど)がある。夏、市民プールを利用するが日差しの対策(熱中症の対策としても)がなく、もう少し施設を新しくしてほしい。たくさん市民プールがあることで、親子で水泳に親しめるので、夏休み中は良いと感じている。	男性	40～49歳	日吉台
公立小中高、学校のプールや体育館等、設備が十分に整っていること。設備が古くあまり清潔と思わないだけでスポーツ意欲がわかない子も多いと思います。子どもの頃にスポーツに楽しんで参加できていれば、大人になっても何らかの運動、競技に参加する人が増えると思います。	女性	40～49歳	青山
行政がスポーツ振興を行う必要性をあまり感じない。健康面で運動が推奨されることは理解できるし、公共施設として一定の運動施設が住民への福祉という面から必要ではあると思うが、それ以上に財源を充て支援する必要性は感じない。	男性	40～49歳	瀬田東
私自身はスポーツに興味は無いのですが、少しでも体を動かしたいな、どこかで気軽に参加できるイベントや観戦できる所はないかなと思っている方に、大津市で開催されるイベント情報が簡単に目に入るような告知方法があれば良いなと思います。学校でチラシ配布、スーパーにポスター貼るなど。『広報おおつ』はどこで手に入るのですか？スポーツ施設は各地にあると思いますが、いくら古い施設でもトイレがキレイだとまた来たいなと思います。特に女性はトイレのキレイさ大事ですよ。男性よりもトイレの利用回数多いので。	女性	40～49歳	滋賀
過去に実施されていた「健康運動教室」を復活させてほしい。安い価格で会社の終業後(18:30以降等)の時間帯を充実していただくと通いたいと思う。清潔なシャワー設備が設置されていると運動にも通いやすくなると思います。	女性	40～49歳	不明
気軽に施設等を使える体制、無料開放などがあれば体を動かそうかと思えるのではないかな。もし、すでに実践されているなら周知される工夫が必要かと思う。	女性	40～49歳	田上
運動しながら脳トレができるゲームがあれば、年齢を問わず楽しめるのではないかなと思います。	女性	40～49歳	坂本
小学校・中学・高校の時からきちんとした指導者から指導してもらうことが重要だと思います。特に現在では、中学・高校での部活動の在り方が見直されているが、この年代の子どもたちには必要なことだと思う。それが将来的にスポーツ活動を活発化させることにつながるのではないかなと思います。	女性	40～49歳	石山
スポーツに参加する人を増やすべき。	男性	40～49歳	仰木の里
市がこんなアンケートをしていることもまったく知らなかった。インスタなどで取り上げたりしたら少しは見たりすると思います。	女性	40～49歳	真野北
「健康」とセットでのアピール、広報活動。	男性	40～49歳	瀬田北
スポーツするもしないも自由なので、放っておけば良い。ただ、スポーツしたい人がいつでも相談できる窓口や団体がいつも welcome で門戸を広く開いておけば良いと思う。	男性	40～49歳	瀬田

意見	性別	年代	居住地
まず、球技公園を作ることです。近頃は高齢化により一日中自宅にいる高齢者が多く、自宅前で球技の練習をうるさいという理由ですることができません。また、公園や学校も球技の利用は禁止となっています。部活やクラブチームでの練習は当然やっていますが、そこからさらに上手くなるためには子どもが自宅から自力で行ける位置に球技公園がある必要があります。そういった公園があることで、可能性のある若い芽が今よりもっと伸びると信じています。若者だけでなく球技がやりたい人がのびのびと楽しめ、そこに集まった人とのコミュニケーションが生まれ、そして刺激を受けられる、そんな球技公園が各学区に一つはほしいです。大層な公園でなくていいのです。バスケットボールのコートとなる線とゴールがある、サッカーボールを蹴って当ててもいい壁がある、キャッチボールやバットを思いっきり振っても大丈夫のように少し仕切りがある、その程度でいいのです。緑越金や余っている土地を持っている自治体もあります。財政が厳しいのであれば自治会と協力してみるなど、もっと実現に向けた工夫を提案していただけるとありがたいです。次に高齢者の運動促進についてです。近所の高齢者も運動どころかほとんど自宅から出てくることすらしない人も多いのが現状です。確かにもともと運動習慣でもなければウォーキングですら気持ちが良いと思える意識が高い人でないと続きづらいと思います。草津川跡地公園 ai 彩ひろばのような、ウォーキングができるコースがあったりウォーキング中に季節を感じるができる植物があったり、芝生が広がっていたりする場所があれば良いと思います。そしてそこには、お店もあり散歩のついでにお店に寄ったり、またはお店のついでに散歩を試してみたり。運動しなくちゃならない！ではなく、あの店でコーヒーを飲もう、花を買おうなど、運動できる場所に+αの楽しみがあると、もっと気軽に運動を楽しめるかなと思います。若いうちからこのような場所に触れ、高齢になった時にも馴染みの場所として利用できれば最高です。	女性	40～49歳	真野
楽しむためのスポーツより健康を維持するための運動を推進する方が保険料の値上がりを防ぎ、より発展的な社会になると思います。	男性	40～49歳	膳所
プロスポーツチーム（例にバスケットボール、バレーボール、野球、サッカーチーム）への支援を広報的な面（情報発信）から広げてほしい（例に30分枠でのテレビ番組制作等）。そうすることで広がるのではないかと。また、将来のことを考えて、子どもが気軽にスポーツに親しめる施設やイベント・機会を、もう少し市全体で考えてみてはどうか。滋賀県（大津市）が長寿県（市）であることを踏まえて。	男性	40～49歳	坂本
スポーツイベントを開催する。中学や高校の部活の種類を増やす。私はテニスをしますが、大津市の無料コートの抽選会が平日の朝にあるので参加できません（一部のコートですが）。もっと多くの方が参加できるようにすれば、スポーツが活発になると思います。このアンケートを読んでいただいた方、声を大にして上司に相談してもらえたら幸いです！！	男性	40～49歳	青山
学区でのスポーツ活動についての周知が足りない。遠方での活動しかない場合、継続が難しい。	女性	40～49歳	瀬田北
他県や他市では活発的にプロのアスリートの方々と交流し、スポーツの楽しさを交えたイベント etc されているが、大津市は地味な内容ばかり。せっかく競技場があるのにもっと積極的にしてほしい。	女性	40～49歳	唐崎
初心者でも気軽に体験できるような、敷居の低いイベントの開催。	女性	40～49歳	堅田
公園の遊具の充実が必要。滑り台、ブランコの他の物。大人を対象としたものがない。ローラー滑り台やフリーフォールのような滑り台など、市街地の公園にも設備してほしい。子どもが外で遊ばなくなる。	男性	40～49歳	膳所
スポーツ施設の近くの職場で働いています。大会がある際、駐車場を一般客に開放されており、帰宅の際、大変困ったことがある。	女性	40～49歳	下阪本
本アンケートにeスポーツは不要だと思います。	男性	40～49歳	晴嵐

《50～59歳：53件》

意見	性別	年代	居住地
スポーツをしていて目標となる試合などが定期的に関われば、参加者が少しずつ増えるのではないかと。活発化させられると思う。以前そのようなことを考え（リーグ戦等）ていたが、会場の予約(定期的開催)の支援が得られず断念した。	男性	50～59歳	瀬田南
「県内バスで行く散歩ツアー」色々な場所へバスで行ってウォーキングコースを歩く。バスでゆるく現地へ行ってがっつり歩く。ちょっと離れた体育館まで行ってみる(途中道の駅に止まる)。楽しさをちょっと混ぜてみると楽しそうなので運動など始める入口になりそう。	女性	50～59歳	大石

意見	性別	年代	居住地
大津市内はビワイチのコースになっています。身近なスポーツとして自転車のコースになっていますが、交通ルールを徹底させる必要があると思います。スポーツを通して学ぶことが多いと思いますが、単にスポーツで終わらせるのではなく、どんなことを学ばせるのが重要だと思います。その最初がルールだと思います。音楽を聴きながら自転車に乗る、特に車道の左側端を走る時は危険です。周りのことを気にしないなど、そのような行為を無くすことにつながる活動を求めます。	男性	50～59歳	晴嵐
韓国や台湾のように、地域の公園に大人や高齢者も利用できる健康器具を設置してほしい。	女性	50～59歳	下阪本
運動が好きな人もいれば、苦手・好きでないという人もいます。活発化させるには、すべての人がそういう気分になるとは限らないので大変だと思いますよ。	女性	50～59歳	瀬田北
身近に低料金にて私用できる施設の充実。	男性	50～59歳	瀬田東
他地域で行われているウォーキングポイントを貯められるようにすると、歩く人が増えるかもしれない。	女性	50～59歳	瀬田北
滋賀県出身のアスリートの活躍を広く伝えること、トップアスリートに限らない、障害者やジュニア・シニアを含め幅広く。	男性	50～59歳	平野
一度に色々なスポーツの体験ができるイベントがあれば行ってみたいです。また、近い先のことを考えると、高齢者が免許を返納してもスポーツを続けられるアクセス整備も大切なのかなと思います。	女性	50～59歳	和邇
私、毎日、縁に囲まれて仕事しております。お天気の日はとても良い気分です仕事しております。この大津市はせっかく琵琶湖まわりに住んでおりますので、とても良い環境やと思う。どこからどこって覚えてないですが、歩いたのを覚えてます。歩こう会、もう何十年前になりますが、すごく覚えてます。瀬田から石山寺～大津プリンスまでかな。三井寺まで歩いたのかな。これから寒くなるが、大津市のこんな提案があるなら、企画してもらったらすごくうれしいです。歩こう会です。懐かしかったです。母親は亡くなったが昔、ありましたよ。小学生頃です。思い出しましたよ。色々言いましたが、ありがとうございます。協力できればありがたいです。	女性	50～59歳	瀬田
歩いた歩数をポイント化して、お買い物や飲食サービスにつながる仕組み。既に取り組んでおられたらすみません。でも知らない市民もいる、という実態です。色々な意見があって大変かと思いますが、職員の皆様、頑張ってください。	男性	50～59歳	瀬田
定期的に、あるまとまった地域毎で「歩こう会」を年齢層別に実施してほしい。	女性	50～59歳	青山
チームスポーツで成長できる喜びを知っています。我が子だけでなく、みんなで成長できる場であってほしいと願います。	女性	50～59歳	瀬田
何であれ、まずは施設の充実。特に野球であれば硬式野球（少年）のできる野球場が限られており、大阪・兵庫と比べても劣っている。高い税金を払っているのだから、もっと有効に税金を使って施設を増やしてもらいたい。	男性	50～59歳	真野
なぜ、それ程スポーツに力を入れようとしているのか分からない。	男性	50～59歳	瀬田南
越市長のときにスポーツ関連が、だめになりました。ちゃんとやってほしいです。今の市長さん今後の市長さんに期待しています。	男性	50～59歳	滋賀
お疲れ様です。支所の一部にトレーニングジム（小規模、少量器具で良い）を設置してほしい！！地域毎のウォーキングコースを設置（明記）するなど？季節ごとの学区対抗（ゴルフ、ボーリング、eスポーツ、etc）など。※強制出場はさける。	男性	50～59歳	仰木
小さい頃から身体を使って過ごすことが楽しいと思える環境。親も子どもと一緒に外遊びができるように、そのためにも、子どもと休日が合うように、子どもと遊べる体力が休日にあるように職場の環境整備を整える。行きやすい公園等が近くにあること。スポ少、中学生・高校生の部活動の指導者の質を高める。技術というより人間性の部分。私が中学生の時は、生徒の人格否定、教師の押し付け、体罰みたいなことが多く、スポーツをすること自体嫌いになってしまった。そして今に至る。子どもにも部活をさせたくない。負のループに陥らないようにしてほしい。	女性	50～59歳	小野
身近に身体を動かせる施設があれば良い。周知してくれるとありがたいです。	女性	50～59歳	逢坂
コロナ後、地域のスポーツイベントが少なくなっています。区民運動会など住民が参加して交流できるイベントを増やしていただければと思います。また地域のスポーツクラブなどにもスポーツをするための道具をもっと充実させるなど費用を使ってほしい。小学校のグラウンドは夏になると使用を憚るほど暑くなります。グラウンドの緑化をすれば温度はかなり下がります。小学校のグラウンドはすべて芝生にしてはどうですか。子どもが走り回れる芝生グラウンドが増えることを望みます。	男性	50～59歳	木戸
区民運動会など地域で盛り上がりえるイベントがあれば、体を動かす機会や交流ができて良いと思う。いろんなイベントの配信や、参加型イベントの開催等。	男性	50～59歳	坂本
施設は中心地に集中していて使えないところも多い（交通）。一部地域の人のみ恩恵を受けている気もする（利用者の偏り）。	女性	50～59歳	石山

意見	性別	年代	居住地
中学校等のクラブ活動を地域へ移行する。地域クラブのチームもインターハイ等への参加を認めるようにしたらどうでしょうか。一部の地区では生徒数が少なく、子どもたちの希望する種目ができないと感じています。地区のクラブも学校のクラブと同じ扱いを。	男性	50～59歳	日吉台
学生の頃には、スポーツ系の部活に入り毎日運動していたのですが、ここ何十年動かなくてはと思いつつ何もしていない日々で、スポーツ関することを何も調べる事がなかったので、分からないことも多くて、このアンケートをいただいて、少し考えるきっかけの始まりにできればと思いました。きっと年齢を重ねるともっと大事になっていくと思うので津市さらに全国のスポーツが活発化していけば多くの方が健康に過ごせることになると思うのでやっぱり施設の充実、利用のしやすさが分かりやすいと嬉しいと思います。	女性	50～59歳	真野北
今年バレーボール(女子)SVリーグで東レアローズ滋賀という名前になり(滋賀)地域密着型になったので、滋賀レイクスのように、アローズも地域で応援してもらうために、津市も応援して例えば地域のイベントとかを企画していただいたりしてプロや企業スポーツも身近になるよう地域に根差すよう、市民に宣伝してほしいです。そういうチームが地域に根差していると、その競技人口も地域で増え、活発化していくのではと思います。	女性	50～59歳	富士見
体育振興会を通じて、既に、「やりたい」から「やらされている」への変化と固定化を感じています。行政が生活にできる限り入り込まないこと。あくまでもサポートする側であることを忘れないで下さい。スポーツはやりたいからやる。楽しいからやる。それができないのは、振興が足りないからではありません。ボランティアが少ないからではありません。そこに関心がないだけです。心に余裕があるからスポーツが楽しいのです。スポーツ課だけの問題ではないと考えます。ただ、こうして意見を聞いて下さることに感謝しております。	男性	50～59歳	平野
スポーツ、何かしようと思うのですが、なかなか思うようにできません。気軽に、となると1人でもできることになるかと思うのですが、健康のためとなるとウォーキングでしょうか。アプリでポイントとかあるとできるかもしれません。	女性	50～59歳	晴嵐
小さい頃から色々なスポーツに触れ合う環境が大事だと思います。	男性	50～59歳	瀬田
小さい頃から走り回ったりボール遊びができる場所を増やすこと。大きめの公園でも制限されている所が多く元気に遊べない。健康寿命が伸びるための情報発信や気軽に参加できる年齢にあった運動の場「肩コリが酷い人の～」「膝が痛い人の～」などスペシャリストによる予防改善教室などあれば行きたい人が増えるように思います。	女性	50～59歳	平野
気軽に参加できるスポーツイベントが身近な所であれば良いと思う。平均寿命が伸びている今の時代、健康寿命を少しでも伸ばして生活したいという思いは皆が強く持っているので、支所などでのラジオ体操教室を開催するのも良いと思う。	女性	50～59歳	滋賀
身近なコミュニケーションの中で気軽に楽しく参加できる活動があれば参加しやすいのではと思います。	女性	50～59歳	唐崎
謝礼としてクオカードぐらいあっても良いのでは。	女性	50～59歳	平野
SNSやアプリなどを使って気軽に参加できるスポーツ(ウォーキングなど)があれば良い。歩数をポイントにしてゲーム形式にするなど。スマホ所持する人が多いのでアプリで市関連のスポーツニュースを配信し、見ればポイントが付くなど。スポーツに関心を持つきっかけになるのでは。	女性	50～59歳	堅田
今どきは安全重視で公園遊具は何だか物足りないものばかりに感じます。難しいでしょうが身体づくりもできて面白い、また行きたくなる公園が津市にあるとうれしいです。	女性	50～59歳	膳所
小中の子どものクラブや部活動を地域移行させるための自治体の本気度。	女性	50～59歳	瀬田東
年齢や身体の状況に応じた健康寿命を伸ばせる運動を体系化する。	女性	50～59歳	晴嵐
小学校区とか言われてもわからない。夫婦子ども2人とかのモデルも見直す時期では。比叡山年輪ウォーク2019(津市生源寺他)。2018年第6回おごと温泉、琵琶湖パノラマウォーク(津市ほか琵琶湖パノラマウォーク実行委員会主催)(スポーツ庁スポーツ文化ツーリズムアワード2017マイスター部門奨励賞受賞)のような全国規模の大会が、コロナの後継でできていない。大きな損失。	男性	50～59歳	瀬田北
楽しそうなサイクリングコースやウォーキングコースの提案や紹介などをたくさんしていただけると嬉しいです。	女性	50～59歳	青山

意見	性別	年代	居住地
万歩計配布や運動結果を入力するアプリを作成し、一定以上の運動を行えば税金の優遇や年金の割増受給などの劇薬政策を導入し、健康寿命を全国No.1にする施策を切望しています(導入上は公平性のあるルールが必要)。大津市内の支所で、毎週体操教室の実施。体操のスタッフはもちろん支所勤務の人間とし、土日も関係なしです。ないとは思いますが、もしぬるま湯に浸かっている人間(パート含む)がいるとすれば即刻進退を迫及してください(母子家庭の母親等、勤務を切望する人間は山ほどいると思います)。市役所に勤めている人間がサボっているとは言いませんが、ご自身での給料は市民の血税から成り立っていることを思い返してください。そうすれば市民のために何をしなければいけないのかは自ずと見えてくると思います。ことなかれ主義や前例踏襲型では成り行かない時代となりつつあります。是非チャレンジ精神を究極まで磨いていただき、大津市民で良かったなと思える10、50、100年後を目指し知恵を絞ってください。あなた達なら必ずできるはずです。生まれも育ちも大津市民として心から期待しております。	男性	50～59歳	雄琴
「みる」のも「やる」のもスポーツにほぼ関心がない。健康のために運動はしたい(やらねば)と思うが、時間にもお金にも余裕はない。近所に施設や設備があっても多分行かない。自宅でスキマ時間や、“ながら”でできる運動くらいがちょうど良い(NHKのテレビ体操的な)。	女性	50～59歳	小野
手軽に参加、始められることが大切。遊具等の貸し出しやリサイクルも行うと良いと思う。指導者の統一制としてパワハラ、セクハラ等しっかり行ってほしい。	女性	50～59歳	平野
市がどのような活動をしているのかがまったくわからない。いつもイベントがあったことをあとで知ることになり、少しがっかりする。良い企画をされているので、もっともっとSNS等を通して宣伝してほしい。施設も中途半端な部分があり、物足りない。湖・山・川・公園等、自然の中で体験できる、あるものを活かした催しをしてほしい。	女性	50～59歳	瀬田北
ハイキングが趣味なのに、コースに熊が出没したりして怖くて歩けなくなってしまいました。野生動物との共存も考えながら、ハイキングや低山登山を安全に続けられると良いと思います。	女性	50～59歳	木戸
現在、多数の市民は働くことだけで時間が無くなり体力も気力もない。まず、どのようにしたら余裕を生み出せるかを考えなければならないと思います。	男性	50～59歳	富士見
広報誌でスポーツ教室の案内があるのは嬉しいですが、種類が少ないと思います。以前、大津市勤労福祉センターで講座を受けたことがありましたが、2週間に1回だとモチベーションが下がりました。スポーツ活動を活発化させるのには週に1回以上の開催が望ましいのではと思います。	女性	50～59歳	唐崎
小学校や中学(就学)児童の時期に体育の授業で鉄棒、水泳、跳箱など、さまざまなできる・できないの壁に直面し、成績を付けられて、自己肯定感は下がる一方であるのが現状です。本来の体育の授業で狙っていることからすると、大津市に体育学校教育がこのままで良いと思えません。今の子ども達が運動、スポーツを楽しんでいるように改善していくことが、将来大津市民のスポーツ活動の活発化につながると思います。中高年層の市民が健康維持のために運動、スポーツがもっと身近になるような施設を望みます。例えば、広報に簡単な運動やストレッチ等を載せることや、びわこ放送を活用するなど、もっとアピールする必要があるのではないかと思います。	男性	50～59歳	瀬田南
気軽に参加できるスポーツイベントの開催(まずは無料か低料金)。	女性	50～59歳	平野
健康推進アプリの存在を知りませんでした。単に歩数を計測するようなアプリなら、市場に出回っているのに、ヨガやストレッチなどの付加機能を付けて充実させてほしいと思う。また、参加度によって地域のスポーツクラブ体験にチケットを配布するなどのご褒美があればやる気が出る。	女性	50～59歳	堅田
市民運動広場を子ども達にももっと使えるようになれば良いかなと思います。	男性	50～59歳	藤尾
スポーツサークルの紹介。夏の体育館の空調整備。	女性	50～59歳	瀬田
大津市は草津市に比べて施設・施策が充実していないように感じる。施設、新しい店舗の誘致、駅前の整備、活性化に取り組みを計画的に行って欲しい。	女性	50～59歳	瀬田北
歩いて行ける範囲にスポーツ活動ができる場所(学校を利用?など考える。インターネットなどで気軽に予約可。運営は外部に任せるなど工夫するとか…)を準備する。どこで何ができるのか、情報を得にくい。Web上でのわかりやすい情報発信をお願いします(見たい、探したいときにいつでもWebなら可)。例えば、今バスケットしたい時は草津まで行っている(ろくは公園)。近くにあると良い。	女性	50～59歳	晴嵐
今現在、高齢化が進んでおり、それに合わせた施設や場所が必要だと思う。	女性	50～59歳	大石

《60～69歳：61件》

意見	性別	年代	居住地
森や芝生のある大きな公園の造成を要望します(石山)。	男性	60～64歳	晴嵐
居住地周辺にどのような地域コミュニティがあるのか知りません。県のポータルサイトの的なもので情報発信されたり、コミュニティの側からは SNS 等で活動状況を発信されたり、とにかく情報の在りかが分かりません。あまり積極的には探していませんが、紙媒体はまったく見ません、私は。	男性	60～64歳	坂本
湖西のサイクリングロードがないこと危険でもある。歩道の無い、または路肩がほぼ無いところが多く、歩きにくい。地域クラブとかの案内が不十分と思います。	男性	60～64歳	坂本
ごく一部の愛好者のために税金を使うべきではない。	男性	60～64歳	唐崎
スポーツより、道路・水路・市街灯の整備が必要。	男性	60～64歳	木戸
場所(施設)、指導者は重要と思います。大津市内で、世界で活躍してくれる選手が育ってくると良いですね。高齢者に健康寿命が続くように、自宅近くで運動でき参加しやすい企画が増えると良いなあと思います。	女性	60～64歳	仰木の里東
スポーツ施設とまでいかなくとも、子どもから年配者の誰もが運動できる安全な場所(屋内、野外どちらも)を数多く整備していただけるとありがたいです。	女性	60～64歳	瀬田北
学区の運動会、スポーツ大会の実施のされ方も少しずつ変わってきているように思いますが、昔と違って近隣の人と一緒にというのを好まない人が多くなっているように思います。家族で友人と既にあるグループで個々に参加できるイベントや国際交流、語学の学習にもなるようなスポーツ教室を企画されるのはいかがでしょうか。	女性	60～64歳	平野
大津市民が気軽に利用できるスポーツ施設ができれば良いと思います。そんな場所がないのでジムへ通っています。支所などに、いつでも利用できるジムがあると通いやすいです。	男性	60～64歳	下阪本
学区、地域での活動から広げていくことが必要なのかとアンケートを記入しながら思った。	女性	60～64歳	青山
介護等で忙しかったことや、自分自身、観るのは好きでも、運動は苦手なスポーツに対して関心があまり高くないこともあります、「大津市スポーツ推進計画」があることをまったく知りませんでした。ということは、宣伝というか啓蒙活動が上手くできていないということだと思います。自治会の方からアイスアリーナ、ウカル等お知らせがありますが、配布が遅く(アリーナからの)開催日〆切日間近の配布で(これが、推進計画と関わりがあるのかはわかりませんが)真剣味が感じられないといつも思います。誰でも参加できる楽しい企画、対象年齢を絞って参加できる楽しい企画、スポーツに対する関心度に合わせた企画等切り口を考えてはどうでしょうか。好きな人は誰かに言われなくてもスポーツに取り組みます。関心の低い人、時間のない人たちの目をスポーツ(全体の底上げ→県民全体がスポーツが好きで何らかの形で関わる)に向かせることが大切かと思うのですがいかがでしょうか。アンケートの結果はどこかで(広報等)で知らせていただけるのでしょうか? 記載はなかったように思うのですが。	女性	60～64歳	瀬田北
健康のためにはスポーツや運動は必要だと思うが、仕事や生活でいっぱいそのような時間はとれない。所詮、生活や時間にゆとりがある人がするものではないですか。	女性	60～64歳	仰木の里東
今後高齢者がますます増えると思います。フレイル予防、健康寿命のためにおの浜にあるようなスポーツジムなど身近にあれば利用しやすいと思います。例えば支所を活用するなど各地域に1つは欲しいですね。	女性	60～64歳	下阪本
一般市民や高齢者でも、気軽にスポーツを行える環境をもっとたくさん整えてほしいです。初心者でも実施できる施設や教室を開催してもらいたいです。	女性	60～64歳	瀬田東
少なくとも低料金で利用できるジム・プールなどが必要だと思います。	男性	60～64歳	和邇
大学施設の開放。大学職員、専門学生の活用。	女性	60～64歳	木戸
滋賀県は、山や琵琶湖などスポーツをする環境が整っている。ただ大きなイベント、県や市を代表する競技もない。また施設も整っているとはいえない。県内の製造メーカーがセミプロチームを持っているが地域活動PRなどもできていない。このようなアンケートを実施することは今後の活動に期待するも、行政への寄付などのお金の徴収と不透明な支出。そして運営も企業や団体任せ、結局他力本願の姿勢(高島市も同じ)。イベント事で「やりたい」「やりたい」だけの言葉だけの行動はしないことを望みます。スポーツを通じ、子ども達の育成・市民(県民)の健康促進につながる推進をしてほしい。行政として自ら考え、自ら行動する姿勢を市民に示して下さい。	男性	60～64歳	瀬田東
有名人や芸能人を呼んでの交流を通じて人を集める。楽しみながら行う。	女性	60～64歳	瀬田東
気軽に無料で利用できるイベントや施設があればと思う。案内も誰もがわかるようにしてほしい(大津市のライン案内なら利用できる)。	女性	60～64歳	唐崎

意見	性別	年代	居住地
2025年国民スポーツ大会、全国障がい者スポーツ大会の滋賀県開催の周知が広がっていないように思われる。先日、宮崎県に旅行に行った際、空港や駅に垂れ幕や看板があり2027年にあることを認識しました。大津駅に出向くことがないのでそういったものがあるのかわかりませんが、そういった周知の仕方でもありました。全回開催された時、中学生で聖火ランナーも務めたこともあり、盛り上がって欲しいと思います。担当職員さんのご苦労も大変かと思われませんが、滋賀県全体で2025年の大きなイベントになることを願っています。	女性	60～64歳	堅田
駅などでもっと見やすく展示とかしたら興味を見る人が増えると思う。近くの駅では、時々しか気付かない。スポーツ大会が来年開催されることをどれほど知っているのかなと思ってしまった。自治会などで必ず全員の人たちに教えるよう徹底してほしいと思う。応援とかをどんどん提案して見に行ける人たちを集めて盛り上げてほしい。頑張ってください。	女性	60～64歳	膳所
市のスポーツ施設から経営者が変更されて、利用料金が高くなり収入がない身なので辛いです。安い料金でお願いします(お友達ができたので利用しているがいなくなれば辞めます)。どこの県か忘れましたが、公園みたいなところ50m位所に足つぼ、鉄棒みたいな物等々、その作られたところを歩いて行くのですが、誰でもできる、もちろん無料です。滋賀では、その時はなかったのであればいいと思いました。以前のことで忘れてしまっているので詳しく言えなくてすみません。自転車道を作られましたが、自動車に乗っていても迷惑です(狭すぎます)、歩道を通るしかないと思います。自転車の子供もさんと思いきりぶつかりました。日頃思っていたことを書いてしまいました。すみません(幸いケガはなしです)。	女性	60～64歳	仰木の里
気軽に運動できる施設が身近にあれば良いと思うので、充実させてほしいと思います。	女性	60～64歳	瀬田東
身近に施設があり、手軽に使用できるようにすることで活発化させることができると思います。	男性	60～64歳	青山
スポーツ環境の整備、営業時間を長くしてほしい。スポーツ指導者の育成。	女性	60～64歳	長等
すいません。64歳で、近年、体の節々が痛く、また全体が怠く、51歳から早朝ジョギングを6年続けましたが、その後7年は散歩に切り換えています。最近はそれもしんどくなってきてます。皆さんが活動されるのは良いことだと思いますが、個人的には1人でポチポチ散歩を続けられる限りやっただけかと考えてます。	男性	60～64歳	平野
一歩踏み出す勇気がない。手軽に参加できる(例えば買物の途中でも立ち寄れるような…)。	女性	60～64歳	瀬田
フルタイムで出張の多い仕事柄、休日にも用事があったり出勤することがあり、情報に接するのは「おうみ845」などの滋賀県密着型のテレビ番組で流れるものが主なものになってしまいます。国民スポーツ大会開催も「おうみ845」の何かで聞いて知った程度です。興味がなくて申し訳ありませんでした。	男性	65～69歳	仰木の里東
運動施設のリフォーム、特にトイレを最新の基準にしないとお客さん呼び込めないし、観客がいないと選手のメンタルも下がるので、本当にスポーツを推進したいのであれば、キレイで清潔な施設を目指してほしい。どんな公共施設でもトイレは大事なんです。	女性	65～69歳	中央
コロナ以降イベントが少なくなっている、スポーツ活動を活発化させるには興味を持てるような機会が必要かと思えます。高齢者が集まってスポーツに関わるような機会も少ないと思えます。ゲートボールをやってみようとは思わない。	女性	65～69歳	堅田
市民の運動・スポーツ活動を活発化させることが本当に必要かどうかよく考える必要がある。運動・スポーツしたい人は勝手にやっているし、無理強いすることではないと思います。国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が来年滋賀で開催されるようだが、いつまでこのようなことをやるのか大いに疑問である。滋賀はまあ大丈夫だろうけど、人口の少ない自治体によっては大きな県民負担になるような気がします。	男性	65～69歳	逢坂
自身の運動やスポーツ観戦に興味のない方が以外と多い。高齢者でも元気な方は前向きに色々参加されている。公報で無料体験を呼びかけたり自主的に参加できるよう、近くの公園でのラジオ体操など夏休みだけでなく年間を通して行い、参加率でポイント制とかも良いかも。	女性	65～69歳	瀬田北
どんどんアピールすべき。地元開催を(住まい地域での)期待する。地元のボランティアを募るべき(地域の高齢者の活用を)。交通の便は万全に。地域で子どもが外遊びしていない、子どもたちがとびつくスポーツを広めてほしい。	女性	65～69歳	伊香立
全国大会が開催できる施設の充実。	男性	65～69歳	膳所
利用を無料化すること。	男性	65～69歳	石山

意見	性別	年代	居住地
滋賀県出身のトップアスリートによる中高生への直接指導。タレント発掘のためには重要。そのためには市がトップアスリートをしっかり把握しておく必要がある。中高生の部活においても指導者の意識が大切だと思います。例えば、ローイングでいうと2020オリンピックの(2021)時にニュージーランドのチームが瀬田川で合宿していたにも関わらず、地元の中高生にはさほど興味を持っていなかったように思いました。世界のトップクラスの rower が近くで生で見られるのに少なくともボート部の生徒は見るべきでした。ちなみに私は毎日のように練習を見に行っていました。	女性	65～69歳	瀬田南
広報紙等を見るが、色々な情報をどうやってどこから入手すれば良いのかわからない。広報に載っていないスポーツサークルや、イベントがあるようだが、情報を入力できないので参加できない。	女性	65～69歳	中央
年齢を経て、体力が衰え今は筋肉を維持するため、自分一人でもできるウォーキングをしていますが、他のスポーツにも興味があり、気軽に体験できる機会があれば広報してほしい。私が知らないだけかもしれませんが。	男性	65～69歳	唐崎
ゴルフプレーをするための補助金～支給(60歳以上)または年金受給者に、無料でできる卓球場の開設といつでも利用できる。無料でできるパットパットゴルフ場の開設といつでも利用できる。	男性	65～69歳	富士見
健康増進の底上げのためには、運動の苦手な人、家に閉じこもりがちな人を戸外へ導く手立てが必要だと思います。まず、手軽にできるのはウォーキング。近所の店や公園、神社まで気軽に歩く習慣を身に付ける気運を高めることができればと思います。	男性	65～69歳	平野
誰でも手軽にできるスポーツで、楽しく地域の皆さんと交流できるような機会を多く提供していく。一人でも参加しやすいような雰囲気、体験参加などのきっかけづくりが必要。	女性	65～69歳	仰木の里東
運動の大切さを分かってもらおう。近くに運動やスポーツができる場所を作る。定期的に順次高齢者の人たちにも楽しんで体を動かす運動ができるように、指導してくれる人たちが来てくれると嬉しい。	女性	65～69歳	真野
大津市で人気のある陸上競技などが見たかったです。	女性	65～69歳	堅田
情報の発信、シニア向けのスポーツなどお知らせしてほしい。	男性	65～69歳	青山
もっと市民が利用できる施設があちこちでできると嬉しいです。	女性	65～69歳	真野北
活動場所の提供や開放、活動資金の支援が重要だと思う。高齢者が気楽に過ごせる場所の設定かその場所で簡単な運動ができる器具やインスタントのスポーツ教室など工夫してほしい。居場所の無い高齢者(特に男性)が多く、孤立につながると思う。何らかの取り組みが必要だと考えます。	女性	65～69歳	長等
高齢者がスポーツを気軽に参加できるイベントの開催をしてほしい。市が主催の低料金の軽い運動ができる場があれば良いと思います。	女性	65～69歳	仰木の里
やはり身近なスポーツ施設や設備の充実だと思います。簡単な手続きで誰にでも使えるようにすることも大切だと思います。	男性	65～69歳	不明
自治会活動をしていないマンションに住まれている住民への広報活動の強化と運動・スポーツ施設における健康・体力相談の充実を希望します。	男性	65～69歳	長等
近辺に運動施設がないので京都まで行っていたが、電車で通うことに疲れてやめてしまった。レンタルスタジオも湖西には無いので不便。指導者もいなくて、いてもレベルが低いので諦めてしまう。	女性	65～69歳	雄琴
行政だけでは進捗しない。ロータリークラブ等の慈善団体や企業等との連携を強化すること。	男性	65～69歳	日吉台

意見	性別	年代	居住地
人は家庭・学校・社会教育において育てられるものだから、どの児童・生徒さんも学校給食によりバランス良い食事によって健康な身体をつくり、義務教育の体育の授業において到達度目標を達成して、身も心も健全な人間に育つことが望ましい。例えば、好きなクラブ活動でスポーツを選択した人の中には輝く原石のような運動能力を持つ子がいたら、良き指導者に巡り合わせ練習できる場に置いてあげる必要もあるかと思う。そこでの練習によるデータを活用して技術向上を図り、大学や企業と協力して世界へ飛び立てる可能性ある人材を育成して夢が実現されたら素晴らしいことだと思う。小平(スピードスケート)桐生(陸上)大橋(水泳)力士たちがいるように、大津市でも「広報」その他から私たちは運動・スポーツに取り組める「窓口」を開いてもらって、大津市で見守られている一つに「健康寿命を伸ばすためにすべての市民へ」と、もう一つに「世界でも活躍できる人たちのために」と二つの路線でさらに充実した内容を示していただけたら、より活性化すると思います。ジムに数十年通っていますが、近年児童クラブの子どもたちがスイミングに来館している姿を見かけ、微笑ましい取り組みをしておられるのだと思っています。また、同封しました広報・たよりの案内による体操等に参加して地域の人たちとのふれあいの場で楽しませていただいています。何年か前には誰でも乗馬参加申し込みが可能な記事を目にしたことが記憶に残っていたりします。大津市から運動・スポーツに対する充実したこのような取り組みを、隣の市・県・国・世界へ発信されたら、より活性化すると思っています。	女性	65～69歳	瀬田南
問32でほとんどが「わからない」に○を付けました。市で行われているスポーツ施策について知らないで「わからない」に○を付けるしかなかったです。高齢者の年末から3ヶ月位の運動教室の募集がありました。人数が少なすぎて当たらないです。	女性	65～69歳	瀬田北
個々の身近な地域での参加しやすい状況での運動の場を作る。こんな運動の活動があるのだというアピール、広報。コロナ禍後、何もかもが省略化され人と人の交流が減少している。みんなでやれば楽しいんだ、感動するんだってことを地域の運動会、レクリエーションなど省略化されているが交流の場を大々的にしてスポーツ参加をしてもらう(役員さんは大変だと思うが)。ラジオ体操の勧め。地域の交流。	女性	65～69歳	唐崎
誰もが参加しやすいような情報の提供があると良いと思います。	女性	65～69歳	南郷
高齢で腰痛を抱えているため、慎重に歩くことしかできていない。高齢者も含めて身近にスポーツを楽しんでもらうためには場所、競技種目等も踏まえて地域の自治会関係者などで検討してもらう必要があります。	男性	65～69歳	瀬田東
幼少期よりスポーツ活動を始め、体を動かすことの楽しさを知ること。大人になっても(三つ子の魂百までと言います)スポーツに親しめるのではないのでしょうか。大人になってからスポーツを始めるのはかなり大変なことだと自分の経験ですが、実感するところがありました。	男性	65～69歳	田上
運動・スポーツは好きですが、自分の体力と毎日の生活でいっばいで、少しの時間歩く事ができたら良い方です。	女性	65～69歳	堅田
LINEでスポーツ活動に関して、強制的に送ってほしい。自ら検索しないので。	男性	65～69歳	瀬田北
16年前(50歳代)大阪から大津市に転居しました。子育てもなく、地域とのつながりがなく、広報だけの情報です。大津市として取り組まれていることを知らないの申し訳ありません。	女性	65～69歳	仰木の里
個人でも体育施設が使用できるよう(1時間あたり100円程で)。誰もが公平に使用できるように(1組)。障害者に全無料金で使用できるように。大津市はスポーツ行政についての考え方が十分に理解できていないように思われる(知人による)。	男性	65～69歳	瀬田

《70～79歳：47件》

意見	性別	年代	居住地
市主催の大会等は“クラブ”等でのチーム参加がほとんどのように思っている。個人でも参加できると良いが…人によりますが。	女性	70～79歳	晴嵐
家の近くにスポーツ施設やスペースがほしい。集会所などで出張指導してほしい。	女性	70～79歳	日吉台
高齢になると思わぬケガや病気になるリスクが高くなります。1度ケガや病気になると運動不足に陥り、その回復も遅く、月日がかかることになりかねません。まだまだ子や孫の手間を取らせることはできません。このケガや病気の予防にリハビリに効果のある推奨できる予防スポーツリハビリ的なスポーツの考案や紹介をやっていただければ幸いと、リハビリ的な面では治療となるので高齢者でもできる予防スポーツの普及を。	女性	70～79歳	瀬田
私はあまり運動をしてこなかったので必要性が分からない。	女性	70～79歳	平野
知る機会が少ない。	女性	70～79歳	堅田

意見	性別	年代	居住地
施策の整備、身近な公園に設置、管理の徹底、簡易設備（ポケットパークなど）。施設利用について同じグループに連続して貸付の排除（公平さ）（独占的利用の禁止）。集合住宅や地区毎のスポーツ活動の推進、専門的に片寄りがあるのでは（公平さ）。施設利用者の安全確保、指導員の巡回、点検。本アンケートの元である推進計画などについてどれだけの市民が知っているのか。配布で知らなくても知っていることにされるが知ってもらう活動が根本的に必要ではないか。また、健康管理、保険管理サイドとの連携など示すべきではないか。縦割り行政からの脱皮が必要と思われる。	男性	70～79歳	瀬田北
年齢的にスポーツに関わってる人は少数と思います。若い世代がもっと楽しくスポーツできる環境を推進していただければと思います。指導者の養成も大変でしょうが。	女性	70～79歳	滋賀
高齢者でも参加できるように種目を考えてほしい。また、今の若者はシューズ、ウェアをちゃんと着て参加していますが、元気な高齢者は、そんなに揃える物がありません。もっとざつぱらんにジーパンにトレーナーを着て参加できるようにしてはどうでしょうか。	女性	70～79歳	和邇
若い時は、県立体育館のスポーツクラブ。子どもと解放時のスポーツ卓球や、バドミントン等利用してきました。スポーツ少年団の運営等関わってきました。30歳で仕事に就きましたので、その後足が遠のいていました。もともと運動オンチというか、苦手でしたので定年後はますますできていません。活動の活発化について対象とすべき情報、意識がありませんので、申し訳ありません。足腰に不具合も起きてきますので、高齢者に対しては個人差が大きいですので、一概には言えない。それぞれ各自で自分の健康を守ることを大事にしたいと思います。	女性	70～79歳	膳所
年齢に伴う運動機能の低下より以前の問題。日頃からの体力維持には、運動+食事の管理で病気になってからでは遅いです。	女性	70～79歳	和邇
もっと数多くの広報などに情報を載せてほしい。	女性	70～79歳	瀬田東
健康のための運動とスポーツとはまた違うと思う。各年代において必要な運動とはどのような物なのか。〇歳においては〇〇ができて当然とか、赤ちゃんの発育状態のように目安がほしい。不登校になってしまったら通学という運動さえできない。運動好きか嫌いが子どもの頃の楽しい経験がもとになっている。「学校の体育」はできない子を差別するだけで楽しく身体を動かす、必要だから動かすという観点が抜けている。部活でスポーツをするのはまた次元が違う。とにかく人間という動物として必要な運動を学校の体育できちんと教えてほしい。今私はカーブスでフレイルにならぬよう、とりあえず自分自身の昨日を目標に、今日運動しています。	女性	70～79歳	滋賀
サイクリングロードを国道と平行して湖西地区に作ってほしい。湖西は道が狭くて、自転車は車に遠慮して走らなくてはならなくて恐怖そのものです。	男性	70～79歳	雄琴
広報・啓発活動の充実。全国レベル、またプロの試合ができる観戦できる施設整備。グラウンドゴルフや軽スポーツが楽しめる芝生広場の整備（例：希望の丘のような）。低料金での施設利用。散歩、ウォーキングにふさわしい道路通路の整備（例：湖岸なぎさ公園）。湖岸なぎさ公園（大津港―大津プリンス―サンシャインビーチ辺り）を毎日散歩していますが、打ち上げられた水草が放置してあり、悪臭が漂ったり景観が非常に悪くて困っています。県と市の協力体制を作り、またボランティア活動を募ったりして、いつも美しくきれいな心地良い湖岸なぎさ公園にしてください。ぜひお願いいたします。	男性	70～79歳	平野
国スポ障スポは大金をかけてする必要はない。都道府県一回りすれば施設も充実してきて、新しいものを建てる必要はない。既にある施設を修築して使えば良かったと思う。	女性	70～79歳	滋賀
大津市内の歴史探訪でのウォーキングを実施して、老後で体と動かすことが重要であるのでは。	女性	70～79歳	唐崎
サイクリング（ピワイチ）に関して、自転車は車道（青線区分）ではなく歩道を二分するか、自転車専用帯を作るべき（但し、製作費は利用者負担とすべし）。現状車側視点では危険。税金で一部のサイクリングの人のために対応するのは不合理と思う。	男性	70～79歳	南郷
スポーツ用具や施設利用への助成金の交付。	男性	70～79歳	堅田

意見	性別	年代	居住地
皇子山球場となりの県スポーツセンターへ1年ぐらい通って楽しく健康に良かった(持病の手の痛みのためやめた)。私は70歳の女性ですが、膝、腰、手が時々痛みますが、体育館でソフトテニスは痛くなく良かったです。皇子山プールやにおの浜のプール、回数券様式で、利用しやすい価格で、教室をしてほしい。ゆるやかな65歳以上の教室(体力別、元気チーム、普通、ゆるやか)だと参加しやすいのでは、3つグループは無理でも、2グループにしてはどうでしょうか。お仕事、アンケートご苦勞様です。頑張って整備していただくこと楽しみにしています。ありがとうございます。老後30年もあるので90歳頃まで参加できそうなサークルがあればと祈っています。体操教室45分のあと45分間軽スポーツがしたいです。あちこち体の具合が悪いので、前半時間をかけて、ほぐしてその後45分間卓球やソフトテニスで楽しめればと思っています。年を取ると近くが良いです(歩きで)。	女性	70~79歳	滋賀
各種施設が多くありますが、常に特定の団体、チーム等が都合の良い日程を占有してしまい、一般の人々がそこに入れることが少ないと思います。小生の少ない認識で申し訳ありません。	男性	70~79歳	中央
身近な施設で自由に散歩したり、ボール遊び等できる公園のような場所があると、スポーツ活動という程のことはなくても、運動のチャンスが多くあり手軽に楽しめる。体を動かす気持ちになるような場所が近くにあるのが何より必要と考える公園などの管理が難しく、市の管理の手扱きは大きな問題である。市民の楽しめる場所があれば運動も活発になるはずだ。	女性	70~79歳	逢坂
スポーツ活動を市が活発化させる必要はない。個人の問題です。スポーツを必要とする人には気楽に参加できる場があれば良い。	女性	70~79歳	藤尾
高齢化がますます進んで行く中、行政が進んで対策を取らないと動けない老人がますます多くなると思います。※身近な高校、中学校の体育祭に招待参加、老人は観ているだけでも元気がもらえるように思います。	男性	70~79歳	坂本
高齢者なので近場の施設を開放してもらえて徒歩で行ける場所を利用して助かっています。今後とも継続して利用できればありがたいのですが。	女性	70~79歳	小野
私は車の運転免許証を持っていないので、徒歩か自転車で運動ができる施設があったら良いなと思っています。	女性	70~79歳	瀬田
大津市のスポーツ施策は内容的にも充実したものであると思いますが、一般的には認知度が低く残念です。TVやSNS、ポスター等による広報の方法に工夫が必要であると思います。	女性	70~79歳	和邇
一生懸命にやって下さっていることに感謝します!高齢者のため分かりませんが、私自身はもっと早く運動に参加しとけば良かったと思っています。子育て、両親と共に忙しくしてきました。自分のためにしとけば良かったと思っています。	女性	70~79歳	滋賀
参加料無料、また、場所の無料化。受講者に合わせた指導者派遣、依頼方法の簡略化。	女性	70~79歳	坂本
各スポーツ施設やスポーツ会場における体験参加の場があればスポーツ人口増加につながるのではないのでしょうか。興味をそそる広報、面白そうだ、気楽に〇〇するキッカケの場となる施策がほしい。	男性	70~79歳	瀬田東
滋賀県、特に大津市は県庁所在地でありながら、その分野でも活気や意気込みがまったくといていいぐらい感じ取れない。多くの人がそう感じています。私共家族でもよくそのような話をしています。もっと本気で取り組んで下さい。	女性	70~79歳	南郷
高齢者が多いのにそのことに対する対応が極めて不足。本アンケートも80歳以上は無視している、回答欄にない。運転免許返納が重要なのに近隣スポーツ施設がない。県道の歩道(特に西大津付近)が狭すぎる。	男性	70~79歳	滋賀
健康であつたらと思います。元気で手足が自由に動くことをいつも思ってます。一日も早く歩くこと10分ができることを思っております。体操を一年ぐらいですが毎日できてますので、毎日少しでも続けていきます。アンケートをいただきましたが、しっかり答えになつてるのでしょうか。ありがとうございます。ご苦勞様です。失礼致します。	女性	70~79歳	膳所
情報の発信をタイムリーに行う。施設の充実。	男性	70~79歳	瀬田東
市民の健康づくりのためには気軽に楽しめる場所(公園・広場・施設)が必要です。中学校単位間の地域でそのような施設等があれば、スポーツに親しむ機会が増えると思います。	男性	70~79歳	瀬田東
我々市民が生涯スポーツや健康スポーツに親しみ取り組むことも大変大事で意義あるものと考えますが、一方、国内外の一流選手が参加するイベントやプロスポーツを誘致し、市民が観戦できる機会を提供することもスポーツの活性化に寄与するものと考えますが如何でしょうか。どうかそのことを考慮に入れなら地域スポーツ活動推進に取り組んでいただきたくお願いします。	男性	70~79歳	唐崎
情報をたくさん発信してください。より多くの方が興味を持ち、参加できるように(特に高齢者のために)。	男性	70~79歳	小野

意見	性別	年代	居住地
例えば、野球において志向相対する回答。混在で実施されている→安全面と満足度で物足りない→「教室型」と「娯楽型」の差別化が必要→とにかくボールを触れば良いとする人々。指導のための人材育成が肝要となる→体力向上も含めて競技力向上を第一とする人々。	男性	70～79歳	富士見
滋賀県におけるスポーツをしている人としていない人の男女別健康年齢の比較データの作成(ex…毎日 or 週3回以上30分強のウォーキングをしている人としていない人の男女別、平均健康年齢比較データなど)。	男性	70～79歳	日吉台
坂本二丁目に住んでいるのですが、公営のグラウンドまたは広場がないので何か考えてほしい。住宅開発ばかりで家ばかりになっていきます。現在残っている部分を市が買いとり憩いの場にしてほしい。	男性	70～79歳	坂本
高齢になると色々難しいと痛感します。	男性	70～79歳	山中比叡平
滋賀県に住んでから24年も経ちますが大津市が広すぎてわかりません。大津市でも湖西(堅田)に住んでいますが、広報で見て行きたいなあと思っても遠いのが多いです。車か電車に乗らないと行けないのが多いので億劫になります。住んでいる地域(堅田)であると思うのですが、乗り物に乗ってまでは私は70代ですが近くで集まってバスの送り迎えがあると行こうかと思いが、堅田支所でもサークルがありますが、いちいち聞きに行かないとわかりません。堅田、真野、真野北の支所でされていることがわかる広報誌のようなものはないですか、教えてほしいです。	女性	70～79歳	真野
もっと見やすく周知があると参加できると思います。	女性	70～79歳	瀬田
滋賀に来てから40年以上になりますが、周りは70～80代になっています。今現在、若い人達がスポーツを身近に参加し、活動することは、人間形成上にとっても大切だと思います。そのための予算は使ってほしいと思います。私個人としては、はびすこを最大限に利用しています。有難いことだと思っています。利用を始めて1年ですが、友達も増え、足腰、身体の調子がとても良くなりました。予算の都合かも知れませんが、施設の掃除が行き届かなくなっているのは、コロナと同じくらい健康上に害があると思います。支所よりは高齢者の利用が多いため、通うことで精一杯という方が多いです。2024年3月で掃除の委託がなくなったそうです。	女性	70～79歳	瀬田南
新しい施設ばかりでなく、そこにあるはずの施設をメンテナンスしながら長く使うことに力を入れる。施設の清潔度は重要です(ex、手洗い、W・C、食事のための施設)。	男性	70～79歳	真野北
公共施設利用にあたり、丁寧に対応願いたい(上から目線)。空調設備(感染対策、熱中症対策)換気を十分できるよう工夫願います。	男性	70～79歳	晴嵐
体育館やスポーツ施設があっても、団体や一部の団体が利用を独占して、個人や家族での利用がほとんどできない。利用しづらい。	男性	70～79歳	平野
スポーツ施設に行くための交通の便が悪い。	女性	70～79歳	和邇

《80歳以上：15件》

意見	性別	年代	居住地
現在は近所の仲間7名で月1回会館を利用して、頭の体操とラジオ体操程度の運動をしていますが、個人的にお願いできたら会館等で手軽に体を動かしてやる器具を置いてもらえると嬉しいです。ジムみたいに沢山あるのではなく、少し楽しく動かせる程度の数があればと思います。	女性	80歳以上	南郷
前述の通り、体を動かす健康づくりはスポーツのみでないし、勝負事はまったくその道が離れ、まったく好きになれない。勝つことよりももっと重要な世界があることを知らせる事業を行政は考えるべきでしょう。	男性	80歳以上	坂本
高齢者でも参加できるスポーツやそこまでしない人でも参加できるスポーツ、レクリエーション、娯楽的なイベントを開催してほしい。秋などに大々的な大会を定期的に開催し、スポーツの気運を高めてほしい。	男性	80歳以上	瀬田東
大津放送局(NHK)からのニュースで問32に関する情報を提供してほしい。	男性	80歳以上	仰木の里東
以前、町内のグラウンドゴルフに参加させて下さいと申し込みしたところ、断られた。引っ越し(愛知県から)して来たばかりのことですが。	男性	80歳以上	唐崎
テレビを見て楽しんでいます。	女性	80歳以上	富士見
私が元気な頃は市民運動会等に協力させていただきました。今は年齢を重ねましたので自分が協力させていただくことはできなくなりましたが、若い方々には自主的に協力していただきたいと思います。	女性	80歳以上	仰木
若い人の数が増えるよう努力を続けたい。	男性	80歳以上	石山

意見	性別	年代	居住地
障害者の人でももっと運動ができて外を歩いたり、花を見たりしたいと思います。家の中ではうろろしているが外に出ることのできない人もいます。もっとももっとも歩けと医者に言われ、自分も外に出て歩きたい、でも歩けない。とても悔しく思います。歩ける人が羨ましく思います。まずは歩くことが一番と思います。運動は歩くことが一番と思っています。	女性	80歳以上	田上
障害者や高齢者の病気リハビリを兼ねた運動を期待しています。	男性	80歳以上	中央
普及指導員の活用と施設の数が少ない。小学校の運動場の開放と駐車場の提供が少ない。マラソンのコースを変更するのも面白いのでは。小学校と高齢者との交流も少ないように思う。	男性	80歳以上	南郷
高齢者のゲートボールは、他県ではよく見かけますが大津市内では高齢者がゲートボールをやっているのを見たことがありません。適当な広場がないためかもしれません。スポーツや運動をやるには、それなりの場所や施設が必要になります。これを用意するには、予算的に大変なことだと思います。しかし、何とか施設やスペースを確保することをまず考えてもらえればと思います。担当者の皆さん、頑張ってください。	男性	80歳以上	長等
ジョギング、サイクリング、遊歩道の充実。	男性	80歳以上	下阪本
体を壊して永らく入院しており、運動することができません。昔はバイクに乗ってあちこち行っていたことを思い出すと懐かしいです。また元気になって動きまわってもらいたいと思っています。このような母のもとにこのようなアンケートが来てどうするか考えましたが、母ならこう思うという内容を記しました。私自身は前回40数年前のびわこ国体時に自転車の補助役員をしたことを思い出します。体を動かせる機会がどんどん増えることを希望します。スポレクの折は綱引きで参加しました。ビワイチウォーキングもしました。近隣のスポーツ国体、チームの情報を得たいです。	女性	80歳以上	瀬田北
歳を取ると、歩くことしかできなくて、ウォーキングが日課となっております。	女性	80歳以上	膳所

《年代不明：2件》

意見	性別	年代	居住地
各スポーツ全国大会で滋賀県勢の成績がふるわない原因はどうでしょう。指導者の責任でしょうか。それとも人材不足なのでしょう。	男性	年代不明	堅田
県立体育館が閉鎖されるとのこと。市として県に対して代替施設の建設を求めてほしい。また、市民が利用できる体育施設を大津駅、大津京駅近辺に設けてほしい。	性別不明	年代不明	居住地不明

大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査

大津市のスポーツ推進のため、是非ご回答をお願い致します



令和6年11月
大津市



大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査

《市民意識調査のお願い》

市民の皆様には、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成28年度から概ね10年間のスポーツ推進の基本方針などを定めた「大津市スポーツ推進計画」を策定し、令和3年3月には「大津市スポーツ推進計画」の中間見直しを実施し、改定版を作成しました。

そこで、現計画である「大津市スポーツ推進計画（改定版）」の指標の達成状況を把握するとともに、本市のスポーツ推進の問題点や課題、スポーツニーズ等を把握するため、市民意識調査を実施させていただくこととなりました。

調査にご協力をお願いする方々につきましては、市内にお住まいの18歳以上の方の中から2,000人を住民基本台帳より無作為に選ばせていただきました。

つきましては、ご多用とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この調査結果は、統計的に処理し、ご回答いただいたご意見が、他の目的に使用されることは決してありません。皆様の率直なお考えをご記入くださいますよう併せてお願い申し上げます。

令和6年11月

大津市長 佐藤 健 司

《ご記入にあたってのお願い》

- ※ 調査票は封筒の宛名ご本人がお答えください。（ご本人が何かの都合でお答えができず、ご家族に18歳以上の方がおられる場合はその方が代わってお答えください。）
- ※ 設問に従って該当する回答を選び、その番号に○印をつけてください。○印の数は、設問ごとに記載のある数だけ選んでください。
- ※ 「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその具体的内容をご記入ください。
- ※ ご記入後は、同封の返信用封筒で12月20日（金）までにご投函ください。
- ※ アンケート記入の所要時間は、5分～10分程度になります。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：大津市市民部スポーツ課

電話 528-2637

FAX 522-5660

■あなた自身のことをおたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。

- | | | | |
|------|------|-------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 無回答 |
|------|------|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和6年4月1日時点でお答えください)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 1 18～19歳 | 3 30～39歳 | 5 50～59歳 | 7 65～69歳 | 9 80歳以上 |
| 2 20～29歳 | 4 40～49歳 | 6 60～64歳 | 8 70～79歳 | |

問3 あなたの居住地(小学校区)はどこですか。

- | | | | |
|-------|----------|--------|--------|
| 1 小松 | 11 仰木の里 | 21 長等 | 31 田上 |
| 2 木戸 | 12 仰木の里東 | 22 逢坂 | 32 上田上 |
| 3 和邇 | 13 雄琴 | 23 中央 | 33 青山 |
| 4 小野 | 14 日吉台 | 24 平野 | 34 瀬田 |
| 5 葛川 | 15 坂本 | 25 膳所 | 35 瀬田南 |
| 6 伊香立 | 16 下阪本 | 26 富士見 | 36 瀬田東 |
| 7 真野 | 17 唐崎 | 27 晴嵐 | 37 瀬田北 |
| 8 真野北 | 18 滋賀 | 28 石山 | |
| 9 堅田 | 19 山中比叡平 | 29 南郷 | |
| 10 仰木 | 20 藤尾 | 30 大石 | |

問4 一年に1回以上、健康診断を受診していますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問5 障害者手帳をお持ちですか。お持ちの方は障害者手帳の種類をご回答ください。
(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------|
| 1 身体障害者手帳を持っている |
| 2 療育手帳を持っている |
| 3 精神障害者保健福祉手帳を持っている |
| 4 持っていない |

■2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて

問6 2025年に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が滋賀県で開催されることを知っていますか。(国民体育大会は、今年の佐賀県大会から国民スポーツ大会に名称が変更されました)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問7 大津市内で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の競技を直接観戦に行きたいと思いませんか。(〇は1つ)

- | | | | |
|--------|------------|-------------|----------|
| 1 行きたい | 2 できれば行きたい | 3 あまり行きたくない | 4 行きたくない |
|--------|------------|-------------|----------|

問8 問7のように回答した理由をお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 スポーツが好き又は興味のある競技がある
- 2 競技会場の近隣に住んでいる
- 3 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある
- 4 スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない
- 5 競技会場が遠方にある
- 6 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない
- 7 その他 ()

問9 問7で1「行きたい」、2「できれば行きたい」と回答された方で、大津市で開催されるどの競技を直接観戦したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 サッカー (少女女子) 【皇子山総合運動公園陸上競技場】
- 2 サッカー (少女女子) 【伊香立公園芝生グラウンド】
- 3 テニス 【大石緑地スポーツ村テニスコート】
- 4 ローイング (ボート) 【関西みらいローイングセンター (滋賀県立琵琶湖漕艇場)】
- 5 体操 (競技、新体操、トランポリン) 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】
- 6 バスケットボール (成年男子、少年男子) 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】
- 7 バドミントン 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】
- 8 セーリング 【大津市柳が崎特設セーリング会場】
- 9 フェンシング 【ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)】
- 10 空手道 【ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)】
- 11 ライフル射撃 (25m) 【滋賀県警察学校射撃場】
- 12 カヌー (スラローム、ワイルドウォーター) 【瀬田川特設カヌー競技場】
- 13 高等学校野球 (硬式) 【マイネットスタジアム皇子山 (皇子山総合運動公園野球場)】
- 14 バスケットボール (知的障害) 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】
- 15 車いすバスケットボール (身体障害) 【滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ)】

■あなたの運動・スポーツ活動実施状況について

問10 あなたの運動・スポーツの実施状況はいかがですか。(〇は1つ)

- 1 したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている
- 2 したいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない
- 3 あまりしたいと思っていないが、運動・スポーツを実施している
- 4 したいと思っておらず、運動・スポーツを実施していない
- 5 その他 ()

問 1 1 あなたはこの1年間でどんな運動・スポーツをしましたか。(○は3つまで)

1	散歩 (ぶらぶら歩き)	29	ハンドボール
2	ウォーキング (しっかり歩き)	30	ゴルフ
3	ジョギング (ゆっくり走り)	31	ゲートボール
4	マラソン (がんばり走り)	32	グラウンド・ゴルフ
5	陸上競技	33	ボウリング
6	体操 (ラジオ体操等を含む)	34	スポーツ拳法
7	ストレッチ、ヨガ	35	少林寺拳法
8	エアロビクス、ダンス	36	柔道
9	筋力トレーニング	37	剣道
10	野球、キャッチボール	38	弓道
11	ソフトボール	39	空手道
12	サッカー、フットサル	40	なぎなた
13	ラグビー	41	太極拳
14	テニス、ソフトテニス	42	自転車、サイクリング
15	バレーボール	43	登山、ハイキング
16	バスケットボール	44	ボルダリング等のスポーツクライミング
17	ヨット	45	スケートボード、インラインスケート
18	ボート	46	クレール射撃
19	カヌー	47	インディアカ
20	アーチェリー	48	乗馬
21	アイススケート	49	キャンプ
22	アイスホッケー	50	つり
23	スキー、スノーボード	51	なわとび
24	水泳	52	スポーツ吹き矢、カローリングなどの ニュースポーツ
25	トライアスロン	53	ボッチャ
26	バドミントン	54	フライングディスク
27	卓球	55	その他 ()
28	アメリカンフットボール		

問 1 2 問 1 1 で回答された運動も含めて、運動やスポーツを行った回数を全部合わせると、1年間に何回くらいになりますか。(○は1つ)

1	週に3回以上 (年151回以上)	5	年に5～6回程度
2	週に2回程度 (年101～150回)	6	年に2～3回程度
3	週に1回程度 (年51～100回)	7	年に1回程度
4	月に1～3回程度 (年12～50回)	8	まったくしていない

問 1 3 1回30分以上の運動を週2回以上のペースで、1年以上続けているものがありますか。

1	ある	2	ない	3	以前はあったが現在は無い
---	----	---	----	---	--------------

問 1 4 平均的な1週間のうち、10分以上続けて歩く日は何日ありますか。仕事や日常生活で歩くこと、趣味や運動としてのウォーキング、散歩等全てを含みます。

1	週に1日程度	5	週に5日程度
2	週に2日程度	6	週に6日程度
3	週に3日程度	7	毎日
4	週に4日程度	8	まったくしていない

問 1 5 徒歩10分で行ける所へ出かけるとしたら、主にどのような方法で行くことが多いですか。

1	徒歩	2	自転車	3	自動車やバイク	4	その他 ()
---	----	---	-----	---	---------	---	---------

問 1 6 あなたはどのようにして運動・スポーツの情報を得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| 1 家族や友人、知り合い | 5 Instagram、X (旧 Twitter) 等の SNS |
| 2 学校の部活動 | 6 市の公式ホームページや広報誌 |
| 3 テレビ、ラジオや新聞 | 7 雑誌等のスポーツ専門誌 |
| 4 インターネット | 8 その他 () |

問 1 7 どのような条件が整えば、今よりも体を動かせると思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1 身近にスポーツ施設やスペースがあればできる |
| 2 スポーツを教えてくれる人がいればできる |
| 3 痛みや持病が良くなればできる |
| 4 近隣まで出張指導してくれればできる |
| 5 仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる |
| 6 情報が簡単に入手できればできる |
| 7 体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる |
| 8 勤務時間が短くなれば (休日が増えれば) できる |
| 9 家庭など周囲の理解があればできる |
| 10 家事が軽減できればできる |
| 11 その他 () |
| 12 スポーツに興味がない又は体を動かしたいと思わない |

問 1 8 今後、してみたい運動・スポーツはありますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 散歩 (ぶらぶら歩き) | 29 ハンドボール |
| 2 ウォーキング (しっかり歩き) | 30 ゴルフ |
| 3 ジョギング (ゆっくり走り) | 31 ゲートボール |
| 4 マラソン (がんばり走り) | 32 グラウンド・ゴルフ |
| 5 陸上競技 | 33 ボウリング |
| 6 体操 (ラジオ体操等を含む) | 34 スポーツ拳法 |
| 7 ストレッチ、ヨガ | 35 少林寺拳法 |
| 8 エアロビクス、ダンス | 36 柔道 |
| 9 筋力トレーニング | 37 剣道 |
| 10 野球、キャッチボール | 38 弓道 |
| 11 ソフトボール | 39 空手道 |
| 12 サッカー、フットサル | 40 なぎなた |
| 13 ラグビー | 41 太極拳 |
| 14 テニス、ソフトテニス | 42 自転車、サイクリング |
| 15 バレーボール | 43 登山、ハイキング |
| 16 バasketボール | 44 ボルダリング等のスポーツクライミング |
| 17 ヨット | 45 スケートボード、インラインスケート |
| 18 ボート | 46 クレー射撃 |
| 19 カヌー | 47 インディアカ |
| 20 アーチェリー | 48 乗馬 |
| 21 アイススケート | 49 キャンプ |
| 22 アイスホッケー | 50 つり |
| 23 スキー、スノーボード | 51 なわとび |
| 24 水泳 | 52 スポーツ吹き矢、カローリングなどの
ニュースポーツ |
| 25 トライアスロン | 53 ボッチャ |
| 26 バドミントン | 54 フライングディスク |
| 27 卓球 | 55 その他 () |
| 28 アメリカンフットボール | |

■スポーツ支援活動について

問19 スポーツボランティア活動（スポーツ大会のスタッフや自身やお子様が所属する団体やクラブでの補助的な活動）を行ったことがありますか。または、活動をしてみたいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 活動したことがあり、今後ほしい | 5 あまり活動したくない |
| 2 活動したことはあるが、今後はしたくない | 6 まったく活動したくない |
| 3 ぜひ活動してみたい | 7 どちらでもない |
| 4 機会があれば活動してみたい | 8 その他（ ） |

問20 運動・スポーツの指導をしていますか。または、してみたいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|-----------------------|
| 1 指導をしている |
| 2 指導をしたことはあるが、今はしていない |
| 3 指導をしたいが、できていない |
| 4 指導をしたいと思わない |

問22へ

問21 どのような場所で指導をしていますか。または、してみたいと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 スポ少などの小学生の団体 | 6 地域の運動・スポーツ団体 |
| 2 中学校の部活動 | 7 プロスポーツ団体 |
| 3 高等学校の部活動 | 8 高齢者向けの運動教室 |
| 4 中高生向けのスポーツ団体 | 9 その他（ ） |
| 5 大学の部活動、同好会 | |

■運動・スポーツ施設の利用について

問22 あなたが市のスポーツ施設に求めることは何ですか。（○は2つまで）

市のスポーツ施設 例) 各市民運動広場、大津大石淀グラウンド・ゴルフ場、大谷乗馬場 等

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 身近に施設があること | 4 適正な利用料金であること |
| 2 施設の利用手続きが簡単であること | 5 定期的に利用できること |
| 3 施設の整備内容が十分であること | 6 その他（ ） |

■スポーツ観戦について

問23 あなたは、スポーツを直接観戦したり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりすることがありますか。スポーツの観戦には、プロスポーツだけでなく、知人等が参加するアマチュアスポーツや、高校野球などの学生スポーツ、お子様の部活動等の試合観戦を含みます。（○は1つ）

- | |
|--|
| 1 直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 2 直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 3 直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 4 スポーツを見たり聞いたりすることはない |

問24 今後、直接観戦したいと思うスポーツはありますか。（○はいくつでも）

- | | | |
|--------------|---------------|----------------------|
| 1 野球 | 7 マラソン | 13 アイススケート |
| 2 ソフトボール | 8 ラグビー | 14 スケートボード、インラインスケート |
| 3 サッカー、フットサル | 9 柔道・剣道・空手 | 15 自転車ロードレース |
| 4 バレーボール | 10 水泳 | 16 トライアスロン |
| 5 バスケットボール | 11 テニス | 17 その他（ ） |
| 6 陸上競技 | 12 スキー、スノーボード | 18 特になし |

■障害者スポーツについて

問25 障害者スポーツについて、参加したり、観戦したり、関わったことがありますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1 参加したことがある | |
| 2 直接観戦したことがある | |
| 3 指導や介助に関わっている、関わったことがある | |
| 4 スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関わったことがある | |
| 5 テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある | |
| 6 その他 () | |
| 7 観戦したことがない、聞いたことがない | |

■地域でのスポーツ活動について

問26 あなたは、市・教育委員会・市スポーツ協会、自治会や学区体育団体などが主催する運動・スポーツ大会や教室に参加したことがありますか。(○は1つ)

例) 市民体育大会、学区対抗大会(野球大会、グラウンドゴルフ大会など)、学区運動会

- | |
|--------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 知っているが、参加したことはない |
| 3 参加したことがない、わからない |

問27 あなたは、総合型地域スポーツクラブを知っていますか。(○は1つ)

※総合型地域スポーツクラブ：多世代、多種目、多志向の特徴を持つ、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブのこと。

大津市では、特定非営利活動法人BIWAKO SPORTS CLUB、特定非営利活動法人瀬田漕艇倶楽部、特定非営利活動法人スポーツクラブSETAの3つのスポーツクラブがあります。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

■BIWA-TEKUアプリについて

問28 滋賀県下の市町が実施している、健康推進アプリBIWA-TEKUを利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問29 問28で1「利用している」と回答された方で、どのような効果がありましたか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 1 歩く距離が伸びた | |
| 2 日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変わった | |
| 3 健康診断・がん検診を受診するようになった | |
| 4 イベントに参加するようになった・プロスポーツを観戦するようになった | |
| 5 地域の名所に行くなど、外出するようになった | |
| 6 その他 () | |

■eスポーツについて

問30 eスポーツを知っていますか。(〇は1つ)

- 1 したことがある
- 2 知っているが、したことはない
- 3 名前は聞いたことがあるが、よく知らない
- 4 知らない

問31 問30で1「したことがある」、2「知っているが、したことはない」と回答された方で、eスポーツに関してしてみたいことは次のうちどれですか。

(〇はいくつでも)

- 1 試合をテレビ、動画配信などで観戦する
- 2 試合を会場で観戦する
- 3 eスポーツ番組を視聴する
- 4 体験イベントに行く
- 5 プレイヤーとして試合に参加する
- 6 eスポーツ施設などに行く
- 7 eスポーツに関することをインターネットで情報収集する
- 8 SNSなどで、eスポーツに関することを発信・やりとりする
- 9 試合に参加するため、練習したりチームを組んだりする
- 10 その他 ()
- 11 してみたいことはない

■大津市のスポーツ施策について

問32 大津市の運動・スポーツの取組について、どのように感じておられますか。どのくらい満足しているか、どのくらい重要かについて、それぞれあてはまる番号に○印を1つずつつけてください。

○は1つずつ

○は1つずつ

	どのくらい満足しているか						どのくらい重要か					
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
1 広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
2 スポーツ関連情報の提供	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3 スポーツに関する指導者の育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4 スポーツイベントや大会の開催	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
5 市民スポーツの技術向上のための支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6 スポーツ活動団体への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7 身近なスポーツ施設や設備の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8 全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
9 野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10 学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
11 総合型地域スポーツクラブの充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
12 年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13 大学や企業との交流や連携	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14 スポーツを通じた国際交流促進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15 スポーツボランティアの支援・育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16 障害のある人を対象としたスポーツ活動の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
17 高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18 トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
19 運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

